

curriculum book

ANABUKI
COLLEGE

好きを極めて、プロになる。

ア
ナ
ブ
キ

カリキュラムブック

curriculum

穴吹カレッジの体系的で実践的な学び

1976年、それまで実践的な知識や技術を修得して社会へ踏み出していく学びの場所が、専門学校として制度化されました。以後、日本の各地で毎年約20万人が、専門技能を身につけ、地域社会を支える人材として貢献しています。

創立以来、穴吹学園が大切にしているもの

教育理念

職業教育を通して
地域社会に貢献する
人材を育成する

建学の精神

高い専門性と豊かな人間性を育み
地域社会から信頼され
貢献できる人材を育成する

正解のない時代を歩いていくスペシャリストを育む

穴吹カレッジがめざす卒業後の像は「就職内定」だけをゴールとしてとらえていません。むしろ社会に出ても学び続け、人の役に立ち、さらなるキャリアアップを積む姿をめざしています。

入学前から卒業・就職まで一貫した教育体制の構築

令和の時代となり、社会で求められる人材像が大きく変化しています。穴吹学園は毎年学科の育成像を検証し、次の3つの方針を明確にすることで教育の一貫性を向上させています。

入学前

卒業

アドミッションポリシー

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシー

AP

CP

DP

入学選抜での選考方針

教育課程の編成及び実施方針

単位・卒業認定の方針

curriculum

学習・就職サポート

入学から卒業後まで、一人ひとりに対する支援によって社会で活躍できる人材を育成する仕組みが徹底されています。

1 BASE&METHOD 新しい時代の学びを支えるもの

これからの学び支援は、その時々状況に対応しつつ、遠隔授業の導入や、ガイドラインに沿った実習・実技科目の実践などを行います。また社会が求める専門的な知識や技術、人間力を在学中に育むことで、自ら主体的に学び生涯にわたり学生が成長を続けられる教育を提供します。



非認知能力の育成

- ・興味を持つ
- ・行動する
- ・気づく
- ・振り返る

非認知能力とは、自制心・向上心・協調性・コミュニケーション力など学校の成績などとは異なる数値化できない基本的な人格形成要素です。本校では日々の学びと共に目標の設定や振り返りなど随時行い、本人の能力向上を支援します。

2 PROCESS 日々の達成から、やがて資格合格や就職内定まで導く

学生の資格・検定取得指導において、長年実績をあげてきたノウハウを持っています。また、カリキュラムに検定試験対策を組み込み、授業の中で無理なく学習することができます。国家資格などの難関資格は、自主学習時間や放課後の補講でしっかり対策をとっています。

40年にわたって積み上げてきた専門学校のノウハウ

オリジナル教材
理解しやすいように、教員が独自に作成しています。

授業にアプリを利用
アプリを使い、リアルタイムで解答や解説を理解できます。

タブレットの活用
無線LAN環境で、タブレットを使って学べます。

アクティブラーニング
学生が主体的に教え、学び、記憶の定着力を高めます。

自主学習・放課後補講・検定試験対策



自己のキャリア形成を考えると、資格は大きな武器になります。

3 SUPPORT 就職を勝ち取るサポート

学生が学んだことが活かせる仕事に就けるように、バックアップします。開校以来、就職希望者全員、就職に導きました。

キャリアマップ

多方面から寄せられる求人情報を学生のタブレットやスマホで情報を得られるようシステムを導入しています。企業からのスカウトや県内外からの求人にも閲覧できます。

就職専任スタッフによる企業訪問

コロナ禍で企業の採用活動が鈍る中、1日に数十件の企業へアプローチ・訪問を行い、就職への窓口を拡充しています。

就勝ゼミ

就職内定を勝ち取るために、テキストと動画で学ぶオリジナル教材を活用した就勝ゼミを行います。自分自身を成長させ、高い意識を持って就職活動に挑めます。

この他にも **社会人基礎講座** **就職講演会** **企業説明会** など多彩な支援で就職内定まで導きます。

看護学科 [4年制 / 男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

看護学科では、卒業認定・高度専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ものごとを論理的に思考する力を高められる人
- 3 自分と他者を大切にし、自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を高める努力ができる人
- 4 人々の健康と生活に関心と学修意欲を持ち、看護専門職として多職種と協働し続ける意欲のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

看護学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 国家資格に必要な専門的知識を1年次から段階的・主体的に学べるカリキュラムを構築している
- 2 健康の危機的状況を判断し、科学的根拠をもとに基本的な看護援助が実践できる能力を獲得できる
- 3 少子・超高齢化ならびに多様な社会において、人々が自分の健康に関心を持ち生活ができるよう、医療・福祉施設、地域社会の協力・連携のもとで保健指導力を育成する
- 4 講義・演習において各教科の達成目標・到達点を明確にし、学生の成長を客観的に評価するとともに学生自身が自己成長につながる
- 5 学年の枠を超えて学び合う教育環境により、学生が成長を実感しながら学べるプログラムを構築している

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

看護学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および高度専門士の称号を授与する

- 1 看護の知識・技能の習得により、看護師として地域社会・国際社会に貢献できる
- 2 対象の生命を護るために必要な観察力・判断力を身につけている
- 3 科学的根拠に基づいた看護技術力を身につけている
- 4 4年間教育の中で自己の将来像をみつめ、職業観と社会人としての倫理観を醸成し他者に対応できる力を鍛える

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標		1.人間の生命の尊さを理解できる。 2.主体的に学習に取り組む必要性を理解する。	1.人間を身体的・精神的・社会的に統合された生活者として理解できる。 2.看護に必要な基礎的知識と技術を習得する。 3.自己の健康について考えることができる。	1.対象の生命を尊重できる。 2.主体的に学習に取り組む習慣を身につける。	1.人間の成長発達および健康状態に応じた対象の理解ができる。 2.科学的思考に基づいた基礎看護技術の実践ができる。 3.自らの健康に関心を持ち、人々の健康について考えることができる。	1.個性性を尊重した信頼関係を築くことができる。 2.自らの課題を見つけ、学習に取り組むことができる。	1.科学的思考に基づき対象に応じた看護過程を展開できる。 2.対象や関係職種とともに健康問題の解決に向けて考えることができる。	1.人々の権利を擁護する重要性を理解できる。 2.看護に対する探究心を身につける。	1.自らの看護観を明確にすることができる。 2.看護学の発展のための研究方法を理解できる。 3.対象の健康問題の解決のために、関係機関・関係者との連携、調整の必要性を理解できる。
基礎分野	科学的思考の基盤	講義 教育心理学 講義 教育学	講義 情報科学概論 講義 情報モラル 講義 論理的思考の基礎	演習 コンピュータ情報処理演習 講義 看護物理学					
	人間と生活社会の理解	講義 倫理学I 講義 家族社会学 演習 コミュニケーショントレーニングI 講義 法学概論	演習 英語コミュニケーション	演習 コミュニケーショントレーニングII			演習 コミュニケーショントレーニングIII 講義 人間理解の基礎		講義 倫理学II
専門基礎分野	人体の構造と機能	講義 人体の構造学I 人体の機能学I 講義 臨床生化学	講義 人体の構造学II 人体の機能学II 講義 病理学	演習 人体の構造学III (演習) 講義 臨床栄養学					
	疾病の成り立ちと回復の促進	講義 感染防御学	講義 疾病治療学I (呼吸・循環・消化器)	講義 疾病治療学II (内分泌・免疫・血液) 講義 疾病治療学V (生殖系・周産期) 講義 リハビリテーション論	講義 疾病治療学III (脳・運動・精神) 講義 疾病治療学IV (小児・腎・泌)		講義 臨床薬理学		
カリキュラム	健康支援と社会保障制度			講義 社会福祉・社会保障論	講義 公衆衛生学	講義 保健指導論 (健康科学概論含む)	講義 保健統計	講義 看護と法律 (保助看法・関係法規)	
	基礎看護学 地域・在宅看護論 成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学	講義 基礎看護学概論I (概念・歴史)・II (倫理・理論) 演習 基礎看護技術論I (コミュニケーション・感染) 演習 基礎看護方法論I (環境・活動)・II (清潔) 演習 基礎看護技術論II (バイタル・記録)	演習 基礎看護方法論III (食事・排泄) 演習 臨床援助技術論I (与薬) 講義 臨床援助技術論II (経過別・症状別) 演習 看護演習I 講義 成人看護学概論 講義 老年看護学概論 講義 小児看護学概論	講義 臨床援助技術論II (検査・治療) 演習 基礎看護技術論III (フィジカル) 講義 在宅看護概論 演習 看護演習II 講義 成人看護方法論II (アレルギー・血液) 講義 老年看護方法論I (運動・腎) 講義 小児看護方法論I (発達段階別) 講義 母性看護学概論 演習 臨床援助技術論IV (看護過程) 演習 臨床援助技術論V	講義 地域・在宅看護方法論I (家族援助) 演習 看護演習IV 講義 成人看護方法論I (呼吸・循環) 講義 成人看護方法論III (脳・代謝) 講義 小児看護方法論II (症状別看護) 講義 母性看護方法論I (妊娠・分娩) 講義 精神看護学概論	講義 地域看護学 演習 在宅看護方法論II (技術) 演習 看護演習V 講義 老年看護方法論II (生活等) 演習 小児看護方法論III (看護過程) 講義 母性看護方法論II (産褥・育児)	演習 看護演習VI 演習 看護演習VII・VIII 講義 精神看護方法論I (症状別看護) 講義 成人看護方法論IV (消化器・生殖)	演習 看護演習IX 演習 看護演習X 演習 精神看護方法論III (看護過程) 演習 地域・在宅看護方法論II (展開)	講義 精神看護方法論II (生活)
専門分野	看護の統合と実践		実習 基礎看護学I 実習 (対象理解)	実習 基礎看護学II 実習 (日常生活援助)	実習 成人・老年看護学I 実習 (看護過程)	実習 救急蘇生法I	講義 看護研究I (基礎)	演習 看護研究II (実践) 演習 救急蘇生法II 演習 看護の展望 演習 看護演習X・XI	講義 国際看護論 講義 災害看護論 講義 看護管理論I・II 講義 総合看護セミナー
	臨地実習				実習 成人・老年看護学II 実習 (急性期・回復期) 実習 成人・老年看護学III 実習 (慢性期・終末期) 実習 成人・老年看護学IV 実習 (リハ・継続) 実習 地域看護学実習	小児看護学実習 母性看護学実習		実習 地域・在宅看護論実習 実習 看護の統合と実践実習 実習 精神看護学実習 実習 生活援助実習 (施設)	
スケジュール		4月 ●新入生歓迎行事 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●臨地実習 (基礎I) ●看護リフレクション	4月 ●新入生歓迎行事	10月	4月 ●新入生歓迎行事	10月	4月 ●新入生歓迎行事	10月 ●模擬試験 ●看護リフレクション
		5月 ●宣誓式参列	11月	5月 ●宣誓式	11月 ●救急蘇生法 (日赤救急員救急法)	5月 ●模擬試験	11月	5月 ●模擬試験 ●専門領域別臨地実習 ●宣誓式参列	11月 ●看護研究発表
		6月	12月 ●冬休み	6月 ●模擬試験	12月 ●冬休み	6月 ●専門領域別臨地実習	12月 ●冬休み	6月 ●模擬試験	12月 ●模擬試験 ●卒業前技術演習 ●冬休み
		7月 ●穴吹祭	1月	7月 ●臨地実習 (基礎II) ●穴吹祭	1月	7月 ●穴吹祭	1月 ●研究会参加	7月 ●穴吹祭	1月 ●模擬試験
		8月 ●夏休み	2月 ●模擬試験	8月 ●看護リフレクション	2月 ●臨地実習 (成人I)	8月	2月	8月 ●模擬試験 ●BLSプロバイダー講習	2月 ●看護師国家試験 ●看護観発表
		9月 ●スポーツ大会	3月 ●医療系海外研修 (※希望者) ●春休み	9月 ●スポーツ大会	3月 ●看護リフレクション ●医療系海外研修 (※希望者) ●春休み	9月 ●看護リフレクション	3月 ●看護リフレクション ●医療系海外研修 (※希望者) ●春休み	9月	3月 ●卒業式

目指す資格

- 看護師 [国家資格]
- BLSプロバイダーコース合格 (日本循環器学会)
- 赤十字ベーシックライフサポーター認定 (日本赤十字社)
- 救急法救命員

主な科目内容

教育心理学	人格形成および発達に果たす教育の役割を理解し自他とともにその関わり方に教育的配慮ができる力を養う。コミュニケーションの基礎となる人間関係論を学ぶ。
教育学	教育の諸分野 (理論・教授法・学級運営・カリキュラム) に関する基礎知識、最近の教育課題、および学校現場での実践について学ぶ。
コンピュータ情報処理演習	コンピュータによる情報処理の基本操作、及びデータの情報化を看護に活用するための基本技術を学ぶ。
倫理学 I・II	社会的存在としての人間共存の規範・原理から、社会的合意により成り立っている倫理に基づいた看護実践の根拠を学ぶ。
コミュニケーショントレーニング I・II・III	対人援助の基礎となる自己理解・他者理解、およびグループ活動に必要なコミュニケーション・スキルを学ぶ。また、実習時には自己評価・他者評価 (患者・指導者・教員) により自己のコミュニケーション能力の自己分析をし、新人看護師として自分の意見や感情をアサーティブに表現できる能力を身につける。
人体の構造学 I・II	看護観察、看護判断、看護技術を根拠に基づいて実施するために人体の構造を系統立てて学ぶ。
人体の構造学III (演習)	解剖体の目視により人体の構造を系統的に形状・位置関係を確認し、解剖学用語で説明するとともに、科学的看護の根拠について学ぶ。
疾病治療学 I・II・III・IV・V	症状観察、看護判断、看護ケアを科学的に根拠に基づいて実施するために、人体に起きている当該領域にかかわる疾患の臨床症状、検査所見、画像所見などについて学ぶ。
リハビリテーション論	病院や施設だけでなく在宅療養者や地域で生活している人を対象にリハビリテーション計画を把握し、チームの一員として活動・調整できる基礎的技術を学ぶ。
看護と法律 (保助看法・関係法規)	看護実践において生じている様々な問題を制度・法律との関連、及び人々の健康問題の解決に必要な社会資源の開発や保健医療福祉サービスを評価し調整するために必要な、保健医療福祉の法的基礎を学ぶ。
社会福祉・社会保障論	生活者の保健・医療・福祉サービスを効率的で質の高いものとするために、社会福祉・社会保障の理念・法制度・体系及び生活支援のあり方を学ぶ。
保健指導論	人々の心身の健康、疾病・障害予防、疾病の発生・回復及び改善過程と社会的条件との関連を学ぶ。健康を維持するための自然治癒力・ホメオスタシスの考えを基に病気の科学的な見方を学ぶ。患者家族の生活習慣等行動変容への支援の在り方、および健康な生活を維持・改善・創造するために必要な社会資源の活用方法を学ぶ。
基礎看護技術論 I・II	看護展開の基礎となる対人関係技術、感染予防、バイタルサイン技術の基礎を学ぶ。
基礎看護方法論 II (清潔)	対象の個性性をふまえた清潔援助を実施するための基本的技術・観察力・判断力を演習を通して学ぶ。
臨床援助技術論 I (与薬)	既習の知識を活用し、薬物療法を受ける対象のニーズに即した、正確かつ安全な与薬技術の基本を学ぶ。
看護研究 I・II	最近の研究の動向や研究方法の特徴などについて理解し研究論文の書き方について学ぶ。看護研究I及び、これまでに習得した知識・技術・態度を統合して、看護研究の進め方について学ぶ。
救急蘇生法 I・II	根拠に基づいた心肺蘇生を中心とした救急看護の理論と基礎的技術を学び、多様な救急場面において速やかに行動できるよう心肺蘇生について継続的に学習する。
地域看護学	「地域コミュニティを軸とした協働のまちづくりの実践について」行政担当課による講義を踏まえて、コミュニティの意義とあり方が理解でき、看護師が行う地域看護活動について学ぶ。
看護演習 I～XI	既習学習を総合し、模擬患者に必要な看護援助を根拠に基づいて実践する。臨地実習で受け持った患者への看護を振り返り考察し、対象に必要なより良い援助のための一般原則や実践理論について学びを深める。看護を学生間・教員と探求する。

医療事務・ドクター秘書学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

医療事務・ドクター秘書学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 保険請求事務知識を習得するために、高等学校の教育内容を幅広く学修している人
- 3 患者に誠実に向き合う人間力、接遇を真剣に獲得しようとする人
- 4 地域医療のために役割を果たす医療人へと成長していこうとする意欲をもった人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

医療事務・ドクター秘書学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 「医科」「歯科」「調剤」「介護」「ドクター秘書」の診療報酬請求事務知識と保険知識ならびに関連法規を体系的に学び、検定試験に合格できる授業構成とする
- 2 病院の顔となる医療事務員やドクター秘書として対応できる接遇、事務員としてはパソコン操作スキルや文書作成等を演習を中心として授業を実施する
- 3 社会人として即戦力となるべきコミュニケーション力を高め、チーム医療の一員として活躍できる他職種連携を意識した主体的・対話的な授業を実施する
- 4 医療現場と連携をとりながら、法改正等社会に変化に対応した内容の授業を実施する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

医療事務・ドクター秘書学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 医療と福祉のすべての施設で働けるように「医科」「歯科」「調剤」「介護」「ドクター秘書」の5つの分野の知識を習得し、地域社会・国際社会に貢献できる
- 2 日本の保険制度の全体像と各種保険制度の知識から診療報酬請求事務知識とパソコン技能などの現場対応力を身につけている
- 3 他職種と連携を取りながらメディカルスタッフの一員として常に患者とその家族に安心感を与えられる接遇を身につけている
- 4 入職後も校訓「日々は前進」の精神で変化し続ける社会や法改正に対応できるよう自ら学び続ける力を身につけている

目指す資格

- メディカルクラーク (医科) (歯科)
- 調剤事務管理士
- 介護事務管理士
- ドクターズクラーク
- 医療秘書検定
- サーティファイ認定 (Word、Excel)
- 日商簿記検定
- 歯科助手技能認定
- ビジネス文書検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	医療保険制度や診療報酬の医科・調剤の基礎知識を学び、レセプト作成技術を習得する。またWord、Excel、簿記などの知識や技術やコミュニケーション力も身につける。	医科・調剤の検定合格、さらに歯科保険請求事務知識や医師事務作業補助業務の知識を習得する。就職活動に向けての社会人基礎知識も習得する。	歯科・介護の検定合格、さらに医科・調剤の基礎知識をもとにレセプトコンピュータの操作技術も習得する。手話も含め就職面接に対応できるコミュニケーション力を身につける。	歯科助手や電子カルテなどの演習を通して技術を身につけ、さらには研究課題演習を通し、自らの疑問に対して答えを導き出す力やプレゼンテーション力も身につける。
カリキュラム	講義 医療事務	講義 医療事務	講義 医師事務作業補助Ⅱ	
	講義 医療関連法規	講義 医療秘書	講義 調剤事務Ⅱ	
	講義 調剤事務Ⅰ	講義 医師事務作業補助Ⅰ	講義 歯科事務Ⅱ	
		講義 調剤事務Ⅰ	講義 介護事務	
		講義 歯科事務Ⅰ	講義 病院管理学	
	講義 人体構造・機能論			
	演習 コンピュータ演習Ⅰ	演習 コンピュータ演習Ⅰ	演習 コンピュータ演習Ⅱ	演習 コンピュータ演習Ⅲ
			演習 医療コンピュータ演習Ⅰ	演習 医療コンピュータ演習Ⅱ
				演習 介護コンピュータ演習
			演習 プレゼン演習	演習 電子カルテ演習
演習 コミュニケーショントレーニング	演習 コミュニケーショントレーニング	演習 手話		
		演習 研究課題演習Ⅰ	演習 研究課題演習Ⅱ・Ⅲ	
講義 簿記	講義 簿記	演習 メディカルマナーⅢ	演習 歯科助手演習	
演習 メディカルマナーⅠ	演習 メディカルマナーⅡ	演習 社会人基礎講座Ⅱ	演習 社会人基礎講座Ⅲ	
	演習 社会人基礎講座Ⅰ	実習 医療機関実習Ⅱ		
	実習 医療機関実習Ⅰ			
スケジュール	4月 ●入学前セミナー ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●新入生歓迎行事	10月 ●始業式 (後期)	4月 ●新入生歓迎行事 ●始業式 (前期)	10月 ●始業式 (後期)
	5月	11月 ●医療秘書検定 ●日商 (全経) 簿記検定	5月 ●メディカルクラーク (歯科)	11月 ●ビジネス文書検定
	6月	12月 ●メディカルクラーク (医科) ●冬休み	6月	12月 ●冬休み
	7月 ●穴吹祭	1月 ●調剤事務管理士	7月 ●介護事務管理士 ●ドクターズクラーク ●就職研修 ●穴吹祭	1月
	8月 ●サーティファイ認定 (Word) ●夏休み	2月 ●サーティファイ認定 (Excel) ●医療機関実習Ⅰ ●終業式 (後期) ●実習報告会	8月 ●医療機関実習Ⅱ ●夏休み	2月 ●研究課題発表 ●学内学術大会
	9月 ●スポーツ大会 ●実習報告会	3月 ●春休み	9月 ●スポーツ大会 ●実習報告会	3月 ●卒業式

主な科目内容	
医療事務	医療保険制度・診療報酬算定・公費負担制度を理解し、医科点数表をもとに診療録から診療報酬明細書の作成を学ぶ。
調剤事務Ⅰ・Ⅱ	薬剤に関する基礎知識と各疾患別の投薬に関する知識を学ぶ。また、調剤報酬請求の知識をもとにレセプトの書き方を学び、レセプトコンピュータの操作技術も学ぶ。
歯科事務Ⅰ・Ⅱ	歯科診療の基礎となる口腔の知識も合わせて学び、歯科のレセプトが作れるだけでなく、幅広い歯科の知識を習得する。
介護事務	介護保険制度の仕組みを理解し、居宅サービスおよび施設レセプトを作成できる。
医師事務作業補助Ⅰ・Ⅱ	医師事務作業補助者の業務内容と役割を理解し、各医療文書を作成できるようにする。
医療関連法規	医療保険制度、診療報酬算定、公費負担制度など法の概念と制度の仕組みを理解し、保険請求事務業務の意味を知る。
医療秘書	医療秘書として必要な秘書的技能、医学関連知識、医療用語の知識を身につける。
コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	Wordを使った一般的な文書作成の基礎と文書表現の方法、またExcelソフトの基礎を理解し、パソコンを使った表およびグラフが作成できる技能を学ぶ。
医療コンピュータ演習Ⅰ・Ⅱ	基本的な医療保険請求事務と手書きレセプト演習の知識をもとに医療事務コンピュータでの操作技術を学び、レセプトコンピュータソフトを使いこなせる技術を身につける。
介護コンピュータ演習	介護保険コンピュータソフトを操作しながら問題演習を解くことにより、介護保険制度自体の理解を深め、介護保険コンピュータソフトを使いこなせる技術を身につける。
コミュニケーショントレーニング	コミュニケーションの大切さを学び、ビジネスシーンにも通用するプレゼンテーション技法の基礎を身につける。より効果的な相互コミュニケーションの取り方を主体的に学ぶ。
人体構造・機能論	人体の基本的仕組みを系統的に理解すること (解剖学・組織学) と、その動き (生理学) を学び、生命の「いとなみ」の基本を学ぶ。
簿記	簿記を学習することにより社会に出てから役立つ計数感覚を身につけ、基礎的な簿記原理・記帳・決算などに関する初歩的な経理実務を理解し身につける。
メディカルマナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ	受付事務員としての接客マナーの重要性を理解し、基本知識・技能を学び、患者とのやり取りの中での受け答えがロールプレイングを通してできるようにする。
社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	就職活動の面接に対応できるような自己分析や業界研究を行い、また一般教養の基礎知識やマナーを習得し、就職試験に対応できる力をつける。
医療機関実習Ⅰ・Ⅱ	医療機関における医療事務員の働きや役割を知るとともに業務の流れを理解し、実際の窓口業務を実習を通して学ぶ。
手話	聴覚障害の特性や聴覚障害者の生活およびコミュニケーション方法を理解することを目的とし、手話技能を学ぶ。
研究課題演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	グループごとにテーマを決めて研究、発表を行う。医療事務職として学会等で発表する機会に向けて、そのスキルを身につける。
プレゼン演習	PowerPointによる資料の作成、発表、講評を行うことで、実践的な理解およびコミュニケーション能力を高める。
病院管理学	医療事故、院内感染防止対策や個人情報保護対策などの安全管理対策に関する法令等の知識や、医療機関で働くにあたっての医療従事者等の職業理解を深める。
電子カルテ演習	診断書などの文書作成補助、診療録記録への代行入力等電子カルテシステムで利用する技術と知識およびDPCに対する理解と知識も身につける。
歯科助手演習	歯科助手として活躍できる人材を目指し、実際の歯科医院を想定して診療助技術を学ぶ。

2021年度 卒業生就職先一覧 （順不同）

就職先	所在地
穴吹医療大学校 看護学科	
医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院	沖縄県
医療法人沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院	神奈川県
医療法人錦秀会	大阪府
医療法人光生会 光生会病院	愛知県
医療法人社団三愛会 三船病院	香川県
医療法人社団重仁 まるがめ医療センター	香川県
医療法人社団松和会 池上総合病院	東京都
医療法人社団仁康会 本郷中央病院	広島県
医療法人社団明芳会 新戸塚病院	神奈川県
医療法人仙養会 北摂総合病院	大阪府
医療法人博愛会 牧港中央病院	沖縄県
医療法人和の会 与那原中央病院	沖縄県
沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院	沖縄県
沖縄県病院事業局	沖縄県
公益財団法人甲南会 甲南医療センター	兵庫県
公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院	神奈川県
香川医療生活協同組合 高松平和病院	香川県
香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院	香川県
香川県厚生農業協同組合連合会 滝宮総合病院	香川県
香川県病院局	香川県
高松市立みんなの病院	香川県
国家公務員共済組合連合会 KKR高松病院	香川県
三豊市立永康病院	香川県
三豊総合病院企業団	香川県
社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院	沖縄県
社会医療法人真泉会 今治第一病院	愛媛県

2022年度 卒業生就職先一覧 （順不同）

就職先	所在地
穴吹医療大学校 看護学科	
医療法人沖繩徳洲会 南部徳洲会病院	沖縄県
医療法人社団恵仁会 府中恵仁会病院	東京都
医療法人社団寿愛会 羽崎病院	香川県
医療法人社団重仁 まるがめ医療センター	香川県
医療法人社団誠馨会 千葉メディカルセンター	千葉県
医療法人社団八葉会 大石記念病院	東京都
医療法人仁友会 南松山病院	愛媛県
医療法人博愛会 牧港中央病院	沖縄県
沖縄医療生活協同組合	沖縄県
沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院	沖縄県
沖縄県病院事業局	沖縄県
公益財団法人操風会 岡山旭東病院	岡山県
香川医療生活協同組合 高松平和病院	香川県
香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院	香川県
香川県厚生農業協同組合連合会 滝宮総合病院	香川県
香川県病院局	香川県
高松市病院局 高松市立みんなの病院	香川県
社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院	沖縄県
社会医療法人敬愛会 中頭病院	沖縄県
社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院	香川県
社会医療法人財団池友会 福岡和白病院	福岡県
社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院	福岡県
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院	沖縄県
社会福祉法人恩賜財団 済生会横浜市南部病院	神奈川県
社会福祉法人恩賜財団 済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院	東京都
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会茨木病院	大阪府
社会福祉法人恩賜財団 香川県済生会 香川県済生会病院	香川県
地方独立行政法人 那覇市立病院	沖縄県
独立行政法人国立病院機構 兵庫中央病院	兵庫県
日本赤十字社 沖縄赤十字病院	沖縄県
日本赤十字社 高松赤十字病院	香川県

就職先	所在地
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	沖縄県
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院	沖縄県
社会医療法人有隣会 東大阪病院	大阪府
社会福祉法人恩賜財 済生会支部 大阪府済生会泉尾病院	大阪府
社会福祉法人恩賜財団済生会 岡山済生会総合病院	岡山県
社会福祉法人恩賜財団済生会支部 埼玉県済生会 川口総合病院	埼玉県
宗教法人セブンスデー・アドベンチスト教団 神戸アドベンチスト病院	兵庫県
倉敷医療生活協同組合 コープリハビリテーション病院	岡山県
地方独立行政法人 那覇市立病院	沖縄県
地方独立行政法人市立東大阪医療センター	大阪府
東京都立多摩総合医療センター	東京都
徳島健康生活協同組合 徳島健生病院	徳島県
独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院	香川県
日本赤十字社 高松赤十字病院	香川県
穴吹医療大学校 歯科衛生学科	
あさはら歯科	香川県
いぬい歯科えり矯正歯科	香川県
医療法人昭和会 川上矯正歯科医院	香川県
かたぎり歯科クリニック	香川県
げんき歯科・矯正歯科	香川県
しもむら歯科医院	香川県
せお歯科クリニック	香川県
みらい歯科クリニック	香川県
医療法人しらい歯科クリニック	香川県
医療法人にいもと歯科医院	大阪府
医療法人みどりの歯科医院	香川県
医療法人栄信会 とだ歯科医院	広島県

就職先	所在地
医療法人歯っぴー	香川県
医療法人社団グローバル会 デンタルステーション谷本歯科医院	香川県
医療法人社団タカシ歯科クリニック	香川県
医療法人社団ゆずか こうざと矯正歯科クリニック	香川県
医療法人社団雅月会 いちはら歯科クリニック	香川県
医療法人社団叶夢会 やまだ歯科クリニック	香川県
医療法人社団健歯会 東小金井歯科CLINIC	東京都
医療法人社団秋桜会 木谷歯科医院	香川県
医療法人社団智美会 ブラザ若葉歯科	埼玉県
吉村歯科・吉村矯正歯科	大阪府
空と海の歯科クリニック	香川県
新津田沼歯科クリニック奏の杜	千葉県
大西歯科医院	香川県
兵庫町歯科	香川県

穴吹医療大学校 医療事務・ドクター秘書学科

医療法人財団博仁会 キナシ大林病院	香川県
医療法人社団耕寿会 河田歯科医院	香川県
医療法人社団大塚整形外科医院	香川県
医療法人社団蓮成会 蓮井歯科・ファミリークリニック	香川県
株式会社四電技術コンサルタント	香川県
株式会社西日本ファーマシー	香川県
社会医療法人財団大樹会 総合病院回生病院	香川県
板東歯科医院 南昭とオフィス	徳島県

就職先	所在地
穴吹医療大学校 医療事務・ドクター秘書学科	
いぬい歯科えり矯正歯科	香川県
株式会社アインホールディングス	香川県
株式会社フェイスグループ	香川県
医療法人 杓永整形外科	岡山県
医療法人財団博仁会 キナシ大林病院	香川県
医療法人社団 高松内視鏡診断クリニック	香川県
医療法人社団なつめ会 美術館診療所	香川県
医療法人社団みどり会 加藤病院	香川県
医療法人社団秋桜会 木谷歯科医院	香川県
株式会社ファーマシィ	香川県
社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院	香川県

2023年度 卒業生就職先一覧 （順不同）

就職先	所在地
穴吹医療大学校 看護学科	
IMSグループ 板橋中央総合病院	東京都
医療法人おもと会 大浜第一病院	沖縄県
さぬぎ市職員(さぬぎ市民病院)	香川県
医療法人タビック 沖縄リハビリテーションセンター病院	沖縄県
社会医療法人社団東京巨樹の会 東京品川病院	東京都
医療法人徳洲会 神戸徳洲会病院	兵庫県
医療法人徳洲会 南部徳洲会病院	沖縄県
医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	愛知県
医療法人博愛会 牧港中央病院	沖縄県
沖縄医療生活協同組合 沖縄協同病院	沖縄県
株式会社互恵会 大阪回生病院	大阪府
香川県厚生農業協同組合連合会 屋島総合病院	香川県
高松市立みんなの病院	香川県
国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院	神奈川県
国立大学法人香川大学 香川大学医学部附属病院	香川県
三豊総合病院	香川県
社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	沖縄県
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院	沖縄県
社会医療法人敬愛会 中頭病院	沖縄県
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会中津病院	大阪府
社会福祉法人恩賜財団 香川県済生会病院	香川県
社会福祉法人恩賜財団 東京都済生会中央病院	東京都
独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院	香川県
独立行政法人地域医療連携推進機構 りつりん病院	香川県
愛媛県職員	愛媛県
医療法人専心会 西条市立周桑病院	愛媛県

就職先	所在地
医療法人社団三愛会 三船病院	香川県
医療法人社団重仁 まるがめ医療センター	香川県
医療法人徳洲会 成田富里徳洲会病院	千葉県
医療法人徳洲会 和泉市立総合医療センター	大阪府
沖縄県病院事業局	沖縄県
日本赤十字社 高松赤十字病院	香川県
社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市南部病院	神奈川県
社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院	沖縄県
社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院	香川県
社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会吹田病院	大阪府
地方独立行政法人 那覇市立病院	沖縄県
徳島県厚生農業協同組合連合会 吉野川医療センター	徳島県
独立行政法人国立病院機構 米子医療センター	鳥取県
穴吹医療大学校 歯科衛生学科	
かたぎり歯科クリニック	香川県
医療法人歯っぴー こうだOCEAN歯科	香川県
医療法人歯っぴー 丸亀こうだ歯科医院	香川県
たけだ歯科クリニック	沖縄県
にしむら歯科医院	徳島県
はしもと歯科	香川県
ひらの歯科	香川県
みぎ歯科三越通りクリニック	香川県
ムツミ歯科医院	香川県
伊東歯科矯正歯科医院	香川県
医療法人翠山会 天六ほのぼの歯科	大阪府
医療法人社団アップル歯科クリニック 梅田アップル歯科	大阪府
医療法人社団 しのまる歯科ゆかり矯正こども歯科	香川県

就職先	所在地
医療法人社団 にこにご歯科	香川県
医療法人社団 小野歯科医院	香川県
医療法人社団 青田歯科	香川県
医療法人宝永会 藤田歯科医院	大阪府
三豊総合病院	香川県
森岡歯科	大阪府
藤村歯科医院	愛媛県

穴吹医療大学校 医療事務・ドクター秘書学科

医療法人歯っぴー こうだおとこども歯科	香川県
医療法人仁寿会 吉田病院	香川県
医療法人財団博仁会 キナシ大林病院	香川県
医療法人社団龍里会 わたなべ耳鼻咽喉科	香川県
株式会社アインファーマシーズ	香川県
株式会社ザグザグ	香川県
株式会社ニチイ学館	香川県
社会医療法人石川記念会 HITO病院	愛媛県
社会医療法人財団大樹会 総合病院 回生病院	香川県
百十四リース株式会社	香川県

パティシエ・ベーカリー学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

パティシエ・ベーカリー学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 製菓・製パンに関心があり、技術を身につける意欲がある人
- 2 協調性や自主性があり学び続ける意欲がある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

パティシエ・ベーカリー学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 製菓衛生師免許取得の為、専門的な知識と技術を習得するカリキュラムを構成する
- 2 製菓実習では基礎から学び、業界に即応できる実践能力を身につけ多様な実習により更に技術を磨く
- 3 日々の講義や実習で学習の習慣を身につけ成長を実感し、製菓・製パン業界で働く意識を高める

DP

目指す人材像
ディプロマポリシー

パティシエ・ベーカリー学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる製菓・製パンの知識や技術を身につけている
- 2 食品に関する衛生の知識を習得し、安全な食品を提供する責任を理解し実践能力を身につけている
- 3 コミュニケーション能力を身につけ、人と接する中で素直に意見を聞き常にサービス業の精神で人と接する柔軟な能力を身につけている
- 4 多様化するニーズに対応するため自主的に探究する考えを身につけている

目指す資格

- 製菓衛生師 [国家資格]
- 菓子製造技能士 (2級) [国家資格]
- パン製造技能士 (2級) [国家資格]
- ジュニアパリスト
- ジュニアショコラティエ

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	製菓・製パンに関する基本的な知識や安全でおいしい商品を作る技術を習得し、国家試験 (製菓衛生師) の合格を目指す。		商品製造のスキルを向上させるとともに、製造・陳列・販売まで店舗営業の流れを習得する。菓子製造技能士2級の技術習得を目指す。	
カリキュラム	<p>講義 食品学</p> <p>講義 栄養学</p> <p>講義 演習 食品衛生学</p> <p>講義 公衆衛生学</p> <p>講義 社会</p>	<p>講義 衛生法規</p> <p>講義 食品学</p> <p>講義 栄養学</p> <p>講義 演習 食品衛生学</p> <p>講義 公衆衛生学</p>	<p>演習 コンピュータ実習</p> <p>講義 接客マナー</p> <p>講義 フードマネジメント</p> <p>演習 製菓・製パン教養</p> <p>演習 菓子技術</p> <p>演習 ベーカリー実習</p> <p>演習 パリスト実習</p> <p>演習 洋菓子実習Ⅰ</p> <p>演習 洋菓子実習Ⅱ</p> <p>演習 和菓子実習</p> <p>演習 ショコラティエ実習</p> <p>演習 卒業研究・製作Ⅰ</p> <p>講義 食と色彩</p>	<p>演習 ベーカリー実習</p> <p>演習 カフェ・店舗実習</p> <p>演習 洋菓子実習Ⅲ</p> <p>演習 卒業研究・製作Ⅱ</p>
	<p>講義 製菓理論</p> <p>演習 製菓実習</p>	<p>講義 製菓理論</p> <p>演習 製菓実習</p>		
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●オリエンテーション	10月 ●ジャパンケーキショー東京見学 (希望者)	4月	10月 ●ジャパンケーキショー東京出品・見学 (※希望者)
	5月 ●産学連携講習会	11月 ●校内デコレーションコンテスト	5月 ●就職研修	11月 ●産学連携講習会
	6月 ●中四国ブロックケーキコンテスト見学 ●食文化研修	12月 ●インターンシップマナー研修 ●冬休み	6月 ●中四国ブロックケーキコンテスト出品 ●食文化研修	12月 ●冬休み
	7月 ●穴吹祭	1月	7月 ●穴吹祭	1月
	8月 ●夏休み	2月 ●フランス研修・留学 (希望者) ●卒業研究制作展 ●インターンシップ開始 ●春休み	8月 ●夏休み	2月 ●フランス研修 (希望者) ●卒業制作展 (作品展示・カフェ運営)
	9月 ●スポーツ大会	3月 ●国家試験対策授業開始	9月 ●パテたま (菓子・パン販売実習) 開始～1月まで ●秋カフェ運営 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式

主な科目内容	
洋菓子実習Ⅰ・Ⅲ	洋菓子を製造することで、応用の技術・工程を理解し、安全でおいしい商品を製造できる実践力を身につける。
卒業研究・製作Ⅰ・Ⅱ	1年次で身につけた基礎を応用し、工芸菓子作品作りに取り組む。チョコ、飴、シュガー、マジパン、バタークリーム、パン、和菓子素材などを扱い工芸菓子・パンを製作する。
菓子技術	洋菓子を実際に製造することで、その技術・工程を理解する。菓子製造技能士2級の実技試験対策をする。スポンジ焼成ナッペ、被膜、絞り、パイピングの技術演習をする。
ショコラティエ実習	チョコレートの製造や技術、特性を理解することにより、チョコレートの知識や製造技術の習得をする。
洋菓子実習Ⅱ	フランス菓子やピエスモンテなど、様々な基礎から応用まで実践し習得する。また、フランスの菓子文化を理解し感性を磨く。(留学希望者)
和菓子実習	和菓子を製造することで、風情や季節に応じた菓子作りの技術・工程を理解し、安全でおいしい商品を製造できる実践力を身につける。
カフェ・店舗実習	材料の仕入れから販売まで店舗の実務を経験し、「品質管理技術」の習得を目指す。また、カフェの実務を経験し、接客マナーを身につける。
ベーカリー実習	パンを製造することで、基礎ならびに応用技術・工程を理解する。各国の特徴あるパンについての製パン技術を習得する。
パリスト実習	カフェの実務 (コーヒーの技術) を経験し、一定レベルの製品作成の技術を習得する。
食と色彩	色彩の基本理論を身につけ、色による食欲の影響や食空間を効果的に演出する方法を習得する。
製菓・製パン教養	パティシエ・ブーランジェとして身につけておく事が望ましいマナー・教養を身につける。
接客マナー	専門職 (パティシエ・ブーランジェ) にふさわしい言葉づかいや接客技術について学ぶ。
コンピュータ実習	Word・Excelの基本操作を習得し、日常に利用できるようにする。また、パソコンを使った計算やチラシ作成の技術を身につける。
フードマネジメント	時代のニーズに沿ったショップの運営・店作りの基本を学ぶ。

介護福祉学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

介護福祉学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 介護を学ぶための基礎的な学力を身につけている人
- 3 協調性、主体性、素直に聞く態度、目標を達成しようとする態度を身につけている人
- 4 人の役に立ちたいという強い意欲を持つ人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

介護福祉学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 専門的な知識と技術の習得を図るため実践のカリキュラムを構成する
- 2 「学習の習慣」を身につけ、「自己効力感」を育て、「成長を実感」できる体験を提供する
- 3 介護福祉士としての使命感や責任、ホスピタリティマインドについて学べる場を提供する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

介護福祉学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる介護技術を身につけている
- 2 介護が必要な人の正しい理解と介護理論、福祉制度の専門的知識に裏付けられた支援を選択する判断力を身につけている
- 3 介護が必要な人に寄り添う温かい心、感謝の気持ちと笑顔、豊かな対話により周囲と協力する態度を身につけている
- 4 根拠に基づいた、実践的な技能による、安全で安心な介護を身につけている

目指す資格

- 介護福祉士 [国家資格]
- 認知症ライフパートナー検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	尊厳の重要性及び、障害や発達について理解できるようになる。また基本的な介護技術並びに、人体の仕組みについて学び、利用者とのコミュニケーションができ、観察ができるようになる。	利用者の全体像を理解し、学んだ介護技術を活用できるようになる。また、アセスメント、高齢者の特徴、ターミナルケア、喀痰吸引の基礎を理解できる。	社会制度の仕組みと、介護保険制度の概要を理解する。また実習において介護過程の展開ができ、利用者の方に喜ばれるレクリエーションを学ぶ。国家試験に向け知識を習得する。	基礎的な被服、調理の技術を習得し、安全な住生活について学習する。疾病や傷害に合わせた支援ができるように医療的ケア基礎研修を終え、点字や手話について学ぶ。また、国家試験合格を目指す。
カリキュラム	講義 人間と尊厳と自立	講義 介護福祉総論	講義 生活と福祉	講義 社会保障制度
	講義 コミュニケーション技術Ⅰ	講義 人間関係とコミュニケーション	講義 人間関係とコミュニケーション	講義 コミュニケーション技術Ⅱ
	講義 文章理解	演習 生活支援技術Ⅳ 介護予防とレクリエーションⅠ	演習 生活支援技術Ⅳ 介護予防とレクリエーションⅡ	演習 コンピュータリテラシー
	講義 介護の基本Ⅰ・Ⅱ	講義 介護の基本Ⅰ・Ⅱ	講義 介護の基本Ⅲ	演習 生活支援技術Ⅱ (居住環境の整備)
	演習 生活支援技術Ⅰ		演習 生活支援技術Ⅱ	実習 生活支援技術Ⅲ (被服)
	講義 介護過程Ⅰ	講義 介護過程Ⅱ	講義 介護過程Ⅱ・Ⅲ	実習 生活支援技術Ⅲ (調理)
	演習 介護総合演習基礎	演習 介護総合演習Ⅰ	演習 介護総合演習Ⅲ	実習 生活支援技術Ⅲ (住居)
	実習 介護実習Ⅰ・Ⅱ	実習 介護実習Ⅱ	実習 介護実習Ⅱ	実習 介護実習Ⅰ・Ⅱ
	講義 発達と老化の理解Ⅰ	講義 発達と老化の理解Ⅱ	講義 障害の理解Ⅱ	
	講義 認知症の理解Ⅰ	講義 認知症の理解Ⅱ	講義 障害の理解Ⅰ	
講義 こころとからだのしくみⅠこころ	講義 こころとからだのしくみⅡ	講義 こころとからだのしくみⅢ		
講義 こころとからだのしくみⅠからだ		講義 医療的ケア		
		演習 医療的ケア演習		
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●交流会 ●オリエンテーション	10月	4月 ●交流会	10月 ●介護実習Ⅰ (在宅系サービス実習)
	5月	11月	5月 ●就職研修	11月
	6月 ●介護実習Ⅰ (通所系サービス実習)	12月 ●介護実習Ⅱ (施設実習) ●冬休み	6月 ●介護実習Ⅱ (施設実習)	12月 ●冬休み
	7月 ●穴吹祭	1月	7月 ●穴吹祭	1月 ●介護福祉士国家試験
	8月 ●夏休み	2月	8月 ●夏休み	2月 ●卒業制作展
9月 ●介護実習Ⅱ (施設実習) ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
人間の尊厳と自立	尊厳の保持、自立・自律の支援、ノーマライゼーション、利用者のプライバシーの保護、権利擁護、介護の基本的な理念を学ぶ。
人間関係とコミュニケーション	人間関係の発展や後退とコミュニケーションのあり方について学び、円滑なコミュニケーション方法や援助者としてのコミュニケーションの基礎について学ぶ。
生活と福祉	家族、地域、社会との関連から生活と福祉をとらえる。
社会保障制度	社会保障制度の発達、体系、財源等についての基本的な知識を学び、介護保険制度の概要と、サービス利用までの流れを学習する。
文章理解	国家試験に対応できる文章力を養う。
コンピュータリテラシー	Word、Excel、PowerPointと、インターネットの安全な利用について学習する。
介護の基本Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	介護福祉士について、その制度、業務範囲、職業倫理、リスクマネジメントについて学ぶ。
コミュニケーション技術Ⅰ・Ⅱ	基本的なコミュニケーション技術を学び、家族、利用者の状態に対応したコミュニケーション技術を習得する。
生活支援技術Ⅰ・Ⅱ	基本的な介護技術を学び、自立支援について学習する。また利用者の状態に合わせた介護技術、福祉用具について学ぶ。
生活支援技術Ⅱ (居住環境の整備)	居住環境の整備、福祉用具の活用、利用者の環境整備の方法を学ぶ。
生活支援技術Ⅲ (家事の介護)	利用者の家事援助全般について学習する。
生活支援技術Ⅲ (被服)	基本的な裁縫技術を修得する。
生活支援技術Ⅲ (調理)	基本的な調理技術、献立の立て方などを学ぶ。
生活支援技術Ⅲ (住居)	安全な住宅をテーマに住居模型を作成し、利用者にとって快適な住居環境を学習する。
生活支援技術Ⅳ 介護予防とレクリエーションⅠ・Ⅱ	レクリエーションプログラムの立案について学習し、自らレク支援が実践できるスキルを養う。
介護過程Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	介護過程の目的、意義、展開、アセスメント、介護計画の立案、実施、評価方法について学習し、個性のある支援ができるスキルを養う。
介護総合演習基礎Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	介護実習に向けた注意点、記録の書き方、実習の取り組み方などを学習する。
介護実習Ⅰ・Ⅱ	通所系、在宅系、施設実習において、介護福祉士としてのスキルを学習する。
発達と老化の理解Ⅰ・Ⅱ	人間の成長と発達の基礎的理解を図り、老年の発達と成熟について学習し、高齢者の特徴について学ぶ。
認知症の理解Ⅰ・Ⅱ	認知症を取り巻く状況、医学的側面、認知症の基礎について学習し、具体的支援方法を習得する。
障害の理解Ⅰ・Ⅱ	障害の基礎的理解、医学的側面、具体的支援方法、家族への支援について学習する。
障害の理解Ⅱ (視覚障害者の理解)	視覚障害者の介助方法、点字について学習する。
障害の理解Ⅱ (聴覚障害者の理解)	聴覚障害者とのコミュニケーション方法、手話について学習する。
こころとからだのしくみⅠこころ・Ⅰからだ・Ⅱ・Ⅲ	こころとからだのしくみについて学習し、疾病についての知識を習得する。また様々な場面における人体の変化を学ぶ。
医療的ケア	医療職との連携のもとで、安全・適切に医療的ケアを実施できるよう、知識、技術を習得する。
医療的ケア演習	喀痰吸引、経管栄養の演習を行う。

こども保育学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

こども保育学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 保育を学ぶための基礎的な学力を身につけている人
- 3 協調性、主体性、素直に聞く態度、目標を達成しようとする態度を身につけている人
- 4 子どもに対し愛情深く、高い志を持って社会に貢献する意欲を持つ人

CP

教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

こども保育学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 専門的な知識と技術の習得を図るため実践的カリキュラムを構成する
- 2 「学習の習慣」を身につけ、「自己効力感」を育て、「成長を実感」できる体験を提供する
- 3 保育者としての使命感や責任、愛情について学べる場を提供する

DP

目指す人材像
ディプロマポリシー

こども保育学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる保育技術を身につけている
- 2 子どもの命と成長を守る高度な専門性と広い基礎知識、地域を支え、家族を支える幅広い視野を身につけている
- 3 子どもに寄り添い家族に温かく接する心、感謝の気持ちと笑顔、豊かな対話により周囲と協力する態度を身につけている
- 4 専門知識と観察力を背景とした多彩な保育を身につけている

目指す資格

- 保育士 [国家資格]
- 幼稚園教諭2種免許 [国家資格]
- 社会福祉主事 (任用資格)

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	保育・教育の本質を理解する。保育の内容について基礎的な技術を身につける。	幼児理解を深め、保育者としての力を身につける。実習を通して観察する力を育む。	特別な配慮が必要な幼児への理解と支援方法を学ぶ。子育て支援からみる保護者との関わり方を理解する。教育・保育実習を通して、現場で通用する保育技術を学ぶ。	心理学を通して、発達過程・心の理解・心の疾患について知識を深める。現場で活躍できる保育者として、保育観を確立し、今後の課題を見つける。
一般教養科目	講義 日本国憲法 実技 生涯スポーツ 講義 健康科学 演習 英会話Ⅰ 講義 情報処理入門Ⅰ	講義 日本国憲法 実技 生涯スポーツ 講義 社会人基礎講座Ⅰ	講義 社会人基礎講座Ⅱ	講義 社会人基礎講座Ⅱ 講義 情報処理入門Ⅱ
保育の本質・目的に関する科目	講義 社会福祉 講義 社会的養護Ⅰ	講義 教育原理 講義 教育者論	講義 保育原理 講義 子ども家庭福祉 講義 子ども家庭支援論	
理解の対象の科目	講義 幼児の心理学 講義 こども学概論	演習 子どもの理解と援助 講義 こども学概論	講義 保育の心理学 講義 精神保健 講義 子どもの保健	講義 保育の心理学 講義 子ども家庭支援の心理学 講義 青年心理学 講義 子どもの保健 講義 子どもと文学 演習 子どもの食と栄養
カリキュラム	講義 保育課程総論 演習 保育内容総論 演習 健康(指導法) 演習 造形表現(指導法) 演習 音楽表現(指導法) 演習 言葉(指導法) 講義 幼児と人間関係 演習 人間関係(指導法) 講義 幼児と環境 演習 環境(指導法) 演習 劇あそび(指導法)	講義 保育課程総論 演習 子どもの健康と安全 講義 乳児保育Ⅰ 演習 造形表現(指導法) 演習 幼児と音楽表現 演習 幼児と言葉	演習 社会的養護Ⅱ 演習 子育て支援 演習 幼児への特別な支援 演習 幼児保育Ⅱ 演習 幼児と健康 演習 音楽表現技術	演習 障害児保育 演習 健康Ⅱ
その他の科目	講義 教育方法論 演習 保育演習Ⅰ	演習 保育演習Ⅰ	講義 教育相談 演習 保育演習Ⅱ	演習 卒業研究
保育・教育実習	演習 保育実習事前事後指導Ⅰ	実習 保育実習Ⅰ(保育所) 演習 保育事前事後指導Ⅰ 実習 保育実習Ⅰ(施設) 演習 教育実習事前事後指導Ⅰ	演習 保育実習事前事後指導Ⅱ 演習 保育実習事前事後指導Ⅲ 演習 教育実習事前事後指導Ⅱ 実習 教育実習Ⅰ・Ⅱ	選択実習 保育実習Ⅱ(保育所) (選択) 保育実習Ⅲ(施設) (選択) 演習 保育・教職実践演習
スケジュール	(4月) ●入学前学習 ●入学式 ●オリエンテーション (5月) (6月) (7月) ●穴吹祭 (8月) ●夏休み (9月) ●スポーツ大会	(10月) (11月) ●保育実習Ⅰ(保育所) (12月) ●冬休み (1月) ●保育実習Ⅰ(施設) (2月) ●卒業制作発表会見学 (3月) ●春休み	(4月) (5月) ●教育実習(1回目) ●就職研修 (6月) (7月) ●教育実習(2回目) ●穴吹祭 (8月) ●夏休み (9月) ●スポーツ大会	(10月) ●保育実習ⅡまたはⅢ (11月) ●保育士資格申請 (12月) ●冬休み (1月) ●幼稚園教諭資格申請 (2月) ●卒業制作展 ●卒業制作発表会 (3月) ●卒業式

主な科目内容	
情報処理入門Ⅰ・Ⅱ	パソコンの仕組みや歴史など基本的なことを学習する。また、ワープロソフトのWordや計算機のExcelなどを学習することにより、就職現場において効率的な業務を行なえるようにする。
社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ	働くとはどのようなことなのかをベースにライフサイクルと仕事について考えていく。また、社会人としての一般常識を中心に授業を行う。
子ども家庭福祉	現代社会における子ども家庭福祉の意義と歴史の変遷を理解した上で、子どもの人権擁護・子ども家庭福祉の制度と実施体験を学ぶ。
保育者論	保育者の役割・職務内容と倫理について理解する。保育者の連携・協働について学び、保育者の資質向上とキャリア形成について学ぶ。
保育の心理学	保育実践に関わる発達理論等の心理学的知識を踏まえ、発達を捉える視点について学び、心理学の基礎を習得し、養護及び教育の一体性や発達に即した援助の基本となる子どもへの理解を深める。
子どもの食と栄養	健康な生活の基本としての食生活の意義や栄養に関する基本的知識を習得し、子どもの発育・発達と食生活の関連について理解する。
幼児と音楽表現	和音感、リズム感などピアノの力をつける。その上で、子どもの経験や様々な表現活動と音楽表現を結びつける遊びの展開などにも視点を向けていく。
幼児と健康	子どもの心身の発達や子どもを取り巻く環境等と、保育所保育指針に示される保育の内容を理解した上で、子どもの生活と遊びに展開するために必要な知識や技術を実践的に習得する。
幼児と人間関係	乳幼児期の発達と領域「人間関係」を理解する。子どもと保育者の関わり、遊びの中の人との関わり、生活を通して育つ人との関わりを学ぶ。
幼児と環境	乳幼児期の発達と領域「環境」を理解する。子どもを取り巻く環境の変化を理解し、子どもの発達と環境の関係性について学ぶ。
幼児と言葉	子どもが生活の中で、経験したことや考えたことなど、自らが自分なりのことばで表現し、相手の話すことばを聞こうとする意欲や態度を育て、ことばに対する感覚やことばで表現する力を養う。また、絵本や紙芝居の読み聞かせなど実践的な学習をする。
幼児への特別な支援	障がい児、その他の特別な配慮を要する子どもについて、保育における計画の作成や援助の具体的な方法と、家庭への支援や関係機関との連携・協働について理解する。
青年心理学	青年期における、発達の特徴、身体の発達、知的発達、自己形成、人間関係の発達、社会的発達、青年と文化、精神病理現象と、青年期への心理的援助等について学ぶ。
保育演習Ⅰ・Ⅱ	保育現場で生かせる保育者としての専門的な技術(手遊び・歌・絵本・おりがみ・あやとり等)を習得する。また、保育園や幼稚園で実践的な保育を経験し、保育者としての技術と子どもへの言葉かけや立ち居振る舞いなどを学ぶ。
保育・教職実践演習	学習を通して身につけた「保育者に求められる知識・技術・資質等」を学生自身で振り返り確認する。また、実習等を通して保育の課題等を分析し、保育士、保育現場、地域、社会に求められることは何か、多様な視点から考察する力を習得する。
保育実習Ⅰ(保育所)	保育所の役割や機能を具体的に理解するとともに、観察や子どもとの関わりを通して子どもへの理解を深める。
保育実習Ⅰ(施設)	児童福祉施設等の役割や機能を具体的に理解するとともに、観察や子ども・利用児(者)との関わりを通して子ども・利用児(者)への理解を深める。
保育実習Ⅱ(保育所)または保育実習Ⅲ(施設)	Ⅱでは、保育実習Ⅰでの経験と今後の学習をふまえて、自己課題をもち保育所の保育を実際に経験する。この実践を通して、保育所の保育士に求められる資質・能力・技術を修得し、さらに自己課題を明確にしていく。 Ⅲでは、保育所以外の児童福祉施設などの役割や機能について実践を通して理解を深める。また、これらの実践の中で家庭と地域の役割などに気づき、保護者支援、家庭支援のための知識、技術、判断力を養う。
教育実習Ⅰ・Ⅱ	幼稚園における教育実践について専門教育科目で獲得した幼児教育に関する知識、技能を活用しながら体験的にまた総合的に認識を深め、幼児教育に関わる理論と実践を統合していく。
卒業研究	今まで経験した実習先で感じ、子どもに学んで欲しいこと、興味を持ってほしい内容を考え、各自オリジナルのエプロンシアターを作成し、発表する。
英会話Ⅰ	日常的で平易な会話文を学びながら英語表現、イディオムや文法を習得する。
保育原理	保育の意義及び目的を理解し、保育者として子どもや保護者に関わるために必要となる基本的な視点や取り組み姿勢を深める。
子どもの理解と援助	保育実践において、実態に応じた子ども一人ひとりの心身の発達や学びを把握することの意義について理解し、子どもの体験や学びの過程において、子どもを理解する上で基本的な考え方を学ぶ。
子ども家庭支援の心理学	生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得し、初期経験の重要性、発達課題等について理解し、家族関係等について発達の観点から理解し、子どもとその家庭を包括的に捉える視点を習得する。
子どもの保健	子どもの心身の健康増進を図る保健活動の意義を理解した上で、子どもの身体的な発育・発達と保健について学ぶ。
乳児保育Ⅰ・Ⅱ	乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割等について理解する。保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。
子育て支援	保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援について、その特性と展開を具体的に理解する。
教育相談	子ども達の周りにいる大人達の役割や対応はどうあるべきかを学んでいく。また、カウンセリングの基礎知識を学び、保育者がカウンセリング・マインドをもち、子ども達や親に対する基本的援助の方法を学ぶ。
社会的養護Ⅰ・Ⅱ	現代社会における社会的養護の意義・歴史の変遷の把握を基盤に、子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本を学ぶ。
保育課程総論	保育の内容の充実と質の向上に資する保育の計画及び評価について理解し、全体的な計画と指導計画の作成について、その意義と方法を学ぶ。

グラフィックデザイン学科 グラフィックデザイン

専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

グラフィックデザイン学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ポスター、Web、キャラクターなどのデザイン全般の制作に興味があり、身につけたデザイン力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぶとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

グラフィックデザイン学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 デザインツールによる実習を通して、デザイナーとしての基礎的な知識と技術を習得する
- 2 豊かな創造力と確かな表現力を身につけたスペシャリストを育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

グラフィックデザイン学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 ポスターデザイン、Webデザイン等のグラフィックデザイナーとして必要な基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 自己の課題を見出し、創造性を発揮して総合的に解決できる実践力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動でき、かつコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- サーティファイ主催 Illustrator®クリエイター能力認定試験
- サーティファイ主催 Photoshop®クリエイター能力認定試験
- Webデザイナー検定
- 色彩検定

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	デザインソフトの操作技術やさまざまな画材を使ったイラスト表現を通してデザインの基礎を学ぶ。また、心理効果に基づいた配色や印刷・Webに関する技術などを身につける。	実践的な課題制作、コンペや企業との産学連携デザインに取り組む。また、プレゼンテーション力の強化やポートフォリオ制作など就職活動に向けての準備を行う。	クライアントからの依頼を想定した実践的なデザイン課題に取り組む。また、紙媒体、Web、映像などにおいて伝えたい内容に応じて表現できる技術力を習得する。	2年間の集大成となる卒業制作に取り組むことで、デザインの企画から完成までの流れを学ぶ。また、広告や販売促進グッズ、Webサイトなど幅広い作品を制作する。
デザイン基礎・応用力UP	演習 Illustrator基礎	演習 InDesign演習		
	演習 Photoshop基礎 I	演習 Photoshop基礎 II		
	演習 DTP基礎	演習 DTP実践	演習 DTP応用	演習 DTP実務
	演習 グラフィック基礎 I	演習 グラフィック基礎 II	演習 GD演習	演習 CI演習
演習 ベーシック・デザイン	演習 修了制作		演習 卒業制作	
デザイン知識力UP		演習 クライアントワーク I	演習 クライアントワーク II	
	講義 コピー概論	講義 ブランニング概論	演習 アドタイジング	演習 コミュニケーションデザイン
	講義 アイデア発想法		演習 グッズデザイン演習 I	演習 グッズデザイン演習 II
	講義 色彩計画			
	講義 Webデザイン基礎			
	講義 Webコーディング基礎 I	講義 Webコーディング基礎 II		
デザイン実践力UP		演習 3D演習	演習 グラフィックワーク I	演習 グラフィックワーク II
	講義 グラフィックデザイン概論		演習 絵本制作演習 I	演習 絵本制作演習 II
			演習 イラストレーション I	演習 イラストレーション II
人間力UP		講義 社会人基礎講座 I	講義 社会人基礎講座 II	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月	4月 ●オリエンテーション	10月
	5月	11月 ●Webデザイナー検定 ●色彩検定 ●東京研修	5月	11月 ●Webデザイナー検定 ●色彩検定 ●東京研修
	6月 ●色彩検定	12月 ●Photoshop検定 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●Photoshop検定 ●冬休み
	7月 ●Webデザイナー検定 ●Illustrator検定 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	7月 ●Webデザイナー検定 ●Illustrator検定 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)
	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式

主な科目内容	
グラフィック基礎 I・II	SDGs視点を取り入れた企業広告の制作を基礎から学ぶ。
グラフィックデザイン概論	グラフィックデザインが持つ社会的役割とデザインに必要な考え方やアイデアやデザインを支える文字やビジュアルなどの要素と機能を理解する。
ベーシック・デザイン	講義および演習を通して、色彩や形態、構成、視覚伝達等に関する基礎的な知識と表現方法について学習する。
Illustrator基礎 Photoshop基礎 I・II	グラフィックデザインにおけるIllustrator・Photoshopの基本操作から応用・活用方法などを、様々な課題制作を通して身につけ、印刷などのDTP業務に必要な基礎知識・技術・ルールを習得する。
色彩計画	好き嫌いなどの感覚的な表現だけでなく、あらゆるデザインのカラーコーディネートに活かせる、理論的・体系的な色づかいができる知識や技法を学ぶ。
Webデザイン基礎 Webコーディング基礎 I・II	Web制作におけるデザイン制作の基本を理解し、Webデザイン制作からHTMLコーディングまで学習し、Webサイトを制作できるスキルを身につける。
DTP基礎・実践 DTP応用・実務 InDesign演習	産学連携を中心として、クライアントの意向を反映した実践的なデザイン制作を学ぶ。また、InDesignの基本操作を学び、ページ物の作品制作を行う。
DTV演習	AfterEffectsの基本操作および映像制作の知識を習得し、デジタル動画作成による画像の視覚的な効果表現方法を身につける。
GD(グラフィックデザイン)演習	課題のテーマを調査・理解し、製作条件を満たしつつ、個性的なビジュアルを完成させることができるように、グラフィックデザインを展開する力を身につける。
CI演習	リサーチに基づいたコンセプトを考え、それに基づいたビジュアルを作成することができるように、デザインの体系化と企業理念に基づいたCI計画を学ぶ。
コピー概論	多くのCM作品などを見ることで、クリエイティブすること、表現することに興味を持ち、言葉の楽しさと奥深さ、広がり、大切さを理解する。
ブランニング概論	現在の市場、生活者の動向などマーケットの概要を知り、企画に役立つ情報や知識、理論を映像を交えながら理解する。
アドタイジング	グラフィックデザイナーとして必要な基礎知識、企画力、アイデア、そしてそれらを相手に伝えるプレゼンテーション能力を、各媒体の制作を通して養う。
コミュニケーションデザイン	企画領域はもちろん、広報をベースとして総合的にコミュニケーションをデザインする技能を学び、どのような業界でも通用する「ソリューション」を身につける。
アイデア発想法	脳のメカニズムを知る事で効率よくアイデア発想を行えるポイントを理解し、日々のトレーニングを続けて右脳を活性化させる。
グッズデザイン演習 I・II	パッケージ・カレンダー・化粧箱など、さまざまなグッズを企画・制作する。卒業制作関連のグッズ制作に取り組む。
グラフィックワーク I・II	産学連携の課題を元にグラフィックデザインの仕事について学ぶ。
絵本制作演習 I・II	絵本は、各ページに作者と読者の想いが込められた総合芸術である。その事を理解するために、たくさんの絵本を読み、触れながら、絵本の製作方法を学習する。
イラストレーション I・II	イラストレーションの仕事について理解を深め、求められるイラストおよび考え方、技術を学ぶ。商業イラストを中心に制作する。
修了制作・卒業制作	テーマに対し、企画・コンセプトを十分に練りこんで、実施テーマに沿った総合的なデザインの企画・制作・プレゼンテーションを行う。
社会人基礎講座 I・II	社会人として知っておかねばならないコミュニケーションの技法と自主的に行動する思考、実践力を養う。また、就職活動対策としてのコミュニケーション教育やプレゼン技術について学び、社会人としてのマナーや知識を習得する。
クライアントワーク I・II	クライアントのニーズを理解し、要件定義から制作・納品までの流れを学び、スケジュール管理と効果的な情報収集の重要性を身につける。

グラフィックデザイン学科 Webデザイン専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

グラフィックデザイン学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ポスター、Web、キャラクターなどのデザイン全般の制作に興味があり、身につけたデザイン力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぶとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

グラフィックデザイン学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 デザインツールによる実習を通して、デザイナーとしての基礎的な知識と技術を習得する
- 2 豊かな創造力と確かな表現力を身につけたスペシャリストを育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

グラフィックデザイン学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 ポスターデザイン、Webデザイン等のグラフィックデザイナーとして必要な基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 自己の課題を見出し、創造性を発揮して総合的に解決できる実践力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動でき、かつコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- サーティファイ主催 Illustrator®クリエイター能力認定試験
- サーティファイ主催 Photoshop®クリエイター能力認定試験
- Webデザイナー検定
- 色彩検定

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	デザインソフトの操作技術やさまざまな画材を使ったイラスト表現を通してデザインの基礎を学ぶ。また、心理効果に基づいた配色や印刷・Webに関する技術などを身につける。	実践的な課題制作、コンペや企業との産学連携デザインに取り組む。また、プレゼンテーション力の強化やポートフォリオ制作など就職活動に向けての準備を行う。	クライアントからの依頼を想定した実践的なデザイン課題に取り組む。また、紙媒体、Web、映像などにおいて伝えたい内容に応じて表現できる技術力を習得する。	2年間の集大成となる卒業制作に取り組むことで、デザインの企画から完成までの流れを学ぶ。また、広告や販売促進グッズ、Webサイトなど幅広い作品を制作する。
デザイン基礎・応用力UP	<ul style="list-style-type: none"> 演習 Illustrator基礎 演習 Photoshop基礎 I 演習 DTP基礎 演習 グラフィック基礎 I 演習 ベーシック・デザイン 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 InDesign演習 演習 Photoshop基礎 II 演習 DTP実践 演習 グラフィック基礎 II 演習 修了制作 演習 クライアントワーク I 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 DTP応用 演習 GD演習 演習 クライアントワーク II 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 DTP応用 演習 CI演習 演習 卒業制作
デザイン知識力UP	<ul style="list-style-type: none"> 講義 コピー概論 講義 アイデア発想法 講義 色彩計画 講義 グラフィックデザイン概論 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 プランニング概論 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 アドバイジング 演習 グッズデザイン演習 I 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 コミュニケーションデザイン 演習 グッズデザイン演習 II
デザイン実践力UP	<ul style="list-style-type: none"> 演習 Webコーディング基礎 I 演習 Webデザイン基礎 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 Webコーディング基礎 II 演習 DTV演習 演習 3D演習 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 Webデザイン応用 演習 DTV応用 I 演習 Webマーケティング I 	<ul style="list-style-type: none"> 演習 Webデザイン実務 演習 DTV応用 II 演習 Webマーケティング II
人間力UP		<ul style="list-style-type: none"> 演習 社会人基礎講座 I 	<ul style="list-style-type: none"> 講義 社会人基礎講座 II 	
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> 4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション 5月 6月 ●色彩検定 7月 ●Webデザイナー検定 ●Illustrator検定 ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●関西研修 ●スポーツ大会 	<ul style="list-style-type: none"> 10月 11月 ●Webデザイナー検定 ●色彩検定 ●東京研修 12月 ●冬休み ●Photoshop検定 1月 ●プレゼン 2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者) 3月 ●春休み 	<ul style="list-style-type: none"> 4月 ●オリエンテーション 5月 6月 ●色彩検定 7月 ●Webデザイナー検定 ●Illustrator検定 ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●関西研修 ●スポーツ大会 	<ul style="list-style-type: none"> 10月 11月 ●Webデザイナー検定 ●色彩検定 ●東京研修 12月 ●Photoshop検定 ●冬休み 1月 ●プレゼン 2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者) 3月 ●卒業式

主な科目内容	
グラフィックデザイン基礎	手書き制作からパソコンを使用した作品制作を通して、グラフィックの基本原則を理解し、手法を実践的に学ぶ。
ベーシック・デザイン	グラフィックの基本原則やデザインの基礎概念を学び、レイアウト、バランスなどの要素を探究。実践的な演習を通じて理解を深める。
Illustrator基礎 Photoshop基礎 I・II	グラフィックデザインにおけるIllustrator・Photoshopの基本操作から応用・活用方法などを、様々な課題制作を通して身につけ、印刷などのDTP業務に必要な基礎知識・技術・ルールを習得する。
色彩計画	好き嫌いなどの感覚的な表現だけでなく、あらゆるデザインのカラーコーディネートに活かせる、理論的・体系的な色づかいができる知識や技法を学ぶ。
Webデザイン基礎 Webコーディング基礎 I・II	Web制作におけるデザイン制作の基本を理解し、Webデザイン制作からHTMLコーディングまで学習し、Webサイトを制作できるスキルを身につける。
DTP基礎・実践 DTP応用・実務 InDesign演習	産学連携を中心として、クライアントの意向を反映した実践的なデザイン制作を学ぶ。また、InDesignの基本操作を学び、ページ物の作品制作を行う。
DTV演習・DTV応用 I・II	AfterEffectsの基本操作および映像制作の知識を習得し、デジタル動画作成による画像の視覚的な効果表現方法を身につける。
GD(グラフィックデザイン)演習	課題のテーマを調査・理解し、製作条件を満たしつつ、個性的なビジュアルを完成させることができるように、グラフィックデザインを展開する力を身につける。
CI演習	リサーチに基づいたコンセプトを考え、それに基づいたビジュアルを作成することができるように、デザインの体系化と企業理念に基づいたCI計画を学ぶ。
コピー概論	多くのCM作品などを見ることで、クリエイティブすること、表現することに興味を持ち、言葉の楽しさと奥深さ、広がり、大切さを理解する。
プランニング概論	現在の市場、生活者の動向などマーケットの概要を知り、企画に役立つ情報や知識、理論を映像を交えながら理解する。
アドバイジング	グラフィックデザイナーとして必要な基礎知識、企画力、アイデア、そしてそれらを相手に伝えるプレゼンテーション能力を、各媒体の制作を通して養う。
コミュニケーションデザイン	企画領域はもちろん、広報をベースとして総合的にコミュニケーションをデザインする技能を学び、どのような業界でも通用する「ソリューション」を身につける。
アイデア発想法	脳のメカニズムを知る事で効率よくアイデア発想を行えるポイントを理解し、日々のトレーニングを続けて右脳を活性化させる。
グッズデザイン演習 I・II	パッケージ・カレンダー・化粧箱など、さまざまなグッズを企画・制作する。卒業制作関連のグッズ制作に取り組む。
Webデザイン応用 Webデザイン実務	WebデザインにおけるIllustrator・Photoshop・XDの基礎知識、印刷物のデザインとは違ったセオリーやルールなど、Webデザインの基礎知識について学ぶ。
修了制作・卒業制作	テーマに対し、企画・コンセプトを十分に練りこんで、実施テーマに沿った総合的なデザインの企画・制作・プレゼンテーションを行う。
社会人基礎講座 I・II	社会人として知っておかねばならないコミュニケーションの技法と自主的に行動する思考、実践力を養う。また、就職活動対策としてのコミュニケーション教育やプレゼン技術について学び、社会人としてのマナーや知識を習得する。
クライアントワーク I・II	クライアントのニーズを理解し、要件定義から制作・納品までの流れを学び、スケジュール管理と効果的な情報収集の重要性を身につける。
3D演習	Blenderを使用し3D画像を作成、グラフィック作品に活用できる。

マンガ・コミックイラスト学科 マンガ専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 マンガ・アニメ・コミックイラストに興味があり、身につけた創作力や表現力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 マンガのストーリー構成、企画、表現を学び、マンガ雑誌に投稿できるまでの知識、技術を身につけた人材を育成する
- 2 様々な画材の基礎的な技術を修得し、表現力豊かなイラスト制作ができる人材を育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 マンガ・コミックイラスト・キャラクター制作等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 クリエイターとしての能力開発はもちろん、多様化する媒体や、デジタル環境への対応、作家として必要なセルフプロデュース能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- 漫画キャラクター検定
- 似顔絵検定
- 情報処理技能検定試験
- 色彩検定

	1年次		2年次		
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
到達目標	さまざまな画材の基礎的な技術を習得し、アナログでの制作ならびにパソコンソフトの操作方法をマスターし、デジタルでの表現力豊かな作品制作ができるようになる。	マンガ制作におけるキャラクター、ストーリー構成などを身につけ、マンガの完成を目指す。またイラストにおける技法、構成力を養い独自性あるイラストを制作する。	マンガ専攻、コミックイラスト専攻に分かれての作品制作を目指す。商業誌の受賞を目標に制作に励む。	学生生活の集大成となる卒業制作作品において、より高度な描写力、表現力、演出力での完成を目指し、また独自性、世界観のある魅力的な作品を制作する。	
カリキュラム	マンガCAD	演習 ドローイングテクニックⅠ 演習 ストーリーテクニックⅠ	演習 ドローイングテクニックⅡ 演習 ストーリーテクニックⅡ	演習 マンガテクニックⅢ 演習 コミックテクニックⅠ 演習 キャラクターテクニックⅠ	演習 マンガテクニックⅣ 演習 コミックテクニックⅡ 演習 キャラクターテクニックⅡ
	イラストCAD	演習 イラストレーションⅠ 演習 イラスト演習Ⅰ	演習 イラストレーションⅡ 演習 イラスト演習Ⅱ		
	デジタルデザインCAD	演習 DTP演習Ⅰ 演習 CG演習Ⅰ	演習 DTP演習Ⅱ 演習 CG演習Ⅱ	演習 DTP演習Ⅲ 演習 Web演習Ⅰ 演習 アニメーション演習Ⅰ	演習 DTP演習Ⅳ 演習 Web演習Ⅱ 演習 アニメーション演習Ⅱ
	デザインCAD	講義 色彩計画	演習 修了制作		
	外部評価	演習 デザイン実務演習Ⅰ	演習 デザイン実務演習Ⅱ	演習 デザイン実務演習Ⅲ	演習 デザイン実務演習Ⅳ
	コミュニケーションCAD	演習 Office演習Ⅰ	演習 Office演習Ⅱ	演習 コミックアート演習Ⅲ 講義 社会人基礎講座Ⅲ	演習 コミックアート演習Ⅳ 講義 社会人基礎講座Ⅳ
	社会人基礎講座		講義 社会人基礎講座Ⅰ		
	スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月	4月 ●オリエンテーション	10月
		5月	11月 ●漫画能力検定 ●似顔絵検定 ●色彩検定 ●東京研修	5月	11月 ●漫画能力検定 ●似顔絵検定 ●色彩検定 ●東京研修
		6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み
	7月 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	7月 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)	
	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
デザイン実務演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	色々なコンペにチャレンジして入賞を目指す。
アニメーション演習Ⅰ・Ⅱ	基本的なアニメーションの制作テクニック、クリップスタジオを使った複雑なアニメーションを学習し、卒業制作のアニメを作成する。
DTP演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	AdobeソフトのIllustratorの使い方や基礎テクニックを学習しながら印刷技術を学ぶ。
コミックアート演習Ⅲ・Ⅳ	穴吹コミック祭、穴吹祭、デザイン展での物販する作品を作ったりして画力を上げるとともに、コミュニケーション能力を養う。
ドローイングテクニックⅠ・Ⅱ	マンガ制作において重要な要素である技術やテクニック、つけペン、スクリーントーンなどの道具の使い方の基本を理解し修得する。
マンガテクニックⅢ・Ⅳ	投稿や持ち込みに向けてオリジナルのストーリー、キャラクター、ネーム等のマンガ作品を制作する。
イラストレーションⅠ・Ⅱ	デジタル制作を習得しながらイラスト雑誌への投稿をまた掲載を目標にプロのクリエイターとしてのスキルを身につけていく。
色彩計画	色が見える仕組みや目の構造から色が人に与える印象やファッション、インテリアまで色についての知識を学習し、色彩検定合格を目指す。
CG演習Ⅰ・Ⅱ	液晶タブレットの使い方、クリップスタジオの使い方の基礎を学習し、スマホアプリの「comico」へオリジナル作品を投稿する。
ストーリーテクニックⅠ・Ⅱ	キャラの作成方法、あらすじやストーリーの作成方法、ネームの作成方法、効果的なコマ割り方法など、マンガを描く基本テクニックを習得する。
修了制作	1年間で学習した知識やテクニックを駆使して、集大成となるマンガとイラストを制作し、デザイン展で自作のオリジナル作品の展示計画をする。
Web演習Ⅰ・Ⅱ	Webの基礎から学習し、最終的にWeb作品を作り上げる。
コミックテクニックⅠ・Ⅱ	マンガ制作におけるコマ割り、アングル、キャラクターの配置などの視覚効果による作画技法を基礎から応用まで実践し、身につける。
キャラクターテクニックⅠ・Ⅱ	練習問題をこなし、基本的なマンガ技術の向上とネームスキルのレベルアップ、また、マンガ新人賞において受賞できる技術を習得する。
社会人基礎講座Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ	3KAN教育(1.自己効力感、2.成長実感、3.学び続ける習慣)により企業が求める人材を目指す。
Office演習Ⅰ・Ⅱ	Excel基本を学び情報処理技能検定試験取得を目指す。
イラスト演習Ⅰ・Ⅱ	色鉛筆や水彩絵の具、コピック等のアナログ画材の基本的な使い方やデジタルでの作画技法を習得する。

マンガ・コミックイラスト学科 コミックイラスト 専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 マンガ・アニメ・コミックイラストに興味があり、身につけた創作力や表現力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぶとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 マンガのストーリー構成、企画、表現を学び、マンガ雑誌に投稿できるまでの知識、技術を身につけた人材を育成する
- 2 様々な画材の基礎的な技術を修得し、表現力豊かなイラスト制作ができる人材を育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

マンガ・コミックイラスト学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 マンガ・コミックイラスト・キャラクター制作等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 クリエイターとしての能力開発はもちろん、多様化する媒体やデジタル環境への対応、作家として必要なセルフプロデュース能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- 漫画キャラクター検定
- 似顔絵検定
- 情報処理技能検定試験
- 色彩検定

	1年次		2年次		
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	
到達目標	さまざまな画材の基礎的な技術を習得し、アナログでの制作ならびにパソコンソフトの操作方法をマスターし、デジタルでの表現力豊かな作品制作ができるようになる。	マンガ制作におけるキャラクター、ストーリー構成などを身につけ、マンガの完成を目指す。またイラストにおける技法、構成力を養い独自性あるイラストを制作する。	マンガ専攻、コミックイラスト専攻に分かれての作品制作を目指す。二科展受賞、雑誌掲載を目標に制作に取り組む。	学生生活の集大成となる卒業制作作品において、より高度な描写力、表現力、演出力での完成を目指し、また独自性、世界観のある魅力的な作品を制作する。	
カリキュラム	マンガカUP	演習 ドローイングテクニック I 演習 ストーリーテクニック I	演習 ドローイングテクニック II 演習 ストーリーテクニック II		
	イラストカUP	演習 イラストレーション I 演習 イラスト演習 I	演習 イラストレーション II 演習 イラスト演習 II	演習 コミックイラスト演習 I 演習 商業イラスト I	
	デジタルデザインカUP	演習 DTP演習 I 演習 CG演習 I	演習 DTP演習 II 演習 CG演習 II	演習 DTP演習 III 演習 CG演習 III 演習 アニメーション演習 I 演習 Web演習 I	演習 DTP演習 IV 演習 CG演習 IV 演習 アニメーション演習 II 演習 Web演習 II
	デザインカUP	講義 色彩計画	演習 修了制作		
	外部評価	演習 デザイン実務演習 I	演習 デザイン実務演習 II	演習 デザイン実務演習 III	演習 デザイン実務演習 IV
	コミュニケーションカUP	演習 Office演習 I	講義 社会人基礎講座 I 演習 Office演習 II	講義 社会人基礎講座 III	演習 コミックアート演習 III 講義 社会人基礎講座 IV
	スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●漫画能力検定 ●似顔絵検定 ●色彩検定 ●東京研修	4月 ●オリエンテーション	10月 ●漫画能力検定 ●似顔絵検定 ●色彩検定 ●東京研修
		5月 ●色彩検定	11月 ●冬休み	5月 ●色彩検定	11月 ●冬休み
	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	
	7月 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	7月 ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)	
	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●関西研修 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
デザイン実務演習 I・II・III・IV	色々なコンペにチャレンジして入賞を目指す。
アニメーション演習 I・II	基礎的なアニメーションの制作テクニック、クリップスタジオを使った複雑なアニメーションを学習し、卒業制作のアニメを作成する。
DTP演習 I・II・III・IV	AdobeソフトのIllustratorの使い方や基礎テクニックを学習しながら印刷技術を学ぶ。
コミックアート演習 III・IV	穴吹コミック祭、穴吹祭、デザイン展での物販する作品を作ったりして画力を上げるとともに、コミュニケーション能力を養う。
ドローイングテクニック I・II	マンガ制作において重要な要素である技術やテクニック、つけペン、スクリーントーンなどの道具の使い方の基本を理解し修得する。
イラストレーション I・II	デジタル制作を習得しながらイラスト雑誌への投稿をまた掲載を目標にプロのクリエイターとしてのスキルを身につけていく。
色彩計画	色が見える仕組みや目の構造から色が人に与える印象やファッション、インテリアまで色についての知識を学習し、色彩検定合格を目指す。
CG演習 I・II・III・IV	液晶タブレットの使い方、クリップスタジオの使い方の基礎を学習し、スマホアプリの「comico」へオリジナル作品を投稿する。
ストーリーテクニック I・II	キャラの作成方法、あらすじやストーリーの作成方法、ネームの作成方法、効果的なコマ割り方法など、マンガを描く基本テクニックを習得する。
修了制作	1年間で学習した知識やテクニックを駆使して、集大成となるマンガとイラストを制作し、デザイン展で自作のオリジナル作品の展示計画をする。
Web演習 I・II	Webの基礎から学習し、最終的にWeb作品を作り上げる。
コミックイラスト演習 I・II	コミックイラストの作品制作と、2年次後期は卒業制作に取り組む。
商業イラスト I・II	商業イラストの仕事について理解を深め、求められるイラスト及び考え方、技術を学ぶ。
社会人基礎講座 I・III・IV	3KAN教育(1. 自己効力感、2. 成長実感、3. 学び続ける習慣)により企業が求める人材を目指す。
Office演習 I・II	Excel基本を学び情報処理技能検定試験取得を目指す。
イラスト演習 I・II	色鉛筆や水彩絵の具、コピック等のアナログ画材の基本的な使い方やデジタルでの作画技法を習得する。

トータルインテリア学科 住宅・ショップデザイン

専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルインテリア学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 空間デザインやものづくりに興味があり、身につけた空間設計力やコーディネート力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルインテリア学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 快適な住まい、空間をデザインするインテリア・ビジネスのスペシャリストとしての、基礎知識・技術を習得する
- 2 インテリアコーディネーター、ディスプレイデザイナー、家具デザイナー等、業界の第一線で活躍できる人材を育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルインテリア学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 「空間設計」、「空間コーディネート」、「建築」等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 論理的に考え、それに基づいて自己表現およびコミュニケーションができる能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- インテリアコーディネーター
- 建築士(二級・木造) [国家資格] 指定科目認可校 実務経験0年受験
- インテリア設計士
- 色彩検定

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	手書きを中心に製図やパース、模型の基本など表現方法を習得し、建築・インテリアのスケールなどの基礎知識を元に簡単なプラン、プレゼンボードができる。	2次元CADによる作図とより深い専門的な知識を元にリフォームプランを提案することができ、さらにコーディネートボード等ができる。	インテリアに関する法規、環境、材料、素材等の知識と3DCADを駆使し、マンションのリフォームコーディネートが提案できる。	今まで習った知識や技術の集大成として「施設併用型住宅」のプラン、コーディネートが提案できる。またインテリアコーディネーター資格合格も同時に目指す。
カリキュラム	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)	講義 IC販売	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)
	講義 IC基礎 II (二級建築士指定科目)	講義 IC基礎 II (二級建築士指定科目)	講義 IC構造 (二級建築士指定科目)	講義 IC構造 (二級建築士指定科目)
	講義 色彩計画	講義 色彩計画	講義 IC材料 (二級建築士指定科目)	講義 IC材料 (二級建築士指定科目)
		色彩検定合格	講義 IC概論 I (二級建築士指定科目)	講義 IC概論 I (二級建築士指定科目)
	演習 プランニング演習 (二級建築士指定科目)	演習 プランニング演習(修了制作) (二級建築士指定科目)	講義 IC法規 (二級建築士指定科目)	講義 IC施工 (二級建築士指定科目)
	演習 インテリア製図 (二級建築士指定科目)	演習 CAD演習 (二級建築士指定科目)	演習 インテリア設計 (二級建築士指定科目)	インテリアコーディネーター合格
	演習 モデリング (二級建築士指定科目)		演習 3DCG 演習 (二級建築士指定科目)	演習 インテリア設計(卒業制作) (二級建築士指定科目)
	演習 造形演習 (選択)	演習 造形演習	演習 SP演習 (二級建築士指定科目)	演習 3DCG 演習 (二級建築士指定科目)
	演習 建築基礎演習 (選択)		演習 コーディネート演習	演習 SP演習 (二級建築士指定科目)
	演習 パース演習 (二級建築士指定科目)	演習 パース演習 (二級建築士指定科目)		
	演習 MAC演習	演習 MAC演習		
	演習 IC基礎演習 I	インテリア設計士合格		コンペ受賞
	演習 IC基礎演習 II	演習 スペースデザイン演習 I		演習 スペースデザイン演習 II
	演習 総合デザイン I	演習 総合デザイン II	演習 コンペ演習	演習 総合デザイン IV
	講義 社会人基礎講座 I	演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ	演習 総合デザイン III	演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ
	講義 社会人基礎講座 II	内定	講義 社会人基礎講座 IV	
	演習 作品展示計画 I	講義 社会人基礎講座 III	演習 作品展示計画 II	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月	4月 ●オリエンテーション	10月 ●インテリアコーディネーター資格試験
	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修
	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み
	7月 ●インテリア設計士検定 ●穴吹祭 ●プレゼン	1月 ●プレゼン	7月 ●プレゼン ●穴吹祭	1月 ●プレゼン
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)
9月 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
IC基礎 I・II	家具を含むインテリア史、スケールなどの人間工学やインテリアを構成するエレメントについて学ぶ。【2級建築士指定科目】
色彩計画	色彩の基礎を学ぶことにより、設計等に活かす。また色彩検定合格を目指す。
パース演習	一点、二点透視図の作図方法を学ぶ。また色鉛筆やマーカーでの着色方法を身につけてプレゼン力向上を目指す。【2級建築士指定科目】
IC基礎演習 I・II	インテリア設計士合格を目指すし、学科対策と実技(作図)対策を行う。
造形演習	ディスプレイの基礎知識を学び、制作を通して立体表現の技術を身につける。
MAC演習	パソコンの基礎技術を習得し、イラストレーター、フォトショップを使い、作画や画像の処理を習得し、プレゼン力の向上を目指す。
プランニング演習	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。【2級建築士指定科目】
インテリア製図	平行定規を使い、製図の基礎、建築記号、ペン入れ等を学びインテリア設計士実技課題やインテリアコーディネーター2次試験に対応する。【2級建築士指定科目】
モデリング	スチレンボード等の模型材料を使い、模型製作の基礎を学び、自分のプランを模型にする。【2級建築士指定科目】
CAD演習	JWCADを使いこなし、2次元の図面の作成が行えるようになる。【2級建築士指定科目】
スペースデザイン演習 I・II	グループ制作で空間や家具の提案、制作、発表を行い、技術の向上を目指す。
総合デザイン I・II・III・IV	1・2年生合同のグループで空間の提案等を行うことによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目指す。
作品展示計画 I・II	デザイン展を見据えた作品の展示方法を企画、提案しさらに制作を行う。
IC販売	商品販売の基礎知識、企画書、販売促進ツールの制作を習得する。
IC構造	建築の構造について学び、インテリアコーディネーター合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC材料	建築の構成材料、内装材料等について学び、インテリアコーディネーター合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC概論 I	環境工学、設備について学び、インテリアコーディネーター合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC法規	建築法規を学習し、理解する。またインテリアコーディネーター合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC施工	建築の施工方法について学び、インテリアコーディネーター合格を目指す。【2級建築士指定科目】
インテリア設計	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。【2級建築士指定科目】
3DCG 演習	VectorWorksを使って設計図の3次元化の技術を身につけ、プレゼン力の向上につなげる。【2級建築士指定科目】
SP演習	建築・インテリア設計のプロセスを理解し、数多くのパターンを演習することによって技術の向上を目指す。【2級建築士指定科目】
コーディネート演習	商店街への提案など実務に役立つ案件の設定での演習を行う。
コンペ演習	建築、インテリア、プロダクトなどのコンペティションに挑戦し、スキルの向上を図る。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	卒業後に社会人として活躍するために必要なコミュニケーション力やマナーを学び、社会人基礎力を身につけて内定につなげる。

トータルインテリア学科 家具・ディスプレイ専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルインテリア学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 空間デザインやものづくりに興味があり、身につけた空間設計力やコーディネート力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぶとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルインテリア学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 快適な住まい、空間をデザインするインテリア・ビジネスのスペシャリストとしての、基礎知識・技術を得得する
- 2 インテリアコーディネーター、ディスプレイデザイナー、家具デザイナー等、業界の第一線で活躍できる人材を育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルインテリア学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 「空間設計」、「空間コーディネート」、「建築」等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 論理的に考え、それに基づいて自己表現およびコミュニケーションができる能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- インテリアデザイナー
- 色彩検定
- 家具製作(家具手加工作業)3級技能検定[国家検定]

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	手書きを中心に製図やパース、模型の基本など表現方法を習得し、インテリア・家具のスケールなどの基礎的知識を元に、簡単なプラン、プレゼンボードができる。	CADや模型を駆使し、さらに色彩や造形学の知識も合わせた店舗ディスプレイの提案ができ、その提案通りに様々な道具を使い製作ができる。	様々な素材、道具に触れ、それらを使って子供椅子から大型ディスプレイまで、個人またはグループで作上げることができる。	今まで習った知識や技術の集大成として素材、概念にとられない「椅子」の提案、製作ができる。
カリキュラム	講義 IC基礎 I	講義 IC基礎 I	講義 IC販売	
	講義 IC基礎 II	講義 IC基礎 II		
	講義 色彩計画	講義 色彩計画	リビングスタイリスト合格	
		色彩検定合格	講義 LS概論	
	演習 プランニング演習	演習 プランニング演習(修了制作)	講義 家具デザイン概論	講義 家具デザイン概論
	演習 インテリア製図	演習 CAD演習	演習 家具デザイン演習	演習 家具デザイン演習(卒業制作)
	演習 モデリング		演習 3DCG演習	演習 3DCG演習
	演習 造形演習	演習 造形演習	演習 創造制作演習	演習 創造制作演習
	演習 パース演習	演習 パース演習	演習 家具技能演習	演習 家具技能演習
	演習 MAC演習	演習 MAC演習		コンペ受賞
	演習 IC基礎演習 I	インテリアデザイナー合格		技能検定合格
	演習 IC基礎演習 II	演習 スペースデザイン演習 I	演習 コンペ演習	演習 スペースデザイン演習 II
	演習 総合デザイン I	演習 総合デザイン II	演習 総合デザイン III	演習 コンペ演習
	講義 社会人基礎講座 I	講義 社会人基礎講座 II	内定	演習 総合デザイン IV
		演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ	講義 社会人基礎講座 III	演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ
	演習 作品展示計画 I		講義 社会人基礎講座 IV	
			演習 作品展示計画 II	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月	4月 ●オリエンテーション	10月
	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修
	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み
	7月 ●インテリアデザイナー検定 ●穴吹祭 ●穴吹祭	1月 ●穴吹祭	7月 ●穴吹祭 ●穴吹祭	1月 ●家具製作(家具手加工作業)3級技能検定 ●穴吹祭
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●穴吹祭 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●穴吹祭 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)
9月 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
IC基礎 I・II	家具を含むインテリア史、スケールなどの人間工学やインテリアを構成するエレメントについて学ぶ。
色彩計画	色彩の基礎を学ぶことにより、設計等に活かす。また色彩検定合格を目指す。
パース演習	一点、二点透視図の作図方法を学ぶ。また色鉛筆やマーカーでの着色方法を身につけてプレゼン力向上を目指す。
IC基礎演習 I・II	インテリアデザイナー合格を目指す、学科対策と実技(作図)対策を行う。
造形演習	ディスプレイの基礎知識を学び、制作を通して立体表現の技術を身につける。
MAC演習	パソコンの基礎技術を習得し、イラストレーター、フォトショップを使い、作画や画像の処理を習得し、プレゼン力の向上を目指す。
プランニング演習	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。
インテリア製図	平行定規を使い、製図の基礎、建築記号、ペン入れ等を学びインテリアデザイナー実技課題やインテリアコーディネーター2次試験に対応する。
モデリング	スチレンボード等の模型材料を使い、模型製作の基礎を学び、自分のプランを模型にする。
CAD演習	JWCADを使いこなし、2次元の図面の作成が行えるようになる。
スペースデザイン演習 I・II	グループ制作で空間や家具の提案、制作、発表を行い、技術の向上を目指す。
総合デザイン I・II・III・IV	1・2年生合同のグループで空間の提案等を行うことによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目指す。
作品展示計画 I・II	デザイン展を見据えた作品の展示方法を企画、提案しさらに制作を行う。
IC販売	商品販売の基礎知識、企画書、販売促進ツールの制作を習得する。
家具技能演習	家具製作3級技能検定[国家資格]合格を目指す。
LS概論	リビングスタイリスト資格試験2級合格を目指す。
家具デザイン概論	家具の特性や材料の種類、また道具の種類を学習し、制作に役立てる。
家具デザイン演習	課題に沿ってコンセプトワークやプランを、家具の制作を通して学ぶ。
3DCG演習	VectorWorksを使って設計図の3次元化の技術を身につけ、プレゼン力の向上につなげる。
創造制作演習	様々な素材の特性を学び、立体物を表現することができる。また、ディスプレイの基本知識を学び、実際に校内外に制作することによって技術力、プラン力の向上を図る。
コンペ演習	建築、インテリア、プロダクトなどのコンペティションに挑戦し、スキルの向上を図る。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	卒業後に社会人として活躍するために必要なコミュニケーション力やマナーを学び、社会人基礎力を身につけて内定につなげる。

トータルインテリア学科 建築設計専攻 [2年制 / 男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルインテリア学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 空間デザインやものづくりに興味があり、身につけた空間設計力やコーディネート力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルインテリア学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 快適な住まい、空間をデザインするインテリア・ビジネスのスペシャリストとしての、基礎知識・技術を習得する
- 2 インテリアコーディネーター、ディスプレイデザイナー、家具デザイナー等、業界の第一線で活躍できる人材を育成する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルインテリア学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 「空間設計」、「空間コーディネーター」、「建築」等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 論理的に考え、それに基づいて自己表現およびコミュニケーションができる能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- 建築士(二級・木造)【国家資格】指定科目認可校 実務経験0年受験
- インテリアコーディネーター
- インテリア設計士
- 色彩検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	手書きを中心に製図やパース、模型の基本など表現方法を習得し、建築・インテリアのスケールなどの基礎的知識を元に簡単なプラン、プレゼンボードができる。	2次元CADによる作図とより深い専門的な知識を元にリフォームプランを提案することができ、さらにコーディネートボード等ができる。	法規、設備、環境、構造等の総合的な建築知識と3DCADを駆使し、コンセプトに沿った木造在来工法の平屋戸建住宅の提案ができる。	今まで習った知識や技術の集大成として「公共施設」のプラン、コーディネートが提案できる。またインテリアコーディネーター資格合格も同時に目指す。
カリキュラム	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)	講義 IC販売	講義 IC基礎 I (二級建築士指定科目)
	講義 IC基礎 II (二級建築士指定科目)	講義 IC基礎 II (二級建築士指定科目)	講義 IC構造 (二級建築士指定科目)	講義 IC構造 (二級建築士指定科目)
	講義 色彩計画	講義 色彩計画	講義 IC材料 (二級建築士指定科目)	講義 IC材料 (二級建築士指定科目)
		色彩検定合格	講義 IC概論 I (二級建築士指定科目)	講義 IC概論 I (二級建築士指定科目)
	演習 プランニング演習 (二級建築士指定科目)	演習 プランニング演習(修了制作) (二級建築士指定科目)	講義 IC法規 (二級建築士指定科目)	講義 IC施工 (二級建築士指定科目)
	演習 インテリア製図 (二級建築士指定科目)	演習 CAD演習 (二級建築士指定科目)	演習 インテリア設計 (二級建築士指定科目)	建築士受験
	演習 モデリング (二級建築士指定科目)		演習 3DCG 演習 (二級建築士指定科目)	演習 インテリア設計(卒業制作) (二級建築士指定科目)
	演習 造形演習 (選択)	演習 造形演習	演習 SP演習 (二級建築士指定科目)	演習 3DCG 演習 (二級建築士指定科目)
	演習 建築基礎演習 (選択)		演習 コーディネート演習	演習 SP演習 (二級建築士指定科目)
	演習 パース演習 (二級建築士指定科目)	演習 パース演習 (二級建築士指定科目)		コンペ受賞
演習 MAC演習	演習 MAC演習		演習 スペースデザイン演習 II	
演習 IC基礎演習 I	インテリア設計士合格	演習 コンペ演習	演習 スペースデザイン演習 I	
演習 IC基礎演習 II	演習 スペースデザイン演習 I	演習 総合デザイン III	演習 総合デザイン II	
演習 総合デザイン I	演習 総合デザイン II	演習 総合デザイン IV	演習 総合デザイン I	
講義 社会人基礎講座 I	演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ	内定	演習 プレゼンテーション/コミュニケーションカ	
	講義 社会人基礎講座 II	講義 社会人基礎講座 III	講義 社会人基礎講座 IV	
	演習 作品展示計画 I		演習 作品展示計画 II	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月	4月 ●オリエンテーション	10月 ●インテリアコーディネーター資格試験
	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修	5月	11月 ●色彩検定 ●東京研修
	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み	6月 ●色彩検定	12月 ●冬休み
	7月 ●インテリア設計士検定 ●プレゼン ●穴吹祭	1月 ●プレゼン	7月 ●プレゼン ●穴吹祭	1月 ●プレゼン
	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●就職研修 ●海外研修(※希望者)	8月 ●夏休み	2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)
9月 ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容	
IC基礎 I・II・III	現代までの建築史、建築計画(総論、各論)や建築を構成するエレメントについて学ぶ。【2級建築士指定科目】
色彩計画	色彩の基礎を学ぶことにより、設計等に活かす。また色彩検定合格を目指す。
パース演習	一点、二点透視図の作図方法を学ぶ。また色鉛筆やマーカーでの着色方法を身につけてプレゼン力向上を目指す。【2級建築士指定科目】
IC基礎演習 I・II	インテリア設計士合格を目指し、学科対策と実技(作図)対策を行う。
造形演習	ディスプレイの基礎知識を学び、制作を通して立体表現の技術を身につける。
建築基礎演習	様々な事例や有名建築を通じて、空間構成能力を身につける。
MAC演習	パソコンの基礎技術を習得し、イラストレーター、フォトショップを使い、作画や画像の処理を習得し、プレゼン力の向上を目指す。
プランニング演習	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。【2級建築士指定科目】
インテリア製図	平行定規を使い、製図の基礎、建築記号、ペン入れ等を学びインテリア設計士実技課題やインテリアコーディネーター2次試験に対応する。【2級建築士指定科目】
モデリング	スチレンボード等の模型材料を使い、模型製作の基礎を学び、自分のプランを模型にする。【2級建築士指定科目】
CAD演習	JWCADを使いこなし、2次元の図面の作成が行えるようになる。【2級建築士指定科目】
スペースデザイン演習 I・II	グループ制作で空間や家具の提案、制作、発表を行い、技術の向上を目指す。
総合デザイン I・II・III・IV	1・2年生共同のグループで空間の提案等を行うことによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目指す。
作品展示計画 I・II	デザイン展を見据えた作品の展示方法を企画、提案しさらに制作を行う。
IC販売	商品販売の基礎知識、企画書、販売促進ツールの制作を習得する。
IC構造	建築の構造について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC材料	建築の構成材料、内装材料等について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC概論 I	環境工学、設備について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC法規	建築法規を学習し、理解する。また建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC施工	建築の施工方法について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
インテリア設計	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。【2級建築士指定科目】
3DCG 演習	VectorWorksを使って設計図の3次元化の技術を身につけ、プレゼン力の向上につなげる。【2級建築士指定科目】
SP演習	建築・インテリア設計のプロセスを理解し、数多くのパターンを演習することによって技術の向上を目指す。【2級建築士指定科目】
コーディネート演習	商店街への提案など実務に役立つ案件の設定での演習を行う。
コンペ演習	建築、インテリア、プロダクトなどのコンペティションに挑戦し、スキルの向上を図る。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	卒業後に社会人として活躍するために必要なコミュニケーション力やマナーを学び、社会人基礎力を身につけて内定につなげる。

ネット動画クリエイター学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

ネット動画クリエイター学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 情報発信・コンテンツ制作・動画制作に興味があり、身につけた創作力や表現力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 2 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 3 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人
- 4 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

ネット動画クリエイター学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 動画、Web、コンテンツ制作手法を学び、SNSを始めとするインターネットを活用するスキルを習得する
- 2 豊かな発想力と確かな表現力、情報発信力を身につけたスペシャリストを育成する
- 3 最新の知識・技術を実感できる、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

ネット動画クリエイター学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 動画クリエイター・Webクリエイターとして必要な基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 常に新しいことに挑戦することで、ビジネスの現場で必要となる柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応えるコンテンツ制作力を身につけている
- 4 多様性を理解し、信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけ、魅力的な情報発信ができる能力を身につけている

目指す資格

- Microsoft Office Specialist(Word・Excel)
- サーティファイ主催 Illustrator®クリエイター能力認定試験
- サーティファイ主催 Photoshop®クリエイター能力認定試験
- Google アナリティクス個人認定資格(GAIQ)
- Google デジタルワークショップ
- 色彩検定3級
- インターネットベーシックユーザーテスト(iBut)

1 年 次		2 年 次	
< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >
<p>到達目標</p> <p>パソコン操作から、動画制作・デザイン制作に必要なアプリケーションなどの基本的な操作までを身につける。また、情報発信に必要な基礎的な知識を学ぶ。</p> <p>課題制作、企画立案、情報発信を実践的に学ぶ。産学連携の企画に取り組み、問題解決力や実際の現場で必要となるスキルを身につける。併せて就職活動への準備を始める。</p>		<p>1年生で身につけたスキルを活用し、産学連携に取り組み、実践的課題解決の経験を通して現場力を身につける。さらに振り返りにより、自らのスキルを評価し改善策を考えられる「PDCA サイクル」を身につける。</p> <p>これまで身につけたスキルや経験を活かして、2年間の集大成となる卒業制作に取り組み。</p>	
<p>カリキュラム</p> <p>制作力・実践力・発信力</p> <p>演習 動画制作実習</p> <p>演習 撮影演習</p> <p>講義 メディア論</p> <p>講義 カラーテクニク</p> <p>演習 コンピュータグラフィックス</p> <p>演習 ライブ配信基礎</p> <p>講義 メディア発信 Web</p>		<p>映像デザイン</p> <p>制作演習</p> <p>テロップデザイン</p> <p>メディア発信 SNS</p> <p>修了制作</p> <p>総合動画実務 I</p> <p>インターネット基礎</p> <p>社会人基礎講座 I</p>	
<p>現場力</p> <p>演習 パソコン演習</p>		<p>メディア発信演習</p> <p>卒業制作</p> <p>総合動画実務 II</p> <p>総合動画実務 III</p> <p>社会人基礎講座 II</p> <p>社会人基礎講座 III</p>	
<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p>	<p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月</p> <p>8月</p> <p>9月</p>	<p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月</p>
<p>●入学前学習 ●入学式</p> <p>●新入生オリエンテーション</p>		<p>●オリエンテーション</p>	
<p>●色彩検定</p>		<p>●Google アナリティクス個人認定資格(GAIQ)</p> <p>●穴吹祭</p>	
<p>●穴吹祭</p>		<p>●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修(※希望者)</p>	
<p>●夏休み</p>		<p>●夏休み</p>	
<p>●スポーツ大会</p>		<p>●スポーツ大会</p>	
<p>●冬休み</p>		<p>●冬休み</p>	
<p>●冬休み</p>		<p>●卒業式</p>	

主な科目内容	
動画制作実習 映像デザイン	Premiereの基本操作と動画編集の知識を習得し、より効果的な演出や視覚的な表現方法を身につける。
撮影演習 制作演習	絞り・シャッタースピードの理解、アングル構図など、撮影の基礎を習得する。照明や録音におけるマイクの使い分けを学び、ビデオ撮影スキルを身につける。また、身につけたスキルを活かし課題制作に取り組み。
メディア論	動画の歴史を振り返り、フィルム、TV、ネットの流れなど、最新の知識を学ぶ。動画制作における、職種、映像作品カット分析、映像演出、絵コンテの書き方など動画制作に必要な企画を立てるために必要な知識を学ぶ。
カラー テクニク	好き嫌いなどの感覚的な表現だけでなく、あらゆるデザインのカラーコーディネートに活かせる理論的・体系的な色づかいができる知識や技法を学ぶ。
コンピュータ グラフィックス テロップデザイン	動画制作やWeb制作で必要とされるIllustratorやPhotoshopの基本操作を身につける。写真加工をはじめとする手法を習得し、デザイン活用スキルを向上させる。
ライブ配信基礎	インターネットライブ配信の手法を学び、企画番組や学校イベントをライブ配信し、現場に必要なスキルを身につける。
メディア発信 Web・SNS	Web制作の基本を理解し、SNSをはじめとする各種Webサービスの活用方法を身につける。Webマーケティングに必要な知識や手法を学び、効果的な情報発信スキルを身につける。
修了制作・ 卒業制作	設定したテーマに沿って、コンセプトを十分に練り込んだ動画を企画・制作・プレゼンテーションすることで、動画制作を体系的に学ぶ。
総合動画実務 I・II・III	他地区・他学年との合同授業。コミュニケーション力やプレゼンテーション能力を身につける。実際にクライアントワークを行い、実務に必要な知識を経験から学ぶ。
パソコン演習	Word・Excel・PowerPointの基本操作を学習し、実務に即した文章作成から表計算・グラフ作成、企画からプレゼンテーションまでの資料作成ができるスキルを身につける。
インターネット 基礎	パソコンの基本操作を学習し、インターネット基礎社会において、必要な知識を統括的に学ぶ。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	社会人として知っておかなければならないコミュニケーション技法と自主的に行動する思考、実践力を身につける。また、就職活動対策としてのコミュニケーション教育やプレゼン技法についても学び、社会人としてのマナーや知識を習得する。

ゲームクリエイター学科 ゲーム専攻/XR専攻 [3年制/男女]

AP
入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

ゲームクリエイター学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ゲーム作りに興味があり、今までにない新しいゲームを制作したい人
- 3 ゲーム業界で評価される技術を身につけ、即戦力として活躍したい人
- 4 ゲーム業界の専門職業人として、発展に貢献する意欲のある人

CP
教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

ゲームクリエイター学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 ゲーム業界に必要な知識・技術を体系的に学び、ゲーム制作力が身につく授業構成とする
- 2 他者理解・コミュニケーション能力を習得するため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- 3 ゲームに関する最新の知識・技術を実感できる、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する
- 4 チーム内での役割や他人との関わり方を学ぶため、グループワークや外部企業へのインターンシップの機会を設定する

DP
目指す人材像
 ディプロマポリシー

ゲームクリエイター学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるゲーム制作全般の知識を有し、ゲーム開発技術を身につけている
- 2 ゲーム制作全般の知識を有し、ゲームプログラミングに必要なネットワーク、VR、サーバー構築技術を駆使し、様々な機器で動作するゲーム制作ができる力を身につけている
- 3 常に新しいことに挑戦することで、課題解決に必要な柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応える企画提案力を身につけている
- 4 多様性を理解し、自ら積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけている

	1年次		2年次		3年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	プログラムと2DCG、企画などのゲーム制作の基礎を学び、学生の力だけでシンプルなゲームをチームで作ることができる。	プレゼンテーション手法の学習と、繰り返しゲーム制作経験を積むことで、個人でゲームが作れるようになり、また効果的なプレゼンができる。	3Dゲームプログラミングと3DCG学ぶことで、3Dでの基本的な動きのプログラムとシンプルな3Dゲームを作ることができる。XRの基礎を学び、AR技術を習得する。	完成度の高いコーディングやツールプログラム、3Dグラフィックスプログラムなど、高度な技術を導入した強みのある作品を作ることができる。VRコンテンツを習得する。	サーバーサイドプログラムや家庭用ゲーム機などの様々な開発環境で、多様なプラットフォームへ向けてのゲーム開発ができる。XRコンテンツを豊富なアイデアで実現する。	プロジェクトチームを組み、チーム内でのコミュニケーションを図ることができ、ユーザーのニーズに応じた、なおかつ大規模なゲーム作品の開発ができる。
専門分野	講義 ゲームアルゴリズム 講義 ゲーム企画概論 演習 C++ゲーム制作 講義 色彩計画 演習 2Dゲーム素材制作演習	講義 コンピュータ概論Ⅰ 演習 ゲームデザイン研究 講義 ゲームデザインⅠ 演習 2Dゲーム制作 演習 ゲーム数学演習Ⅰ	講義 コンピュータ概論Ⅱ 講義 ゲームデザインⅡ 演習 3Dゲーム制作Ⅰ <small>ゲーム専攻のみ</small> 演習 ゲーム数学演習Ⅱ <small>ゲーム専攻のみ</small> 演習 ゲームエンジン演習Ⅰ 演習 AR制作演習 <small>XR専攻のみ</small> 演習 3Dゲーム素材制作演習	講義 情報処理対策講座 演習 3Dゲーム制作Ⅱ <small>ゲーム専攻のみ</small> 演習 ゲームAI演習 <small>ゲーム専攻のみ</small> 演習 VR制作演習 演習 Unity演習 <small>XR専攻のみ</small> 演習 キャラクター制作演習 <small>XR専攻のみ</small> 演習 動画制作演習	演習 サーバーサイドプログラム演習 演習 コンシューマゲーム開発演習 <small>ゲーム専攻のみ</small> 演習 ゲームエンジン演習Ⅱ 演習 XRコンテンツ制作 <small>XR専攻のみ</small>	演習 HTML/CSS 演習 卒業制作 演習 メタバース演習
教養分野	演習 Office演習	演習 プレゼンソフト演習		講義 社会人基礎講座Ⅰ	講義 社会人基礎講座Ⅱ	講義 社会人基礎講座Ⅲ
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション 5月 6月 ●C言語プログラミング能力認定試験3級 7月 ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●スポーツ大会	10月 11月 12月 ●校内プログラミングハッカソン① ●冬休み 1月 2月 ●C言語プログラミング能力認定試験2級 ●情報処理技術者能力認定試験3級 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修 (※希望者) 3月 ●春休み	4月 5月 6月 ●基本情報技術者試験午前免除試験 ●情報処理技術者能力認定試験2級1部 7月 ●校内プログラミングハッカソン② ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●ゲーム研修旅行 ●スポーツ大会	10月 ●情報処理技術者能力認定試験2級2部 ●基本情報技術者試験 11月 12月 ●校内プログラミングハッカソン③ ●冬休み 1月 2月 ●校内合同企画セミナー ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修 (※希望者) 3月 ●春休み	4月 ●入学式 5月 6月 7月 ●校内プログラミングハッカソン④ ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●スポーツ大会	10月 11月 12月 ●冬休み 1月 2月 ●デザイン展 ●プレゼン大会 ●海外研修 (※希望者) 3月 ●卒業式

目指す資格

- 基本情報技術者試験 [国家資格]
- サーティファイ主催 C 言語プログラミング能力認定試験
- サーティファイ主催 情報処理技術者能力認定試験

主な科目内容 ※1はゲーム専攻のみ ※2はXR専攻のみ

C++ゲーム制作	C++言語の基礎的な言語仕様を理解し、さまざまなプログラミングに対応できるプログラミング技術を習得する。
2Dゲーム制作	多種多様なゲーム制作を通してC++言語の命令や記述方法などを学び、ゲーム開発技術を習得する。
ゲームデザインⅠ・Ⅱ	ゲーム開発における企画立案方法、チーム運営方法等、プランナーとしての技術を習得し、ゲーム企画書、仕様書の作成を行う。
ゲームデザイン研究	デジタルゲームの研究を行い、ゲームのレベルデザイン技術およびゲーム構築能力を習得する。
ゲームアルゴリズム	プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、プログラミングにおける処理手順の構築法を習得する。
コンピュータ概論Ⅰ・Ⅱ	基本情報技術者試験の範囲である、ソフトウェア、ハードウェア、ネットワーク、データベース、ストラテジーやマネジメントについての知識を習得する。
2Dゲーム素材制作演習	GIMPの機能を理解するとともに、ドット絵、UIデザイン、エフェクトの2DCGの知識を身につける。
3Dゲーム素材制作演習	3Dアニメーションソフト「Blender」を使用し、3Dモデルのデータ作成、アニメーションやフィールドなど、3Dゲームに利用する素材の作成を行う。
ゲームエンジン演習Ⅰ・Ⅱ	ゲームエンジン開発環境でのゲーム制作を行い、ゲームエンジンを使用したゲーム開発方法を習得する。
3Dゲーム制作Ⅰ・Ⅱ	※1 三次元空間のプログラム技術を学び、3Dゲーム開発手法を習得する。また、ゲーム作品のプレゼンテーションを行い、効果的なプレゼンテーションを習得する。
ゲーム数学演習Ⅰ・Ⅱ	座標、ベクトル、行列などの数学の基礎を身につけ、ゲームプログラミングでの移動や回転、拡大縮小、衝突演算などの活用方法を習得する。
AR制作演習	※2 スマートフォンやHoloLensを使用したAR技術を習得し、ARコンテンツ制作の手法を理解する。
Unity演習	※2 ゲームエンジンUnityの使い方を習得し、ゲーム、XRコンテンツの制作を行う。
動画制作演習	動画編集ソフトの使い方を学び、ゲーム作品の紹介ムービーの作成方法を習得する。
VR制作演習	HTC Viveを使用したVR技術を習得する。また、ゲーム業界に限らず、今後増えていくVR業界のニーズにあった技術の習得を目指す。
ゲームAI演習	※1 ゲームにおけるキャラクターの行動をつかさどるAIの構築技術を学び、ゲームデザインに反映させ、作品のクオリティアップに貢献する。
XRコンテンツ制作	※2 AR、VR、MR等のXRを利用したコンテンツを作成することで、XRエンジニアとして売り込む作品を制作する。
コンシューマゲーム開発演習	※1 コンシューマゲーム機 (Nintendo Switch) でのゲーム制作を行い、ハードウェア、入力デバイスの特性を理解する。
サーバーサイドプログラム演習	Apache、PHP、MySQLを組み合わせたWebアプリケーションを作成する技術を習得し、Webアプリケーションとデータベースの設計を理解する。
HTML/CSS	ホームページを作成するための言語HTMLとCSSを習得する。
Office演習	Word、Excelの演習を通し、基本的な操作を習得し、ゲーム作成時に作成するレジュメ (発表用資料) や仕様書、企画書作成に必要なスキルを養う。
プレゼンソフト演習	PowerPointの基本操作技術を身につけ、今後のプレゼンテーションに活用できる力をつける。
メタバース演習	XR背景における最終到達地点の1つで、オンラインシステム構築を行う。

2021年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ グラフィックデザイン学科

アイラックホーム株式会社	香川県
株式会社イーグル(お宝市番館 瀬戸大橋店)	香川県
株式会社村上製作所 長尾工場	香川県
株式会社エスピーエフ	香川県
株式会社ケントハウス(スタジオ・ケント高松レインボーロード本店)	香川県
株式会社サクセス	香川県
株式会社ユニオン・グラビア	香川県
株式会社レガン	香川県
株式会社家具屋 高松本店	香川県
丸善工業株式会社	香川県
西野金陵株式会社	香川県
有限会社エイブル	香川県
有限会社ブリード	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ トータルインテリア学科

ABO DESIGN株式会社	愛知県
株式会社森繁	香川県
サンクラフト株式会社	香川県
山陽地所株式会社(カンパニーハウジング山忠)	岡山県
ヒロセ設計株式会社	香川県
富士建設株式会社	香川県
株式会社ヤマトマネキン・ウエスト	香川県
株式会社ロータリーハウス	香川県
株式会社高岸工務店	香川県
株式会社菅組	香川県
株式会社谷本建設	香川県
吉田建設株式会社	香川県
共栄建設株式会社	徳島県
建築工房ライズ株式会社	香川県
川上建設株式会社	岡山県
優和木装株式会社	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ マンガ・コミックイラスト学科

イカリ消毒株式会社 高松営業所	香川県
株式会社ワールドインテック(配属先:日亜化学工業株式会社)	福岡県
ニチエイステール株式会社	香川県
株式会社シロトリ	香川県
株式会社スマイル	香川県
株式会社ミヤプロ	香川県
株式会社穴吹カレッジサービス 穴吹デザインプラス	香川県
株式会社太陽社	香川県
株式会社美巧社	香川県
光興産業株式会社(サンロイヤルホテル)	香川県

穴吹デザインカレッジ ゲームクリエイター学科

株式会社きむら	香川県
さぬぎ丸一製麺株式会社	香川県
山田電建株式会社	香川県
株式会社Haute couture(オートクチュール)	愛媛県
株式会社Secsoft	愛媛県
株式会社アウトソーシングテクノロジー	東京都
株式会社ジーン	大阪府
株式会社ムーミー	香川県
株式会社村上製作所	香川県
株式会社日本テクニクス	香川県
石井事務機株式会社	香川県
有限会社幸電設	愛媛県

2023年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ グラフィックデザイン学科

株式会社築地ぼんや	香川県
香川証券株式会社	香川県
株式会社TMN2(フラウコウベ香川高松店)	香川県
丸善織物株式会社	香川県
株式会社ゴクーグラフィックス	大阪府
株式会社アウトソーシング	香川県
株式会社ムレココミュニケーションズ	香川県
株式会社紙工芸やまだ	香川県
株式会社ジャパンギャルズ	香川県
株式会社東讃広告	香川県
有限会社ウイルパワー(リユースマン丸亀)	香川県
株式会社デコ	香川県
株式会社駿川興業グループ(映像部門 感動映像制作会社KAZUFILMS)	香川県
株式会社ライフスタイル	香川県
株式会社マツオカ	香川県
株式会社バンクチュアル	高知県
株式会社勝見プロ	香川県
株式会社ワールド・ワン	兵庫県
株式会社辯紙店	香川県
株式会社シーシーエス	東京都
株式会社プラスワンインターナショナル	香川県
株式会社宗家くつわ堂	香川県
セーラー広告株式会社	香川県
株式会社テツコーポレーション	愛知県
株式会社穴吹トラベル	香川県
株式会社山食	香川県
一般財団法人休暇村協会 休暇村讃岐五色台	香川県
株式会社ユニオン・グラビア	香川県
学校法人YIC学院	京都府
株式会社ネクシィーズグループ	香川県
株式会社高松ホットスタンプ	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ トータルインテリア学科

株式会社アイ工務店	東京都
有限会社香西建設	香川県
三和電業株式会社	香川県
株式会社ワールドコンストラクション	東京都
有限会社西岡家具店	香川県
株式会社小竹組	香川県
株式会社近藤建設興業	岡山県
株式会社空創社	香川県
有限会社道井工芸	香川県
MINIMA株式会社 家具屋高松本店	香川県
アープルホーム株式会社	香川県
株式会社木村建設	香川県
株式会社モクラス	香川県
株式会社宗家くつわ堂	香川県
株式会社大河内工務店	香川県
株式会社日進堂	香川県
谷口建設興業株式会社	香川県
株式会社中村谷	香川県
富士建設株式会社	香川県
有限会社野村正人建築研究所	香川県
東海工業株式会社	香川県
株式会社サンフラワー(ユニバーサルホーム高松東店)	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ マンガ・コミックイラスト学科

株式会社夢楽染	香川県
株式会社ユニオン・グラビア	香川県
歌舞伎座舞台株式会社	東京都
株式会社花装	香川県
株式会社テルミ・エンタープライズ	香川県
サヌキ畜産フーズ株式会社	香川県
株式会社きさらぎ	香川県
株式会社キャン	香川県
社会福祉法人松寿会	香川県
株式会社宮脇書店	香川県
株式会社イチーナ	香川県

穴吹デザインカレッジ ネット動画クリエイター学科

株式会社ネクサス	香川県
株式会社琴平国際ホテル こんびら温泉湯元八千代	香川県
日本郵便株式会社 坂出郵便局	香川県
株式会社マツオカ	香川県
株式会社テルミ・エンタープライズ	香川県
かなたまキッチン	香川県
穴吹エンタープライズ株式会社	香川県
中国新聞印刷株式会社	広島県

穴吹デザインカレッジ ゲームクリエイター学科

カーズ株式会社	東京都
株式会社アウトソーシングテクノロジー	東京都
株式会社電子工学センター	神奈川県
G2 Studios株式会社	東京都
アウェイク アイ株式会社	神奈川県
株式会社アイティープレーン	東京都
株式会社モバイルコミュニケーションズ	東京都
株式会社ノジマ	神奈川県
株式会社三光システム	香川県
株式会社Game	大阪府
株式会社ドン・キホーテ	東京都
株式会社カイトテクノロジー	東京都
株式会社ユニットコム	大阪府
nmsエンジニアリング株式会社	神奈川県
株式会社エイジェック	香川県

2022年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ グラフィックデザイン学科

株式会社tao.	香川県
ナベプロセス株式会社	香川県
有限会社アンズ	香川県
株式会社ENGI	岡山県
株式会社いちのや	香川県
株式会社オーキッド	香川県
株式会社マーキュリー	香川県
株式会社マッドラボ	高知県
株式会社ロカオブ	香川県
株式会社高松ホットスタンプ	香川県
株式会社大和製作所	香川県
株式会社二蝶	香川県
有限会社デザイン工房エム	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ トータルインテリア学科

あなぶきホーム株式会社	香川県
エヌケー建設株式会社	香川県
株式会社菅組	香川県
株式会社大創	香川県
株式会社トヨシマライフスタイル	香川県
株式会社日進堂	香川県
ライフデザイン・カバヤ株式会社	岡山県
株式会社サンフラワー	香川県
株式会社ハンデックス	香川県
株式会社ヒカリ	香川県
株式会社ヤマシタ	岡山県
株式会社屋島店装	香川県
株式会社高岸工務店	香川県
株式会社山倉建設	香川県
株式会社富山総合建築	香川県
株式会社明德ホーム	香川県
高陽建設株式会社	香川県
新日本建工株式会社	香川県
西村ジョイ株式会社	香川県
富士建設株式会社	香川県
無垢スタイル建築設計株式会社	埼玉県
有限会社道井工芸	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹デザインカレッジ マンガ・コミックイラスト学科

ufotable Cafe Tokushima	徳島県
株式会社イマデヤ	徳島県
株式会社ハローズ	岡山県
くるみ薬局	香川県
株式会社すずらん	香川県
株式会社ユニオン・グラビア	香川県
株式会社ワールドインテック	広島県
株式会社荻田縫製研究所	香川県
株式会社紙工芸やまだ	香川県
株式会社乗馬クラブクレイン	大阪府
株式会社太陽技報堂	香川県
株式会社大和製作所	香川県
株式会社中四国ニチレイサービス	香川県
明興産業株式会社	香川県

穴吹デザインカレッジ ゲームクリエイター学科

株式会社B.B.スタジオ	東京都
株式会社アバンスシステム	香川県
株式会社ミヤプロ	香川県
株式会社ウエストネットテクノロジー	東京都
株式会社日本テクニクス	香川県
株式会社ジーゼ	大阪府
ソレキア株式会社	香川県
株式会社ローソン	東京都
株式会社タクマテック	香川県
四国警備保障株式会社	香川県
株式会社エイジェック	香川県
Tryce tech株式会社	東京都
有限会社エス・エス・ケイ	香川県

動物看護総合学科 [3年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

動物看護総合学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 人や動物に対する思いやりの心を持ち、人と動物の共生を目指す人
- 3 動物看護学を修得する強い意志を持ち、動物を通して社会貢献する人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

動物看護総合学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 動物看護学のみならず、社会人基礎・健康管理・飼育・動物美容・トレーニングなど幅広い専門性を高める授業展開を実施する
- 2 動物愛護の精神に則り、人と動物の共生の思想と倫理観を身につけ、豊かな人間性と幅広い視野をもち、修得した知識・技術を融合し、動物看護師としての問題解決力・創造力を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

動物看護総合学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる動物看護師としての力を身につけている
- 2 動物看護学・獣医療分野についての専門知識と技術、実践力を持ち、人と動物の健康や動物との共生に活用できる力を身につけている
- 3 動物看護師としての基本的な理論・技術を修得の上、命を尊重する倫理観、幅広い視野と問題解決能力を身につけている
- 3 コミュニケーション力を持ち動物関連産業の発展に向けて積極的に寄与する意欲を身につけている

目指す資格

- 愛玩動物看護師 [国家資格]
- 愛玩動物飼養管理士2級、1級
- 一般社団法人全国動物専門学校協会主催 サロントリマー3級
- 犬と人の共生推進協会 しつけインストラクター検定C級、B級、A級
- サービス接遇検定2級、3級
- サーティファイ認定 Word文書処理技能認定試験 3級
- サーティファイ認定 Excel表計算処理技能認定試験 3級
- サービス接遇検定準1級

	1年次		2年次		3年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ●看護における犬の扱い方を理解する。健康診断(簡易)ができる。寄生虫の判別ができる。 ●トリミング用シザーを正しく動かすことができる。 ●犬の心理を考え正しく接することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各種検査ができる。問診ができる。基礎疾患を理解し、説明ができる。 ●グルーミングができる。基礎的なしつけ(座れ・待て・伏せ)ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術の手順を理解する。手術器具の判別ができる。 ●グルーミングが2時間以内ができる。 ●担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手術助手の方法を理解する。手術に合わせた器具の準備ができる。 ●部分カットができる。 ●他人が担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●疾病予防のための飼い主指導ができる。入院管理を理解する。 ●応用的なしつけができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●投薬指導ができる。応急処置の助手ができる。院内接遇ができる。 ●お客様のしつけ相談に対応することができる。
カリキュラム	<p>講義 社会人基礎講座 I</p> <p>講義 犬種標準学 I</p> <p>実習 グルーミング実習BASIC I</p> <p>講義 動物行動学</p> <p>講義 動物看護関連法規</p> <p>講義 動物愛護、適正飼養関連法規</p> <p>講義 動物感染症学 I</p> <p>講義 動物看護学概論</p> <p>講義 愛玩動物学 I</p> <p>講義 動物内科看護学 I</p> <p>講義 動物形態機能学 I</p> <p>実習 動物形態機能学実習</p> <p>実習 動物愛護・適正飼養実習 I</p>	<p>演習 コンピュータ実習 I</p> <p>講義 社会人基礎講座 II</p> <p>講義 犬種標準学 II</p> <p>実習 グルーミング実習BASIC II</p> <p>講義 動物感染症学 II</p> <p>講義 動物臨床看護学総論</p> <p>講義 愛玩動物学 II</p> <p>実習 動物内科看護学実習 I</p> <p>講義 動物形態機能学 II</p> <p>実習 動物愛護・適正飼養実習 II</p> <p>実習 動物看護総合実習 I</p>	<p>演習 コンピュータ実習 II</p> <p>講義 社会人基礎講座 III</p> <p>実習 トリミング実習BASIC I</p> <p>実習 トレーニング実習 I</p> <p>講義 生命倫理・動物福祉</p> <p>講義 動物感染症学 III</p> <p>講義 動物臨床看護学各論 I</p> <p>講義 動物栄養学 I</p> <p>講義 動物臨床検査学</p> <p>実習 動物臨床検査学実習 I</p> <p>実習 動物内科看護学実習 II</p> <p>講義 動物外科看護学 I</p> <p>実習 動物外科看護学実習 I</p> <p>実習 動物看護総合実習 II</p>	<p>実習 トリミング実習BASIC II</p> <p>講義 ペット美容学 I</p> <p>実習 トレーニング実習 II</p> <p>講義 人と動物の関係学</p> <p>講義 動物病理学</p> <p>講義 公衆衛生学 I</p> <p>講義 動物臨床看護学各論 II</p> <p>講義 動物栄養学 II</p> <p>実習 動物臨床検査学実習 II</p> <p>実習 動物内科看護学実習 III</p> <p>講義 動物外科看護学 II</p> <p>実習 動物外科看護学実習 II</p> <p>実習 動物看護総合実習 III</p>	<p>実習 トレーニング実習 III</p> <p>実習 AAA実習</p> <p>講義 動物繁殖学</p> <p>講義 動物薬理学 I</p> <p>講義 公衆衛生学 II</p> <p>講義 動物臨床看護学各論 III</p> <p>講義 比較動物学 I</p> <p>実習 動物臨床看護学実習 I</p> <p>講義 動物内科看護学 II</p> <p>実習 動物外科看護学実習 III</p> <p>講義 適正飼養指導論 I</p> <p>講義 動物生活環境学</p> <p>実習 動物看護総合実習 III</p>	<p>●授業指導ができる。応急処置の助手ができる。院内接遇ができる。</p> <p>●お客様のしつけ相談に対応することができる。</p> <p>実習 トレーニング実習 IV</p> <p>実習 AAA実習</p> <p>講義 動物薬理学 II</p> <p>講義 動物臨床看護学各論 IV</p> <p>講義 比較動物学 II</p> <p>講義 動物医療コミュニケーション</p> <p>実習 動物臨床看護学実習 II</p> <p>講義 動物内科看護学 III</p> <p>講義 適正飼養指導論 II</p> <p>講義 ペット関連産業概論</p>
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ●シザーテスト</p> <p>6月</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●サービス接遇検定3級</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●しつけインストラクター検定C級 ●Word検定 ●看護研究発表会見学</p> <p>2月 ●サービス接遇検定2級 ●海外研修(※希望者)</p> <p>3月 ●インターンシップ ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月 ●サービス接遇検定準1級 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●アニコム講習会・試験 ●夏休み</p> <p>9月 ●Excel検定 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●愛玩動物飼養管理士2級</p> <p>12月 ●サロントリマー3級筆記・実技試験 ●冬休み</p> <p>1月 ●しつけインストラクター検定B級 ●看護研究発表会見学</p> <p>2月 ●就職対策特別講義</p> <p>3月 ●インターンシップ ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●インターンシップ ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●愛玩動物飼養管理士1級</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●看護研究発表会</p> <p>2月 ●愛玩動物看護師試験(国家資格)</p> <p>3月 ●卒業式</p>

主な科目内容	
犬種標準学 I・II	犬の種類と特徴を知ることで、犬との触れ合い方や飼養方法を学ぶ。
ペット美容学 I	犬の健康維持と手入れの基本を学び、顧客の相談に対応できるようにする。
グルーミング実習 BASIC I・II	グルーミング(犬の美容)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方を学ぶ。
トリミング実習 BASIC I・II	トリミング(犬のカット)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方、様々なカット様式を学ぶ。
動物繁殖学	繁殖に関わる形態機能学を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を修得する。
動物臨床看護学総論	動物看護過程の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。
動物行動学	動物、主に犬についての生態、行動を学び理解する。動物と人間がいかに共存できるか学習する。
トレーニング実習 I・II・III・IV	犬が人間社会で暮らしていくために必要なルールやマナーを学ぶ。
動物医療コミュニケーション	日常健康管理に関わる飼い主教育や事前問診、入院動物の容態説明、院内における他のスタッフとのコミュニケーションの基礎について学ぶ。
公衆衛生学 I・II	環境および食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疫病予防への応用について理解する。
動物看護関連法規	動物や獣医療に関連する様々な法規について学び、社会における動物看護の役割を理解する。
動物病理学	様々な疫病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。
動物感染症学 I・II・III	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎を修得する。感染防御に関わる免疫学の基礎についても学ぶ。
動物臨床検査学	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方、所見の記録方法を修得する。
動物臨床検査学実習 I・II	検体検査および生体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。
動物臨床看護学各論 I・II・III・IV	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法を習得する。
動物臨床看護学実習 I・II	動物看護過程や疾患別の看護など、動物臨床看護学で学んだ知識の実践力を修得する。
動物臨床栄養学 I・II	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法など臨床栄養学を修得する。
生命倫理・動物福祉	動物愛護や動物福祉(アニマルウェルフェア)、およびその基礎となる生命倫理の考え方について学ぶ。
動物看護学概論	獣治療の歴史や動物看護師の職業倫理について学び、専門職としての社会的責務を理解し職業意識を形成する。
動物外科看護学 I・II	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。
動物外科看護学実習 I・II・III	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。
動物内科看護学 I・II・III	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査や採血、投薬、輸液、輸血などについて理解する。
動物内科看護学実習 I・II・III	犬や猫の日常的な健康管理や内科診療に必要な手技など、動物内科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。
動物薬理学 I・II	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用および副作用について学び、動物の疫病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。
動物形態機能学 I・II	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各段階で理解するとともに病的変化について学ぶ基礎を確立する。
動物形態機能学実習	動物の身体の形態と機能を、骨格標本や臓器模型、主要臓器の組織像などを通じて学ぶ。
比較動物学 I・II	産業動物及び実験動物の歴史や品種、飼育管理方法及び関わり、さらに日本の野生動物の種類と保全、動物園等の展示動物について学ぶ。
AAA実習	動物介在活動の意義を理解し、よりよい活動方法を考える。
コンピュータ実習 I・II	コンピュータの基本操作から応用までを学ぶ。WordとExcelの資格試験合格を目指す。
社会人基礎講座 I・II・III	社会人として必要な常識・マナーを身につける。自立に向けての意識の向上を図り、就職活動の早期化・活性化を実現する。

動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 人や動物に対する思いやりの心を持ち、人と動物の共生を目指す人
- 3 動物健康管理全般を学ぶ意志があり、特に動物の美容に強い関心があり、動物を通して社会貢献する人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 動物の健康管理 (飼育・動物美容・トレーニングなど) 分野のみならず、社会人に求められる基礎や幅広い専門性を高める授業展開を実施する
- 2 動物愛護の精神に則り、人と動物の共生の思想と倫理観を身に着け、豊かな人間性と幅広い視野をもち、修得した知識・技術を融合し、動物健康管理の専門家としての問題解決力・創造力を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる動物美容の専門家としての力を身につけている
- 2 コミュニケーション力を持ち動物関連産業の発展に向けて積極的に寄与する意欲を身につけている
- 3 動物に関する基本的な理論・技術を修得の上、命を尊重する倫理観、幅広い視野と問題解決能力を身につけている

目指す資格

- ジャパンケネルクラブ公認 トリマーC級ライセンス
- 全国動物専門学校協会認定 サロントリマー検定1級
- ジャパンケネルクラブ公認 ハンドラーC級ライセンス
- 犬と人の共生推進協会 しつけインストラクター検定C級
- サービス接遇検定2級
- ビジネス文書検定3級
- 日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士2級
- ジャパンケネルクラブ 愛犬飼育管理士

	1 年 次		2 年 次	
	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >
到達目標	グルーミングができる。部分カットができる。自ら進んで挨拶ができる。犬の心理を考え正しく接することができる。	グルーミングが1時間以内に行える。全身カットができる。丁寧な道具の扱いができる。負担をかけない丁寧な犬の扱いができる。基礎疾患を理解する。公衆衛生を理解する。健康診断(簡易)ができる。基本的なしつけ(座れ・待て・伏せ)ができる。	2時間で全身カットができる。多種多様なカットができる。	3時間ですべてを仕上げることができる。犬体を理解してカットできる。応急処置ができる。基礎疾患の予防ができる。飼い主に対して感染症の説明ができる。
カリキュラム	<p>講義 サービス接遇講座Ⅰ</p> <p>講義 犬種標準学Ⅰ</p> <p>講義 グルーミング総論</p> <p>実習 グルーミング基礎実習</p>	<p>講義 社会人基礎講座Ⅰ</p> <p>演習 コンピュータ実習Ⅰ</p> <p>講義 サービス接遇講座Ⅱ</p> <p>講義 犬種標準学Ⅱ</p> <p>講義 動物看護学Ⅰ</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅰ</p> <p>実習 トレーニング実習Ⅱ</p> <p>講義 グルーミング各論</p> <p>実習 グルーミング応用実習</p> <p>実習 ハンドリング学Ⅰ</p>	<p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p> <p>演習 コンピュータ実習Ⅱ</p> <p>講義 サービス接遇講座Ⅲ</p> <p>講義 動物看護学Ⅱ</p> <p>講義 繁殖飼育学</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅱ</p> <p>実習 トリミング実習</p> <p>実習 ハンドリング学Ⅱ</p> <p>講義 動物機能形態学</p>	<p>講義 動物看護学Ⅱ</p> <p>講義 繁殖飼育学</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅲ</p> <p>実習 プロフェッショナルトリミング</p>
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ●シザーテスト</p> <p>6月 ●サービス接遇検定3級</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●アニコム講習会・試験 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●ビジネス実務マナー検定3級 ●校内トリミングコンベンション</p> <p>12月 ●サロントリマー3級筆記・実技試験 ●冬休み</p> <p>1月 ●しつけインストラクター検定C級 ●Word検定</p> <p>2月 ●愛犬飼育管理士 ●就職対策特別講義 ●海外研修(※希望者)</p> <p>3月 ●インターンシップ ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月 ●サービス接遇検定2級</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●インターンシップ ●夏休み</p> <p>9月 ●Excel検定 ●トリマー特別講義 ●ハンドラー特別講義 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月 ●JKCハンドラーC級試験</p> <p>11月 ●愛玩動物飼養管理士2級 ●校内トリミングコンペティション</p> <p>12月 ●JKCトリマーC級筆記・実技試験 ●ビジネス文書検定3級 ●冬休み</p> <p>1月 ●サロントリマー検定1級筆記・実技試験</p> <p>2月 ●全国選抜トリマー選手権大会</p> <p>3月 ●JKC全国トリミング競技大会 ●卒業式</p>

主な科目内容	
犬種標準学Ⅰ・Ⅱ	犬の種類と特徴を知ること、犬との触れ合い方や飼養方法を学ぶ。
トリミング総論	トリミングに必要な基礎技術と犬種のスタンダードスタイルを学ぶ。
トリミング各論	顧客のニーズに応じられるトリミングの技術と理論を身につける。
グルーミング総論	犬の美容技術に関する基礎知識やペット美容で使用する犬具の知識、扱い方を総合的に学ぶ。
グルーミング各論	犬の健康管理に関する知識を習得し、顧客の質問にも対応できるアドバイザーとなる。
グルーミング基礎実習	グルーミング必要な犬の扱い方と、美容用具の扱い方を学ぶ。
グルーミング応用実習	グルーミングに必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方をマスターし時間内に作業を終わらせる。
プロフェッショナルトリミング	トリマーに必要な高度なトリミング技術を学ぶ。
動物行動学Ⅰ	動物、主に犬についての生態、行動を学び理解する。動物と人間がいかに共存できるか学習する。
トレーニング実習Ⅰ・Ⅱ	犬が人間社会で暮らしていくために必要なルールやマナーを学ぶ。
動物看護学Ⅰ・Ⅱ	犬猫によく見られる疾病とその処置について学ぶ。
繁殖飼育学	犬の繁殖に関して、繁殖適期や禁忌となるブリーディングなどについて学ぶ。
動物機能形態学	犬種ごとの骨格構成や性質を学ぶ。
ハンドリング学Ⅰ・Ⅱ	ショーハンドリングを習得することにより、犬の心理状況や扱いを学ぶ。
コンピュータ実習Ⅰ・Ⅱ	コンピュータの基本操作から応用までを学ぶ。WordとExcelの資格試験合格を目指す。
サービス接遇講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	社会人として必要な常識・マナーを身につける。自立に向けての意識の向上を図り、就職活動の早期化・活性化を実現する。
動物飼養管理学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	動物に関する法律、動物への習性、疫病、適切な飼養について学び愛玩動物と人の共存を考える。
社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ	就職活動に臨むにあたり必要な常識、マナー、ルールを理解する自己分析を行うとともに自分の考えを他人に理解してもらうために必要な表現力を高める。

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 人や動物に対する思いやりの心を持ち、人と動物の共生を目指す人
- 3 動物健康管理全般を学ぶ意志があり、特に動物のトレーニングに強い関心があり、動物を通して社会貢献する人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 動物の健康管理 (飼育・動物美容・トレーニングなど) 分野のみならず、社会人に求められる基礎や幅広い専門性を高める授業展開を実施する
- 2 動物愛護の精神に則り、人と動物の共生の思想と倫理観を身につけ、豊かな人間性と幅広い視野もち、修得した知識・技術を融合し、動物健康管理の専門家としての問題解決力・創造力を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる動物トレーニングの専門家としての力を身につけている
- 2 コミュニケーション力を持ち動物関連産業の発展に向けて積極的に寄与する意欲を身につけている
- 3 動物に関する基本的な理論・技術を修得の上、命を尊重する倫理観、幅広い視野と問題解決能力を身につけている

目指す資格

- 犬と人の共生推進協会 しつけインストラクター検定A級
- ジャパンケネルクラブ家庭犬訓練試験 CD II
- ジャパンケネルクラブ公認 ハンドラーC級ライセンス
- 全国動物専門学校協会認定 サロントリマー検定3級
- サービス接遇検定2級
- ビジネス文書検定3級
- 日本愛玩動物協会 愛玩動物飼養管理士2級
- ジャパンケネルクラブ 愛犬飼育管理士

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。犬と信頼関係を築くことができる。犬具の扱いがわかる。	他人が担当犬のどこに触れても大丈夫なようにトレーニングする。家庭犬の基本的なしつけができる。担当犬と試験に合格する。基礎疾患を理解する。公衆衛生を理解する。健康診断(簡易)ができる。カット前までの準備ができる。(ブラッシング・ペイジング・爪切り・耳掃除)	応用的なしつけができる。(アジリティ・フリスビー等)	担当犬と試験に合格する。担当犬とAAA活動に参加する。応急処置ができる。飼い主に対して感染症の説明ができる。基礎疾患の予防指導ができる。部分カットができる。(足まわり・お尻等)
カリキュラム	<p>講義 サービス接遇講座Ⅰ</p> <p>講義 犬種標準学Ⅰ</p> <p>講義 ペット美容学Ⅰ</p> <p>実習 グルーミング実習BASICⅠ</p> <p>講義 動物行動学Ⅰ</p> <p>実習 しつけトレーニング実習Ⅰ</p> <p>実習 アジリティ実習Ⅰ</p> <p>講義 ドッグケア学</p>	<p>講義 社会人基礎講座Ⅰ</p> <p>演習 コンピュータ実習Ⅰ</p> <p>講義 サービス接遇講座Ⅱ</p> <p>講義 犬種標準学Ⅱ</p> <p>実習 グルーミング実習BASICⅡ</p> <p>講義 動物看護学Ⅰ</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅰ</p> <p>講義 ドックトレーニング概論Ⅰ</p> <p>実習 しつけトレーニング実習Ⅱ</p> <p>実習 アジリティ実習Ⅱ</p> <p>実習 ハンドリング学Ⅰ</p>	<p>講義 社会人基礎講座Ⅱ</p> <p>演習 コンピュータ実習Ⅱ</p> <p>講義 サービス接遇講座Ⅲ</p> <p>実習 トリミング実習BASICⅠ</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅱ</p> <p>講義 問題行動学Ⅰ</p> <p>実習 しつけトレーニング実習Ⅲ</p> <p>実習 アジリティ実習Ⅲ</p> <p>実習 AAA実習Ⅰ</p> <p>講義 動物機能形態学Ⅰ</p> <p>実習 ハンドリング学Ⅱ</p>	<p>講義 ペット美容学Ⅱ</p> <p>実習 トリミング実習BASICⅡ</p> <p>講義 動物看護学Ⅱ</p> <p>講義 動物飼養管理学Ⅲ</p> <p>講義 繁殖飼育学</p> <p>講義 問題行動学Ⅱ</p> <p>実習 しつけトレーニング実習Ⅳ</p> <p>実習 アジリティ実習Ⅳ</p> <p>実習 AAA実習Ⅱ</p>
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション</p> <p>5月 ●シザーテスト</p> <p>6月 ●サービス接遇検定3級</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●アニコム講習会・試験 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●ビジネス実務マナー検定3級</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●JKC家庭犬訓練試験CDI ●しつけインストラクター検定C級 ●Word検定</p> <p>2月 ●愛犬飼育管理士 ●就職対策特別講義 ●海外研修(※希望者)</p> <p>3月 ●インターンシップ ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月</p> <p>6月 ●サービス接遇検定2級</p> <p>7月 ●しつけインストラクター検定B級 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●インターンシップ ●夏休み</p> <p>9月 ●Excel検定 ●ハンドラー特別講義 ●スポーツ大会 ●国内研修</p>	<p>10月 ●JKCハンドラーC級試験</p> <p>11月 ●愛玩動物飼養管理士2級</p> <p>12月 ●サロントリマー3級筆記・実技試験 ●ビジネス文書検定3級 ●冬休み</p> <p>1月 ●JKC家庭犬訓練試験CDII ●しつけインストラクター検定A級</p> <p>2月 ●JKCアジリティ競技会 ●校内アジリティコンペティション</p> <p>3月 ●卒業式</p>

主な科目内容	
犬種標準学Ⅰ・Ⅱ	犬の種類と特徴を知ること、犬との触れ合い方や飼養方法を学ぶ。
ペット美容学Ⅰ・Ⅱ	犬の健康維持と手入れの基本を学び、顧客の相談に対応できるようにする。
グルーミング実習BASICⅠ・Ⅱ	グルーミング(犬の美容)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方を学ぶ。
トリミング実習BASICⅠ・Ⅱ	トリミング(犬のカット)に必要な犬の扱い方と、美容道具の扱い方、様々なカット様式を学ぶ。
繁殖飼育学	犬の繁殖に関して、繁殖適期や禁忌となるブリーディングなどについて学ぶ。
動物行動学Ⅰ	動物、主に犬についての生態、行動を学び理解する。動物と人間がいかに共存できるか学習する。
しつけトレーニング実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	犬が人間社会で暮らしていくために必要なルールやマナーを学ぶ。訓練基礎を習得する。
動物看護学Ⅰ・Ⅱ	犬猫によく見られる疾病とその処置について学ぶ。
動物機能形態学Ⅰ	犬種ごとの骨格構成や性質を学ぶ。
ハンドリング学Ⅰ・Ⅱ	ショーハンドリングを習得することにより、犬の心理状況や扱いを学ぶ。
問題行動学Ⅰ・Ⅱ	犬の生態を理解し、人間と動物の共存について学ぶ。
AAA実習Ⅰ・Ⅱ	動物介在活動の意義を理解し、よりよい活動方法を考える。
アジリティ実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ	アジリティの基本や歴史から犬との信頼関係の大切さを学ぶ。
ドッグトレーニング概論Ⅰ	ドッグトレーニングの重要性を理論的に理解し、実践に役立てる。
ドッグケア学	犬のライフステージごとのアドバイスができる知識について学ぶ。
コンピュータ実習Ⅰ・Ⅱ	コンピュータの基本操作から応用までを学ぶ。WordとExcelの資格試験合格を目指す。
サービス接遇講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	社会人として必要な常識・マナーを身に付ける。自立に向けての意識の向上を図り、就職活動の早期化・活性化を実現する。
動物飼養管理学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	動物に関する法律、動物への習性、疫病、適切な飼養について学び愛玩動物と人の共存を考える。
社会人基礎講座Ⅰ・Ⅱ	就職活動に臨むにあたり必要な常識、マナー、ルールを理解する自己分析を行うとともに自分の考えを他人に理解してもらうために必要な表現力を高める。

2021年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物看護総合学科

一・二・三動物病院	東京都
あけぼの動物病院	徳島県
株式会社エスピーエフ	香川県
株式会社リヤン(久保動物病院)	香川県
こくたいちょう動物病院	岡山県
ここわ動物病院	香川県
サカイ商事株式会社(ペットハウスブーキー)	香川県
たまも動物病院	香川県
ネクスト動物病院	兵庫県
みずしま動物病院	香川県
みらい動物病院	香川県
株式会社しっぽ(うたづ動物病院)	香川県
砂川犬と猫の病院	香川県
出雲どうぶつ病院	島根県
有限会社四国動物医療センター	香川県
有限会社フクザキ(丸亀犬猫病院)	香川県
有限会社宇野企画(セントラルシティ動物病院)	愛媛県
有限会社動物病院光昇堂	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻

DCMダイキ 上福岡店	香川県
Delight(ディライト)	香川県
Dog Care Toujours(ドッグケアトゥージャー)	香川県
dog salon CLANTE	香川県
DOG・COTTAGE・RAN-RAN(ドッグコテージランラン)	香川県
Mus Fam(ドッグサロン)	香川県
Wag(ワグ)	香川県
株式会社Coo&RIKU東日本	香川県
株式会社アミーゴ(アミーゴ丸亀店)	香川県
サカイ商事株式会社(ペットハウスブーキー)	香川県
プリティーモンロー	香川県
株式会社Plus生活(ぱびぷべっと高松店)	香川県
株式会社ケン&1	香川県
株式会社はせ動物病院	徳島県
株式会社防長パーク(LC)	東京都
高知食糧株式会社(ペットStep)	高知県
西村ジョイ株式会社	香川県
有限会社宇野企画(セントラルシティ動物病院)	愛媛県
有限会社桂商事(ドギーコテージ)	栃木県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻

DogFarmSHINYA	岩手県
FREE WAN(フリーワン)	兵庫県
いぬの幼稚園 さくら学園(ドッグミュージメント迎賓館)	大阪府
高須観賞魚店	香川県
ドッグ・セブン	岡山県
ドッグサロン&ホテルシェリー	愛知県
有限会社関空ペット	大阪府
株式会社AHB(PetPlus)	香川県
株式会社ドッグアドベンチャー	香川県
六甲警察犬訓練所(六甲ドッグスクール)	兵庫県

2023年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物看護総合学科

株式会社アミーゴ アミーゴ高松店	香川県
有限会社スマイル動物病院	奈良県
Pet's Park高松店	香川県
サカモト動物病院	香川県
福井獣医科病院	大阪府
DOG・COTTAGE・RAN-RAN	香川県
株式会社エルザクライス	兵庫県
Next Boo	香川県
有限会社アオキ動物病院(旧:青木動物病院)	香川県
牛若通り動物病院	京都府
株式会社Loop MIRU動物病院	愛媛県
有限会社四国動物医療センター	香川県
ひらた動物病院	香川県
砂川犬と猫の病院	香川県
すぎぎ動物病院	香川県
株式会社ミネルバ Pet's Salon パレハ 丸亀店	香川県
サカイ商事株式会社(ペットハウスブーキー)	香川県
ブルスイインターナショナル株式会社	香川県
ペットショップ ケン&ワン 綾川店	香川県
若葉会動物病院	岡山県
株式会社HAC はるひな動物病院	香川県
みずしま動物病院	香川県
有限会社動物病院光昇堂	香川県
晴れたひ動物病院	香川県
合同会社野いちご動物病院	島根県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻

株式会社ラビータ ラビータゆめタウン丸亀店	香川県
バーニー動物病院 本院	大阪府
あまの動物病院	東京都
有限会社宇野企画 セントラルシティ動物病院	愛媛県
有限会社Coo&RIKU(クーアンドリク)高松上福岡店	香川県
犬猫のタラちゃん	愛知県
サカイ商事株式会社(ペットハウスブーキー)	香川県
犬床屋	香川県
ドッグサロン&ホテル WanIs Style	兵庫県
スモールハウス	香川県
株式会社Coo&RIKU東日本(クーアンドリク)	愛知県
ペットショップ ケン&ワン 綾川店	香川県
ペットショップ ケン&ワン 上天神中央通店	香川県
株式会社アミーゴ アミーゴ屋島店	香川県
株式会社ミネルバ Pet's Salon Minerva	香川県
有限会社ASA・A・H(あさ動物病院)	広島県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻

株式会社ONE CARAT 屋島店	香川県
bonne puppy 心齋橋店	大阪府
株式会社ドッグアドベンチャー	香川県
有限会社Coo&RIKU(クーアンドリク)高松上福岡店	香川県
株式会社FREEWAN(フリーワン)	大阪府
DOG ONE PLUS 麻布十番店	東京都
サカイ商事株式会社(ペットハウスブーキー)	香川県
ドッグビューティーヒロ	京都府

2022年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物看護総合学科

株式会社ベッツウェイ(たかせ動物病院)	香川県
あめり動物病院	香川県
株式会社Plus生活	香川県
株式会社アミーゴ 高松店	香川県
株式会社カシワダイリンクス	広島県
かわにし動物病院	香川県
サカイ商事株式会社	香川県
末広動物クリニック	徳島県
つだか動物診療所	岡山県
はまだ動物病院	高知県
まぐ動物病院	香川県
やまさきペットクリニック	香川県
有限会社川田熱帯魚	愛媛県
株式会社YSR(アンル動物病院)	香川県
小型犬の美容室 わんくる	香川県
大倉工業株式会社	香川県
大林動物病院株式会社(KOKOどうぶつ病院)	香川県
百合動物病院	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 ペット美容・グルーマー専攻

有限会社ワンラブ 宇多津店	香川県
Coo&RIKU 上福岡店	香川県
犬と猫の美容室ちゅら	香川県
株式会社ケン&ワン 観音寺店	香川県
株式会社ひごペットフレンドリー	大阪府
サカイ商事株式会社	香川県
セントラルシティ動物病院	愛媛県
トップスター株式会社(DOG SALON SteLLa)	徳島県
ペットサロンジュリアン株式会社	香川県
ペットワールドアミーゴ	香川県
株式会社アミーゴ	香川県
株式会社ジパンゴ	大阪府
合同会社プリスカーデ	兵庫県
農事組合法人東山産業	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹動物看護カレッジ 動物健康管理学科 しつけインストラクター専攻

犬の幼稚園&サロン るー。	埼玉県
國澤厩舎	高知県
ドッグ・セブン	岡山県
青空ドッグスクール	香川県

美容学科 ヘアー・メイク専攻 [2年制/男女] ブライダル専攻 [2年制/女子]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

美容学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 美容師国家試験合格はもとより美容業界に幅広い視野と意欲を持ち、美容師として社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

美容学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 美容師国家試験合格を目標とし、高い技術力、専門性、感性、人間力を高め社会に通ずる人材を育成する
- 2 学内で学んだ知識・技術をもとに学生の就職希望に応じた施設で実習を行い、実習の体験を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 3 現場で働く美容師の姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

美容学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な履修科目の出席率と成績評価要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォロワーシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- 美容師 [国家資格]
- UTOWAメイクアップ技術検定
- 山野流着装
- ネイリスト技能検定
- ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験
- サービス接客検定
- パーソナルカラー検定

1 年 次		2 年 次	
< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >
<p>美容師に必要な基礎知識や基礎技術を正確に身につける。メイクやネイル、着付けや色彩などトータルで美を学び、美容業界への視野を広げる。</p>	<p>様々な美に関する資格取得を通して、将来の職業選択の幅を広げる。まつ毛エクステンションやヘアスペシャリストとしての専門的な知識・技術を身につける。</p>	<p>サロンワークや実務実習を通してコミュニケーション能力を磨き、即戦力として活躍できる人材を目指す。ミスマッチを 방지、自分の能力を活かせるサロンへの内定を獲得する。</p>	<p>外部コンテスト入賞に向け、美容技術の更なるスキルアップを図る。また、2年間学んできた技術・知識を活かし、美容師国家試験合格を目指す。</p>
<p>演習 美容実習</p> <p>演習 サロン実務</p> <p>演習 メイク</p> <p>演習 ネイル</p> <p>演習 着付け</p> <p>演習 ヘアアレンジ</p>	<p>演習 美容実習</p> <p>演習 サロン実務</p> <p>演習 メイク</p> <p>演習 ネイル</p> <p>演習 着付け</p> <p>演習 ヘアアレンジ</p> <p>演習 実務実習</p> <p>演習 トップスタイリスト</p> <p>演習 アイデザイナー</p>	<p>演習 美容実習</p> <p>演習 サロン実務</p> <p>演習 実務実習</p> <p>演習 トップスタイリスト</p> <p>演習 アイデザイナー</p> <p>演習 ブライダル (専攻)</p> <p>演習 ヘアー・メイク (専攻)</p>	<p>演習 美容実習</p> <p>演習 ブライダル (専攻)</p> <p>演習 ヘアー・メイク (専攻)</p>
<p>講義 衛生管理</p> <p>講義 保健</p> <p>講義 化粧品化学</p> <p>講義 文化論</p> <p>講義 美容技術理論</p> <p>講義 パーソナルカラー</p> <p>講義 社会人基礎講座</p>	<p>講義 衛生管理</p> <p>講義 保健</p> <p>講義 化粧品化学</p> <p>講義 文化論</p> <p>講義 美容技術理論</p> <p>講義 パーソナルカラー</p>	<p>講義 衛生管理</p> <p>講義 保健</p> <p>講義 化粧品化学</p> <p>講義 文化論</p> <p>講義 美容技術理論</p> <p>講義 関係法規・制度</p> <p>講義 運営管理</p>	<p>講義 衛生管理</p> <p>講義 保健</p> <p>講義 化粧品化学</p> <p>講義 文化論</p> <p>講義 美容技術理論</p> <p>講義 関係法規・制度</p> <p>講義 運営管理</p>
<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●新入生研修</p> <p>5月 ●IMS研修</p> <p>6月 ●サービス接客検定3級</p> <p>7月 ●山野流着装 (初伝) ●シャンプー特別授業 ●国内研修 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●ネイリスト検定3級 ●1000本巻き ●D2コンテスト</p> <p>11月 ●メイクアップ検定 ●パーソナルカラー検定モジュール1</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●まつエク試験 ●山野流着装 (中伝)</p> <p>2月 ●就職講演会 ●実務実習 ●穴吹コンテスト ●サロンワーク実習</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月 ●就職セミナー</p> <p>5月 ●実務実習</p> <p>6月 ●サロンワーク実習</p> <p>7月 ●ジェルネイル検定初級 ●国内研修 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●山野流着装 (奥伝) ●学生技術大会 (四国大会) ●夏休み</p> <p>9月 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●着付けコンテスト (全国大会) ●1000本巻き ●D2コンテスト</p> <p>11月 ●学生技術大会 (全国大会) ●SPCコンテスト</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月 ●美容師国家試験 ●穴吹コンテスト</p> <p>3月 ●卒業式</p>

主な科目内容	
関係法規・制度	美容業における関係法規・制度の重要性と関わりについて知識と理解を深める。
衛生管理	公衆衛生や環境衛生、感染症に対する正しい知識や消毒方法、消毒薬の調整方法などの衛生管理技術を学習する。
保健	人体の構造及び皮膚や毛髪についての理解を深め、美容業務に必要な知識を身につけ、美容施術に活かす。
化粧品化学	美容師の業務を行う上で必要な化粧品の基礎知識について知識と理解を深める。
文化論	ヘアスタイルやメイク、ファッションなど美容業の歴史を知り、知識の幅を広げる。
運営管理	美容業における接客、経営戦略、マーケティング、経営管理の重要性と関わりを理解する。
美容技術理論	美容技術を習得するために、その裏付けとしてカットやパーマ、カラーやシャンプーなどの基礎理論を学習する。
美容実習	美容師国家試験課題を理解し、カットやワインディング、オールウェーブセッティングの技術を習得する。
サロン実務	シャンプーやブローなどの美容技術の基本手技の技術を学習し、サロンワークに対応できる技術を習得する。
メイク	メイクアップの基礎理論やスキンケア・メイクアップ技術を習得し、UTOWAメイクアップ技術検定の合格を目指す。
ネイル	ネイルの基礎理論とベーシックなケアなど、ネイルに関する専門的な知識を学び、ネイリスト技能検定3級の合格を目指す。
着付け	着付けに関する専門的な知識や作法を学び、山野流着装初伝・中伝の資格取得を目指す。
ヘアアレンジ	ヘアアレンジの基礎技術を学習し、オリジナルスタイルを作成し、実践的な技術を学習する。
実務実習	美容業の基礎となる挨拶や接客マナーを、希望サロンで実習することで、卒業後、即戦力となる人材を目指す。
パーソナルカラー	美容業界における色彩の役割を理解し、パーソナルカラー検定モジュール1の合格を目指す。
社会人基礎講座	社会人としてのマナーや対人技能、一般常識を養い、サービス接客検定3級の合格を目指す。
トップスタイリスト	アップスタイルやフリーカットに関することを学び、イメージ通りのスタイル構成、手順、テクニックを身につけ、外部コンテストでの入賞を目指す。
アイデザイナー	まつ毛エクステンションに関する正しい知識や技術を学習し、ABEまつ毛エクステンション技術者認定試験の合格を目指す。
ブライダル (専攻)	ブライダルに関するヘアメイクの知識を学び、ブライダルスタイリストとして活躍できる技術を身につける。
ヘアー・メイク (専攻)	人物モデルでのヘアメイクの技術やカメラワークを学び、創造力や感性を磨き、フォトコンテストでの入賞を目指す。

到達目標

カリキュラム

スケジュール

ビューティコーディネーター学科 [2年制/男女]

AP
入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

ビューティコーディネーター学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 メイク・ネイルに興味があり幅広い美容の技術習得に意欲をもつこと、人を美しくすることを通じて社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

CP
教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

ビューティコーディネーター学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 メイクとネイルの高度な資格取得を目標とし、より専門的な知識と技術、人間力を兼ね備えたスペシャリストを育成する
- 2 エステ、着付け、色彩、アロマセラピー等の学習に加え、トータルで「美」を学ぶことによりビューティアドバイザー、メイクアップアーティスト、ネイリスト、エステティシャン等、幅広い分野で活躍できる人材を育成する
- 3 外部の連携施設での実習を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 3 現場で働くビューティアドバイザー、ネイリストの姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

DP
目指す人材像
 ディプロマポリシー

ビューティコーディネーター学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な資格取得要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォローシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- 日本化粧品検定
- メイクセラピー検定
- ケサランパサランメイクアップ検定
- ネイリスト技能検定
- ジェルネイル技能検定
- ネイルサロン衛生管理士
- パーソナルカラー検定
- サービス接客検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	基本知識と基本技術の導入。プロの教材に触れ、繰り返し基本を学習、練習することでメイク、ネイルを中心に確かな美容技術を身につける。	サロンワーク実習や実務実習を通じて現場、職場を体験することで将来像を明確にし、就職活動の第一歩を踏み出す。資格取得だけでなく、実践からの学びで技術力を磨く。	多数の外部コンテストに出場、出品することで技術力のレベルアップを図る。サロンワーク実習の運営に直接携わることでコミュニケーション力やチームワークを学ぶ。	2年間の集大成であるメイク、ネイル上位検定合格を目指す。これまで学んだ技術と知識を生かしサロンワーク実習を通じて就職後即戦力となる技術力・接客力を磨く。
カリキュラム	演習 メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	演習 メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	演習 メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ	演習 メイク実習Ⅰ・メイク実習Ⅱ
	演習 ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	演習 ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	演習 ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ	演習 ネイル実習Ⅰ・ネイル実習Ⅱ
	演習 エステティック実習	演習 エステティック実習	講義 サロン経営学	演習 ジェルネイル実習
	講義 パーソナルカラー	講義 パーソナルカラー	講義 パーソナルカラー	講義 メイクセラピー
	講義 化粧品学	講義 化粧品学	講義 化粧品学	演習 メイクセラピー
	講義 皮膚科学	講義 皮膚科学	講義 化粧品学	演習 メイクセラピー
	講義 アロマセラピー	講義 アロマセラピー	講義 社会人基礎講座	演習 メイクセラピー
	講義 社会人基礎講座	演習 サロンワーク実習	演習 メイクセラピー	
	演習 実務実習	演習 サロンワーク実習	演習 サロンワーク実習	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●新入生研修	10月	4月	10月 ●ネイリスト検定1級
	5月 ●化粧品検定3級	11月 ●サービス接客検定2級 ●化粧品検定2級	5月 ●全日本ネイリスト選手権地区大会	11月 ●化粧品検定1級
	6月 ●ネイリストキャリアパス講演会 ●サービス接客検定3級	12月 ●ジェルネイル検定初級 ●サロンワーク実習 ●パーソナルカラー検定モジュール1 ●冬休み	6月 ●ジェルネイル検定中級 ●メイクセラピー検定3級 ●サロンワーク実習	12月 ●ジェルネイル検定上級 ●サロンワーク実習 ●パーソナルカラー検定モジュール2 ●冬休み
	7月 ●メイクアップ検定 ●ネイリスト検定3級 ●サービス接客検定準1級 ●穴吹祭	1月 ●ネイリスト検定2級	7月 ●全日本理美容学校対抗ネイル選手権 ●ICMフォトコンテスト ●国内研修 ●穴吹祭	1月 ●メイクセラピー検定2級 ●フットケア理論検定
	8月 ●ネイルサロン衛生管理士 ●夏休み	2月 ●就職講演会 ●実務実習 ●穴吹コンテスト ●サロンワーク実習	8月 ●夏休み	2月 ●穴吹コンテスト ●サロンワーク実習
9月 ●国内研修 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会	3月 ●春休み	9月 ●穴吹コンテスト ●ラグゼビューティフォトコンテスト ●ケサランパサランフォトコンテスト ●スポーツ大会	3月 ●卒業式	

主な科目内容

メイク実習Ⅰ・Ⅱ	ロールプレイを交えてスキンケアテクニック、メイクアップ技術の幅広い知識と技術を養うことで、美容部員としてのスキルを身につける。また、外部フォトコンテスト出品に向けた作品制作に伴うメイクアップ技術、ヘアアレンジ技術を学ぶ。
メイクセラピー	メイクセラピーの心理学、カウンセリング概念を学び、クライアントのなりたいたい印象に伴ったメイクアップができる知識と技術を養い、メイクセラピー検定2級合格を目指す。
ネイル実習Ⅰ・Ⅱ	ネイル技術の基本であるネイルケアテクニックを始め、ネイルアート、スカルプチュアネイル、チップオーバーレイ等、ネイルに関する幅広い知識と技術を学び、ネイリストとしてサロンワークで通用するスキルを身につけ、ネイリスト技能検定試験1級合格を目指す。
ジェルネイル実習	カラーリング、アート、グラデーション、フレンチ、イクステンション等、ジェルに関する幅広い知識と技術を習得し、ジェルネイル技能検定試験上級合格を目指す。
エステティック実習	エステティックに関するフェイシャルトリートメントとボディトリートメントの基礎知識を理解し、エステティックの基本技術を身につけることでメイクやネイルの仕事に生かされます。
サロン経営学	美容系サロン経営のための経営戦略やビジネスプランを計画し、目標設定や効果的なプロモーションができる力を身につける。
パーソナルカラー	美容業界で活用できる色彩、パーソナルカラーの技能と理論を学び、パーソナルカラー検定モジュール2合格を目指す。
化粧品学	化粧品の内容成分や目的、皮膚への役割や化粧品にまつわる法律等について理解し、化粧品検定1級合格を目指す。美容従事者として化粧品の説明ができるレベルの知識を学ぶ。
皮膚科学	皮膚の働きについて理解し、美容部員やネイリストとしてお客様の肌状態に応じた肌解説やホームケアアドバイスができる皮膚知識を学ぶ。
アロマセラピー	心と体に役立つアロマセラピーの正しい知識を身につけ、精油やアロマセラピーの利用法、身体への影響など幅広い知識とレシピを学び、アロマセラピー検定1級合格を目指す。
接客マナー	正しい言葉遣い、挨拶の仕方、接客対応マナーを身につける。サービス接客検定準1級合格を目指す。
社会人基礎講座	社会人になるための人格形成と就職活動に必要な知識とスキルを身につける。社会人としてのマナー習得を含め、実務実習、就職活動に向けての事前準備を行う。
サロンワーク実習	就職時に即戦力となるようプロとしてのメイク、ネイルの技術を養うだけでなく、接客マナーを含めた実践的なサロンワーク技術を学ぶ。
実務実習	美容業の基礎となる挨拶、接客マナーを職場を通じて実践することで、自らの将来を展望し、「働く意味」や「やりがい」「規律」「チームワーク」「マナー」を身につける。

トータルエステティック学科 [2年制/女子]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルエステティック学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 エステティックに興味があり人間力の向上への意欲と、エステティックの技術と接客マナーを通じて社会に貢献したいと考える人
- 3 自立的な問題解決能力を有し、継続的に努力のできる人
- 4 規範やモラルを重んじ、何事においても真摯さ、正直さ、誠実さを備えた姿勢で取り組める人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルエステティック学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 美容の知識や技術を専門的に習得し、レベルの高いスキルを持ったエステティシャンを目指し、在学中に日本エステティック協会認定上級エステティシャン試験の合格を目指し、メイク、ネイルなど、トータルケアのできる国際レベルのエステティシャンを育成する
- 2 外部連携施設での実習を通して学生は学内における自らの学びを確認し評価するとともに、実習で得た課題を実習後の学びにつなげていく
- 3 現場で働くエステティシャンの姿を通して職業人としての自らの将来像を具体化させるとともに、変化する社会に対応して自ら学び続ける姿勢を養う

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルエステティック学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 卒業に必要な資格取得要件を満たしていること、履修科目の出席率と成績評価要件を満たしていること
- 3 組織やグループの中でリーダーシップやフォローシップを発揮できること
- 4 豊かな人間性と「美」のスペシャリストとしてのホスピタリティをあわせ持つこと

目指す資格

- A J E S T H E 認定上級エステティシャン
- A J E S T H E 認定衛生管理者
- A E A 認定エステティシャン
- アロマセラピー検定
- 日本化粧品検定
- ジェルネイル技能検定
- ネイリスト技能検定
- メイクアップ技術検定

1 年 次		2 年 次	
<前期>		<前期>	
<p>ソワソワエステティック(フェイシャル・ボディ・脱毛・メイク・ネイル)に関する基本的な知識と技術を習得する。また接客マナーを学びホスピタリティマインドを身につける。</p>	<p>心理学に基づくカウンセリングを学び、お客様の健康や美しさを引き出すコミュニケーション能力を高める。また、心地よい空間を提供できる挨拶や振る舞いを身につけて実践する。</p>	<p>サロンで使用する機器や化粧品を用い継続したトリートメントを相モデルで実習。実際にヨガや運動を行いトレーニング法を学ぶ。サロン同様の実践型授業で即戦力を身につける。</p>	<p>世界の人気技術(ロミロミ・ストーンセラピー・リフレクソロジー等)を学び先端の美容知識を身につける。サロンマネジメントを学び一流サロンで活躍できる現場力を養う。</p>
<p>実習 フェイシャル実習</p>	<p>実習 フェイシャル実習</p>	<p>実習 フェイシャル実習</p>	<p>実習 フェイシャル実習</p>
<p>実習 メイク実習</p>	<p>実習 メイク実習</p>	<p>実習 フェイシャルセラピー</p>	<p>実習 フェイシャルセラピー</p>
<p>実習 ネイル実習</p>	<p>実習 ネイル実習/ジェルネイル実習</p>	<p>実習 メイク実習</p>	<p>実習 メイク実習</p>
<p>実習 ボディ実習</p>	<p>実習 ボディ実習</p>	<p>実習 ジェルネイル実習</p>	<p>実習 ボディ実習</p>
	<p>実習 脱毛</p>	<p>実習 ボディ実習</p>	<p>実習 脱毛</p>
		<p>実習 ダイエット・リラクゼーションボディ</p>	<p>実習 ダイエット・リラクゼーションボディ</p>
<p>講義 アロマセラピー</p>	<p>講義 アロマセラピー</p>	<p>講義 アロマセラピー</p>	
<p>講義 カウンセリング / 美容技術理論</p>	<p>講義 カウンセリング</p>	<p>講義 カウンセリング</p>	<p>講義 カウンセリング / 美容技術理論</p>
<p>講義 皮膚科学</p>		<p>講義 皮膚科学</p>	
<p>講義 美容機器コスメ学</p>	<p>講義 美容機器コスメ学</p>	<p>講義 美容機器コスメ学 / 衛生管理</p>	
<p>講義 大脳解剖生理学</p>	<p>講義 大脳解剖生理学</p>		<p>講義 大脳解剖生理学</p>
	<p>講義 運動生理学</p>		
<p>実習 運動トレーニング実習</p>	<p>実習 運動トレーニング実習</p>	<p>実習 運動トレーニング実習</p>	
<p>講義 栄養学</p>	<p>講義 栄養学</p>		<p>講義 栄養学</p>
<p>講義 エステティック学</p>	<p>講義 サロン経営学</p>		<p>講義 サロン経営学</p>
<p>講義 社会人基礎講座</p>	<p>講義 ビジネスマナー</p>	<p>実習 サロンワーク実習</p>	<p>実習 ビジネスマナー</p>
	<p>実習 サロンワーク実習</p>	<p>実習 サロンワーク実習</p>	<p>実習 サロンワーク実習</p>
	<p>実習 実務実習</p>		
<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●新入生研修</p>	<p>10月 ●ネイリスト検定3級 ●エステ全国大会</p>	<p>4月 ●AEA認定エステティシャン</p>	<p>10月 ●エステ全国大会</p>
<p>5月 ●化粧品検定3級</p>	<p>11月 ●アロマ検定2級 ●サロンワーク実習 ●センター試験(認定エステティシャン資格)</p>	<p>5月 ●アロマ検定1級 ●化粧品検定2級 ●サロンワーク実習</p>	<p>11月 ●化粧品検定1級</p>
<p>6月 ●サービス接客検定3級</p>	<p>12月 ●ジェルネイル検定初級 ●冬休み</p>	<p>6月 ●メイクセラピー検定3級</p>	<p>12月 ●AJESTHE上級筆記試験 ●冬休み</p>
<p>7月 ●メイクアップ検定 ●ネイルサロン衛生管理士 ●国内研修 ●穴吹祭</p>	<p>1月</p>	<p>7月 ●ジェルネイル検定中級 ●国内研修 ●穴吹祭</p>	<p>1月 ●AJESTHE上級技術試験 ●AJESTHE認定衛生管理者</p>
<p>8月 ●夏休み</p>	<p>2月 ●就職講演会 ●実務実習 ●穴吹コンテスト</p>	<p>8月 ●夏休み</p>	<p>2月 ●サロンワーク実習 ●穴吹コンテスト</p>
<p>9月 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会</p>	<p>3月 ●春休み</p>	<p>9月 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会</p>	<p>3月 ●卒業式</p>

主な科目内容	
フェイシャル実習	肌分析やディープクレンジング・電気機器・マッサージ・マスクなど、幅広いフェイシャル技術と知識を習得し、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
フェイシャルセラピー	最新機器や応用パックを学びフェイシャルケアのコース(メニュー)が組立てられる力を身につける。スキンケアについて理解し施術ができる接客力を養う。
ボディ実習	ボディ分析やトリートメント・運動指導を含むホームケアアドバイスができるボディ知識と技術を習得し、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
ダイエット・リラクゼーションボディ	世界各国のマッサージを学び全身のトリートメントができる技術テクニックと体力を身につける。最新機器やパックを使用し、癒しや減量を体感して学ぶ。
脱毛	脱毛理論を理解し幅広い脱毛法を学ぶ。ワックス脱毛でボディとフェイシャルが時間内に正確に行える力を身につけ、AJESTHE認定上級エステティシャン試験合格を目指す。
アロマセラピー	アロマセラピーの知識を学びアロマセラピー検定1級(アドバイザー)合格を目指す。精油がもつ効用や注意事項を理解し、安全に使用できる利用法を習得する。
カウンセリング	カルテを作成しロールプレイしながら実習。お客様の肌(身体)の状態を見極める力、悩みや不安、要望などを聞き出す会話を磨き、適切なアドバイスができる能力を養う。
運動トレーニング実習	運動による心や身体に与える効果・影響・方法などを理解し、実際に、ヨガ・ウォーキング・姿勢・筋肉トレーニングなどの実習を取り入れ学習する。
ネイル実習	ネイルの理論とベーシックなケアなど、エステティシャンとして必要な知識や技術を学ぶ。ネイリスト技能検定3級合格を目指す。
ジェルネイル実習	基本的なカラーリングからグラデーション、フレンチ技術を習得し、ジェルネイル技能検定中級合格を目指す。
メイク実習	メイクアップの基礎理論やスキンケア・メイクアップ技術を習得し、UTOWAメイクアップ技術検定の合格を目指す。
皮膚科学	皮膚の構造と役割、肌の性質とケア方法、肌に関連する病気について学ぶ。肌分析力を高める。
大脳解剖生理学	生命活動の基本原理であるホメオスタシスについて理解する。細胞や組織・骨格・筋肉・脳など人体について学ぶ。
運動生理学	筋肉や骨格の動き・体の活動について理解する。ダイエットに関する運動プログラムを組立てられる力を養う。
美容機器コスメ学	エステサロンの機器を学び安全に使用できる知識を学ぶ。また化粧品の役割や種類、肌質に対応した使用方法を学び、化粧品検定1級合格を目指す。
栄養学	美と健康に必要な栄養について理解を深める。栄養素の知識を土台に、食生活・摂取エネルギー量・肥満のメカニズム・具体的な調理法などを学ぶ。
エステティック学	エステティックの歴史を背景に、世界の美容技術や情報・資格などについて理解を深める。インバウンド美容について理解し、外国人向けのおもてなしを学ぶ。
サロン経営学	サロン業務や運営に必要な経営管理・接客法・マーケティングなどの知識や手法を学ぶ。サロンの立地条件、予算など、経営に必要な知識を習得する。
ビジネスマナー	接客に必要な知識を高め、笑顔・挨拶・お辞儀・振る舞いなどを身につける。在庫管理・会計事務・クレーム対応などを学び、学内サロンで実践トレーニングを行う。
美容技術理論	フェイシャル・ボディ・脱毛・メイク・ネイルなどの技術と理論を習得。目的や種類・特徴・技術上の注意点について理解し、実践的な口頭試問法を学ぶ。
社会人基礎講座	社会人として必要な接遇への知識、対応動作等を学ぶ。サービス接客検定3級合格を目指す。
サロンワーク実習・実務実習	実際に一般のお客様を接客することで、現場を経験しないとわからない接客マナーや会話術を学ぶ。社会に出てからすぐに役立つ即戦力を身につける。
衛生管理	公衆衛生について学び、消毒の具体的な方法を修得。

到達目標

カリキュラム

スケジュール

ブライダル学科 [2年制/男女]

AP
入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

ブライダル学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 ブライダル業界の様々な職種に興味を持ち、幅広い知識と技能を習得したい人
- 3 仲間と協力して実践的なイベントの企画・運営を行う意欲のある人
- 4 地元香川県を中心に、ブライダル業界全体の発展に貢献したい人

CP
教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

ブライダル学科では、DPIに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 大部分の授業を業界の第一線で活躍しているプロや、国家検定保有者が担当する
- 2 インターンシップや実践イベントを通じ多様な経験をブライダルの現場で積む機会を設定する
- 3 本物の結婚式をプロデュースする中で、お客様との関わりやブライダル企業とのやりとりで社会性を身につける機会を設定する
- 3 業界必須の国家検定や社会の中で活かせるビジネス系・サービス系検定が取得可能な授業を構成する

DP
目指す人材像
 ディプロマポリシー

ブライダル学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるホスピタリティ精神を身につけている
- 2 ブライダル業界に必要な知識・実務を中心とする幅広い専門知識と実践的応用能力を身につけている
- 3 協調性や忍耐力、おもてなしの心の大切さ、ニーズを汲み取るコミュニケーション能力を身につけ、人生の大切なセシモノーを企画・提案できる
- 4 国家検定をはじめ、各種検定を有し、即戦力となることのできる

目指す資格

- ブライダルコーディネイト技能検定3級 [国家検定]
- HRS検定3級 [国家検定]
- ドレスコーディネーター検定
- アソシエイトブライダルコーディネーター検定
- アシスタントブライダルプランナー検定
- マナー・プロトコール検定
- ビジネス文書技能検定 ●パーソナルカラー検定
- ホテルビジネス実務検定 ●サービス接客検定

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	2年生と協力してブライダルショーの準備をし、様々なブライダル職種を体験する。就職に役立つ検定の取得。ヘアメイク、着付けなどトータルコーディネート力を身につける。	ブライダル・ホテル業界で、インターンシップを行い、学んだことを実践で活かし、対応力を身につける。また、主要のブライダル系検定の取得によって、さらに知識を高める。	メインとなってブライダルショーをすることで、リーダーシップの能力を身につける。ロープレや応用の授業により、即戦力となる技術を身につける。	2年間学んだことをチェリッシュエディングでお客様との打ち合わせや企業とのやりとりにて実践する。結婚式を成功させることで、仕事のやりがいとともに本物の感動を得る。
カリキュラム	講義 ブライダル知識 I	講義 ブライダル知識 II	演習 ブライダル実務 I	講義 ブライダル知識 II
	演習 ブライダルコスチューム I	講義 ブライダルコスチューム II	演習 ブライダルコスチューム応用	
	演習 ホテル概論	演習 ホテル概論	講義 レストランサービス技法 I	演習 レストランサービス技法 II
	演習 ブライダルヘアメイク	演習 ブライダルヘアメイク	演習 ブライダルヘアメイク	演習 ブライダルヘアメイク
	演習 着付	演習 着付	演習 着付	
	演習 ブライダルプランニング		演習 ブライダルプランニング	演習 ブライダル研究
	講義 ビジネス実務		講義 ビジネス実務	
	演習 パソコン実習	演習 パソコン実習	演習 パソコン実習	
		演習 写真知識		
	講義 社会人基礎講座	講義 社会人基礎講座	講義 社会人基礎講座	講義 社会人基礎講座
	演習 テーブルコーディネート	演習 フラワーアレンジメント	演習 フラワーアレンジメント	
	実習 実務実習	講義 パーソナルカラー	講義 パーソナルカラー	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●新入生研修	10月 ●実務実習	4月	10月
	5月	11月	5月	11月 ●HRS検定 (実技) ●パーソナルカラー検定モジュール1
	6月 ●衣裳店見学 ●テーブルマナー講習 ●サービス接客検定2級	12月 ●アシスタントブライダルプランナー検定 ●山野流着装 (中伝) ●冬休み	6月 ●ビジネス文書検定3級	12月 ●冬休み
	7月 ●山野流着装 (初伝) ●サービス接客検定準1級 ●穴吹祭	1月 ●ドレスコーディネーター検定 ●アソシエイトブライダル検定 ●ホテル実務技能検定	7月 ●穴吹祭	1月 ●ブライダルコーディネイト技能検定
	8月 ●ブライダルショー ●夏休み ●マナー・プロトコール検定3級	2月 ●穴吹コンテスト ●サロンワーク実習 ●就職講演会 ●春休み	8月 ●HRS検定 (筆記) ●ブライダルショー ●夏休み	2月 ●チェリッシュエディング ●穴吹コンテスト ●春休み
	9月 ●関西ブライダル研修 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会	3月	9月 ●穴吹コンテスト ●スポーツ大会	3月 ●卒業式

主な科目内容

ブライダル知識 I・II	ブライダル産業の歴史、挙式・披露宴の基礎知識を学ぶ。ロープレを交えながら、説明力や言葉遣いを学ぶ。また、ブライダル系の検定取得。
ブライダルコスチューム I・II・応用	婚礼衣装全般の知識や、小物の扱い方、貸衣装業の仕事について学ぶ。ドレスの試着の技術や縫製の知識を得る。また、コスチューム検定の取得を目指す。
ホテル概論	ホテル全般の運営や組織について学ぶ。また、売上比率の大きい宿泊部門、料飲部門、宴会部門の各セクションの知識を深め、サービススタッフとしての技術を習得し、ホテル系の検定取得。
ブライダルヘアメイク	ブライダルシーンにおける基本のメイキャップの習得やアレンジ方を身につける。ベース作り、ポイントメイク、ブロッキング、ヘアアレンジができるようになる。
着付	きものや小物の名称や扱いなど、基礎知識を学び、浴衣から訪問まで自装・他装で着物の着付けや帯結びができるようになる。また山野流着装初伝・中伝の資格取得を目指す。
ブライダルプランニング	ブライダルショーを通して様々な仕事を疑似体験し、ブライダルに関わる仕事を理解する。各グループごとに協力し合い個々に責任を持ち、達成感を得られるようにする。
ビジネス実務	社会人として必要なマナー、電話応対、ビジネス文書作成の知識を身につけ社会の一員として自信を持って活躍できるようにする。サービス接客検定準1級、ビジネス文書検定、マナー・プロトコール検定3級の取得を目指す。
パソコン実習	オフィスソフトの基本的な使い方、ビジネスで役立つ機能をマスターする。Wordでチラシの作成や、Excelで関数・グラフの機能をマスターし、データ処理ができるようになる。動画ソフトの使い方を学び、ブライダルの動画を作成できるようにする。
社会人基礎講座	インターンシップの準備や就職に対する意識付けを行い、会社訪問から就職試験までの一連のノウハウを習得する。また、受験する際の対策や内定後の企業が求める人材に近づけるよう人間力を磨く。
テーブルコーディネート	ブライダルに必要なアイテムを理解し、テーブルコーディネートを制作する。テーマに合わせたアイテムを制作・提案ができるようになる。
実務実習	学生個々の希望に合わせて、式場や衣裳店など業界のさまざまな企業でインターンシップを実施。実技経験を通してプロの技術が身につきます。
ブライダル実務 I・II	ブライダルコーディネーターが行う一連の業務を理解し、新規接客、成約接客の内容を詳しく学び、ロープレを通じ、接客方法を身につける。国家検定ブライダルコーディネイト技能検定の取得を目指す。
ブライダル業界知識	旅行、エステ、ネイル、ジュエリーなどブライダル付帯部門についての知識や実技を学び、理解する。業界のプロの方の講義や、店舗見学でより詳しく学ぶ。
フラワーアレンジメント	フラワーデザインの基礎知識を実践で学びながら、ブライダルの会場装花やブーケなどの制作によって技術を身につける。
写真知識	カメラ機材の使用法の基礎知識を学ぶ。また、ブライダルフォトの撮影・編集のスキルをプロのカメラマンから学び身につける。
ブライダル研究	実際の結婚式運営にあたり、お客様との打合せから顧客のニーズに合ったサービスを提供すること、責任の重さを実感し、一から結婚式を創り上げていく苦労と感動を体感する。
パーソナルカラー	ブライダル業界で活躍できる色彩、パーソナルカラーの技能と理論を学び、パーソナルカラー検定モジュール1合格を目指す。
レストランサービス技法 I・II	レストランサービス全般の知識や実技を身につける。国家検定のホテルレストランサービス技能検定取得を目指す。

2021年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ 美容学科	
atelier Baron	香川県
BATON・Nerak de BATON	香川県
Bloom Hair Salon	香川県
briller	香川県
NAILSALON Annie & Gino	香川県
Ribetta(リベッタ)	香川県
SANDRO	香川県
Total Beauty RIKI	香川県
Y's Blue(イース ブルー)	香川県
有限会社Prism Create(プリズムクリエイト)	香川県
株式会社atelier Lead	香川県
株式会社Attina	東京都
株式会社KEIM	香川県
株式会社MICHIグループ	岡山県
株式会社MINX world	東京都
株式会社Palette PORTEBLEUE UTRILLO	香川県
株式会社shiro	香川県
株式会社welleg	香川県
株式会社アースホールディングス 高松レインボーロード店	香川県
株式会社ソーコ	香川県
株式会社のむら(Hair Make SHIN'S)	香川県
株式会社ハピネス	奈良県
有限会社スノウ FACES	香川県
有限会社リアライズ(美容室ラフランス)	香川県
有限会社リッツ	香川県
有限会社美容室さかもと	香川県
有限会社美容室ゼロ	香川県

穴吹ビューティカレッジ ビューティコーディネーター学科	
Nail Salon Annie&Gino	香川県
Tie Nails by ARURA	愛媛県
げんき歯科・矯正歯科	香川県
コーセー化粧品販売株式会社	徳島県
株式会社Diva	大阪府
株式会社Reque(Raymond Nail)	香川県
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
株式会社ハウスオブローゼ 高松三越店	香川県
有限会社カールズジャパン	香川県
有限会社センコヤ 本店	香川県

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ トータルエステティック学科	
TBCグループ株式会社(エステティックTBC)	香川県
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
株式会社不二ビューティ	東京都
穴吹ビューティカレッジ ブライダル学科	
株式会社サムシングフォー	岡山県
株式会社ベルコ(アールベルアンジェ高松)	香川県
株式会社ワイケーエス	香川県
株式会社二蝶	香川県
ビッグモーターグループ	香川県
株式会社サダマツ(フェスタリアホールディングスグループ)	東京都
ロータスビューティークレム・クレム	香川県
株式会社TMN2(FRAU KOBE JAPAN 高松店)	香川県
株式会社アイアイイズHD	香川県
株式会社インテ(森の邸宅 彩音)	岡山県
株式会社ラヴィール(ラヴィール岡山)	岡山県
株式会社花弘	東京都
株式会社桂	香川県
株式会社寿や貸衣裳	香川県
株式会社川六	香川県
光繁興業株式会社(サンロイヤルホテル)	香川県
高松パレス株式会社(ザ・チェルシー)	香川県
帝國製薬株式会社	香川県
有限会社ウエディングボックスみつわ	香川県
有限会社ラヴニール	香川県

2022年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ 美容学科	
blanco	香川県
CAROL	香川県
Hair DESIGN chambord	香川県
Hair Make COMODO	香川県
Hair Make GIGI	香川県
Hair&Make Muuua	香川県
Open-Jaw	香川県
Ribetta	香川県
株式会社AVANCE.ホールディングス	大阪府
株式会社フィガロデザイン	大阪府
株式会社ヘアメイク ウィル	大阪府
サロンD デジャヴ	香川県
ノイズシェーンマルクト株式会社	大阪府
有限会社duce.inc	東京都
株式会社atelier Lead	香川県
株式会社Marbles	香川県
株式会社route エーレ	大阪府
株式会社swimmy	東京都
株式会社アースホールディングス	東京都
株式会社ニューヨーク・ニューヨーク	京都府
株式会社のむら(Hair Make SHIN'S)	香川県
株式会社リー	大阪府
株式会社リップス	東京都
合同会社Dita	香川県
有限会社ヒート	東京都
有限会社ビスゲート	大阪府
有限会社リアライズ	香川県

穴吹ビューティカレッジ ビューティコーディネーター学科	
KAKAVAKA R 高松店	香川県
Nail Salon Annie&Gino	香川県
Nail Salon MARCH	徳島県
Nailsmith 高松店	香川県
株式会社エヌ・アイ・シー	神奈川県
株式会社アルピオン	東京都
ネイルサロン Feminine	香川県
有限会社カールズジャパン	香川県
株式会社SKT Dione	香川県
株式会社イブサ	香川県
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
株式会社リグ	香川県
有限会社美容室さかもと	香川県

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ トータルエステティック学科	
TBCグループ株式会社	東京都
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
株式会社不二ビューティ	東京都
合同会社VIGOROUS	香川県
穴吹ビューティカレッジ ブライダル学科	
株式会社アイアイイズHD	香川県
株式会社プレスゲート	東京都
フォトスタジオ COCON	香川県
有限会社末広衣裳店	香川県
株式会社寿や貸衣裳	香川県
株式会社ティアラ	岡山県
フォトスタジオアリエル	香川県
光繁興業株式会社(サンロイヤルホテル)	香川県
株式会社フォーシスアンドカンパニー	香川県
有限会社ウェディングボックスみつわ	香川県

2023年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ 美容学科	
株式会社thsd-5	大阪府
株式会社ニューヨーク・ニューヨーク	京都府
合同会社Dita	香川県
Amare株式会社(アマレ)	香川県
有限会社美容室さかもと	香川県
lot	大阪府
Hair Salon SIKI	大阪府
CAFUNE hair make	香川県
B-first株式会社 Agu.HAIR	香川県
SCREEN	兵庫県
メゾンフォーメン(Maison for men)	兵庫県
KOKOMO(ココモ)	香川県
株式会社ソーコ	香川県
株式会社アースホールディングス	香川県
NODO	香川県
Hill Top	香川県
有限会社リッツ	香川県
株式会社AVANCE. ホールディングス	大阪府
株式会社SANKARI(サンカリ)	愛媛県
hair make cor	大阪府
株式会社Palette PORTEBLEUE UTRILLO(パレットポルトブルーユトリロ)	香川県
ビューティーアイラッシュ丸亀町グリーン店	香川県
株式会社NicoDesignOffice	大阪府
Y's Blue(イースブルー)	香川県
Log(ログ)	香川県
briller(ブリエ)	香川県
HAIR DESIGN chambord(ヘアデザインシャンポール)	香川県
株式会社MAQUIA(マキア)	香川県
株式会社atelier Lead(アトリエリード)	香川県
copeu	大阪府

穴吹ビューティカレッジ ビューティコーディネーター学科	
beryl nail&eyelash	香川県
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
株式会社rtn 施設名: APILA(アピラ)	香川県
株式会社アルビオン	東京都
爪屋べっぴん堂	香川県
P&Gプレステージ合同会社	兵庫県
Nail Salon Annie&Gino(ネイルサロンアニーアンドジーノ)	香川県
Nail Salon Feminine(ネイルサロンフェミニン)	香川県
Nail Salon MARCH(ネイルサロンマーチ)	香川県
株式会社イブサ	東京都
株式会社Crea la Luce(クレアラルーチェ)	香川県
株式会社コーセー	東京都

就職先	所在地
穴吹ビューティカレッジ トータルエステティック学科	
株式会社不二ビューティ(たかの友梨ビューティクリニック)	東京都
株式会社スリムビューティハウス	徳島県
株式会社ソシエ・ワールド	東京都
TBCグループ株式会社	東京都

穴吹ビューティカレッジ ブライダル学科	
ダイイチ空調サービス有限会社	香川県
高松パレス株式会社	香川県
株式会社ジュエリーピコ	香川県
株式会社寿や貸衣裳	香川県
株式会社マリエ・ア・ラ・モード	香川県
株式会社レオマユニティー	香川県
有限会社ナイス	香川県
株式会社おざき Arte Sposa高松店(アルテスポーザ)	香川県
株式会社二蝶	香川県
株式会社フォーシスアンドカンパニー	香川県
株式会社ケントハウス(スタジオ・ケント)	香川県
株式会社アケボノスタジオ	香川県
株式会社びわ桜	滋賀県
株式会社いちのや	香川県
株式会社太陽社	香川県
有限会社ウェディングボックス みつわ	香川県
株式会社ベルモニー	香川県

未来創造ビジネス学科 DX・ITビジネス専攻 [2年制/男女]

AP
入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

未来創造ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 地域社会の持続的な発展に貢献するために、何が必要かを考え、行動できる人
- 3 変化に機敏に対応し、その変化の中で周りを巻き込み、新たなことに挑戦できる人
- 4 ビジネス業界で活かせる資格・検定を取得し、幅広い分野で即戦力として活躍したい人

CP
教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

未来創造ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 デジタル技術をビジネスに活用できる、ビジネスとITの両方の視点を兼ね備えた人材を育成する
- 2 インターンシップを通して社会性を身につけるとともに自らの課題を認識できる機会を設定する
- 3 地域が抱える課題に向き合い、地域と連携しながら提案を形にできる機会を設定する
- 4 自らの考えを持ち、コミュニケーションを図りながら周りや協働できる授業を実施する

DP
目指す人材像
 ディプロマポリシー

未来創造ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるビジネススキルを身につけている
- 2 デジタル技術を活用し、新たなビジネスを創造できるITスキルを身につけている
- 3 地域社会の課題をビジネスとITの両方の視点から捉え、解決できる提案力を身につけている
- 4 豊かな人間力を持ち、周囲と信頼関係が築けるコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- ITパスポート【国家資格】
- 簿記検定3級(日本商工会議所)
- 簿記能力検定3級(全国経理教育協会)
- 3級ファイナンシャル・プランニング技能士【国家資格】
- Word・Excel・PowerPoint(サーティファイ)

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	デジタルをビジネスに活かすDXの基礎を学ぶとともに、AIやデータを活用できるスキルを身につけ、ビジネスパーソンとしての意識の向上を図る。	地域と連携し、地域が抱える課題をデータやデジタルを活用して調査する。調査から見えた課題を共有し、2年次の課題解決提案に繋げる。さらにSNSによる情報発信のための取材を通して、より伝わりやすいユーザー視点の情報を発信するスキルを習得する。	1年次に発見した地域の課題をもとにフィールドワークや、課題を解決するための調査を通して、提案力を身につける。さらにDXに有用なノーコードによるアプリケーション開発によりアイデアをカタチにするための創造力を習得する。	課題解決のための提案を実現するために提案内容を企画し、運営する。その運営から見えた結果をデータやデジタルで検証、改善し、デジタル社会の一員となるためのスキルを習得する。
カリキュラム	演習 DX基礎 演習 AI活用 演習 マーケティング基礎 講義 デジタルコミュニケーションⅠ 演習 IT基礎Ⅰ 演習 商業簿記 演習 Excel基礎 講義 キャリアデザイン	演習 DX実践Ⅰ 演習 データ活用 講義 デジタルコミュニケーションⅡ 演習 IT基礎Ⅱ 演習 FP 演習 Word基礎 演習 プレゼンテーション 実習 インターンシップ	演習 DX実践Ⅱ 講義 ビジネスアプリ開発 演習 ビジネスプランニングⅠ 演習 Web制作 演習 PowerPoint基礎 講義 ビジネスリテラシー	演習 DX実践Ⅲ 演習 ビジネスプランニングⅡ 演習 ドローン操作
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●DX基礎(DXの基礎を学ぶ) 5月 ●デジタルコミュニケーション(デジタルツールの使い方を学ぶ) 6月 ●AI活用(生成AIの使い方を学ぶ) ●キャリアデザイン(企業・卒業生交流会) 7月 ●日商簿記 ●全経簿記 ●Excel(サーティファイ) ●穴吹祭 8月 ●県外研修 ●夏休み 9月 ●スポーツ大会	10月 ●DX実践Ⅰ(地域の課題を調査する) ●デジタルコミュニケーションⅡ(SNS専門家による情報発信の方法を学ぶ) 11月 ●マーケティング基礎(市場を調査し、戦略を立てる) ●データ活用(データの収集、分析方法を学ぶ) 12月 ●インターンシップ ●冬休み 1月 ●DX実践Ⅰ(地域の課題を発見する) ●ファイナンシャル・プランニング技能検定(国家資格) ●ITパスポート(国家資格) ●Word(サーティファイ) 2月 ●就職キックオフ研修 ●就職面接研修 ●春休み 3月	4月 ●DX実践Ⅱ(地域の課題を解決するための調査をする) 5月 ●ビジネスアプリ開発(ユーザー視点のアプリを開発する) 6月 ●Web制作(応援サイトを作成する) 7月 ●DX実践Ⅱ(地域の課題を解決するための提案をする) ●ビジネスアイデアコンテスト応募Ⅰ ●PowerPoint(サーティファイ) ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●ドローン操作 ●スポーツ大会	10月 ●DX実践Ⅲ(地域に提案した課題解決の実施に向けて企画する) ●ドローン活用実習(ドローンをビジネスに取り入れた現場を見学する) 11月 ●DX実践Ⅲ(企画を成功させるために検証する) 12月 ●ビジネスアイデアコンテスト応募Ⅱ ●冬休み 1月 ●DX実践Ⅲ(地域に提案した課題を解決するための企画を実施する) 2月 3月 ●卒業式

主な科目内容	
DX基礎	DXを理解し、DXに必要な基礎知識やデジタル技術の活用方法を身につける。デジタル技術を活用したDX成功事例を学び、新たな視点で物事を捉える広い視野を身につける。
AI活用	AI技術を理解し、ビジネスにおけるAI活用の技術やツールを事例を交えて学び、AI技術の活用方法を身につける。課題をAI技術で解決するための発想力や実践力を身につける。
デジタルコミュニケーションⅠ	ビジネスにおけるコミュニケーションツールとしてインターネット、コンピュータ、スマートフォンなどを利用したコミュニケーションスキルを身につける。
デジタルコミュニケーションⅡ	スマートフォンによる撮影、画像加工、動画処理、文章作成技術を学び、情報発信力を身につける。GoogleアナリティクスによりWebサイトのアクセス状況を分析し、効果的な情報発信に必要なデジタルマーケティング力を身につける。
マーケティング基礎	マーケティングを理解し、身近な事例をもとにマーケティングの基礎知識を身につける。商品やサービスをもとにマーケティング戦略立案方法を理解し、その立案のための分析方法を身につける。
データ活用	データ分析を理解し、意思決定の判断材料になる情報を得るためのデータ分析の方法を身につける。目的に合った情報を得るためのデータ収集・情報抽出・分析・原因特定の流れを理解し、施策を考える分析力を身につける。
DX実践Ⅰ	商店街など地域が抱える問題に対して主体的に調査し、地域活性化に向けての提案をするために、グループで話し合い、協力して仮説を立て検証する。その検証結果から見えた内容を分析し、課題を発見する力を身につける。
IT基礎Ⅰ	ITに関する基礎知識や技術を学び、社会で求められる情報セキュリティやコンプライアンスを身につける。ITパスポート試験のテクノロジー分野について出題頻度が高い内容を重点的に学び、ITに関する基礎知識を身につける。
IT基礎Ⅱ	ITパスポート試験のストラテジ・マネジメント分野について出題頻度が高い内容を重点的に学び、ITに関する基礎知識を身につける。ITパスポート試験のテクノロジー・ストラテジ・マネジメント分野の頻出問題を重点的に解き、あらゆる問題に対応できる力を身につける。
商業簿記	商業簿記の基礎である取引の記録方法や財務諸表の作成方法の学びを通して、計算能力や仕訳の判断力を身につけ、貸借対照表、損益計算書を作成するために必要な実務に対応した能力を養う。
FP	人生の夢や目標を叶えるための総合的な資金計画を立てるため、経済的な要素である保険、金融、税金、不動産、相続・事業承継などの知識から実現に導く方法を学ぶ。さらにFP試験に合格できる基礎力を身につける。
Excel基礎	Excel2019の基本操作(表計算機能、グラフ作成機能、データベース機能、関数機能)を習得し、実務に即した技術を身につけるとともに、Excel表計算処理技能認定試験2級を取得する。
Word基礎	Word2019の基本操作を習得し、実務に即した技術を身につけるとともに、Word文書処理技能認定試験2級を取得する。タッチタイピングをマスターすることにより、事務処理能力を向上させる。
キャリアデザイン	自らの専門学校生活や将来の職業を主体的に考え、思い描くキャリアを積み上げるための基本的な知識や考え方を身につける。企業等から職業について学び、就職活動に必要なマナー、企業研究、自己PRの作成など自己分析力を養い、行動できる力を身につける。
プレゼンテーション	ビジネスの場面を想定したプレゼンを実践し、伝えたい内容・伝え方の工夫により聞き手が「共感」するプレゼンを理解する。さらに、その「共感」から聞き手を「動かせる」プレゼンの技術を習得する。
インターンシップ	業界における専門知識と様々なセクションでの作業を体験し、仕事の「内容」を知る。学内で学んだ知識・行動・倫理(マナー)を会社で体験実習し、仕事の「現場」を知る。
Web制作	WordPressの基本操作を学び、目的に沿ったWebサイトを制作することができる。企業の応援Webサイトを制作することで、実社会でのWeb制作に応用できる知識と技術を身につける。
ビジネスアプリ開発	ノーコードツールの基本的な知識や使用方法を学び、アプリケーションを構築するための実践的な技術を身につける。ユーザー視点のアイデアを具体的なアプリケーション開発に繋げる技術を身につける。
DX実践Ⅱ	課題解決の企画立案を行い、論理的思考とアイデア出しのための柔軟な発想力を身につける。企画コンペティションに参加し、伝えたいことを効果的に伝えるためのプレゼンテーション能力を身につける。
DX実践Ⅲ	企画コンペティションで決定した課題解決の企画を実施するための計画を立て、周りや協力して実施する力を身につける。企画を実施し、その結果や評価から次の実施に向けて方法を見直し、より良い成果を出すために改善し続ける力を身につける。
ビジネスプランニングⅠ	地域で開催している新規事業ビジネス企画コンペティションに応募するために、地域の課題を調査し、学生目線と考え、新規性、独自性、実現可能性、継続性、拡張性の高いビジネスを企画立案し、提案力を身につける。
ビジネスプランニングⅡ	起業を意欲した新規事業ビジネス企画コンペティションに応募し、学校で学んだ知識・技術を発想と結びつけ、起業するためのビジネスアイデアを発表する創造力を身につける。
ドローン操作	ビジネスシーンでのドローンの活用事例を学ぶとともに、ドローンを安全に飛行させるための知識と操縦技能を身につける。
PowerPoint基礎	PowerPointの基本操作を習得し、プレゼンテーションを作成する方法を身につけるとともに、プレゼンテーション技能認定試験を取得する。
ビジネスリテラシー	ビジネスで必要となるビジネスマナー、論理的思考を学び、グループワークを通してコミュニケーションスキルを身につける。

未来創造ビジネス学科 不動産ビジネス専攻 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

未来創造ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 地域社会の持続的な発展に貢献するために、何が必要かを考え、行動できる人
- 3 変化に機敏に対応し、その変化の中で周りを巻き込み、新たなことに挑戦できる人
- 4 ビジネス業界で活かせる資格・検定を取得し、幅広い分野で即戦力として活躍したい人

CP

教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

未来創造ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 デジタル技術をビジネスに活用できる、ビジネスとITの両方の視点を兼ね備えた人材を育成する
- 2 インターンシップを通して社会性を身につけるとともに自らの課題を認識できる機会を設定する
- 3 地域が抱える課題に向き合い、地域と連携しながら提案を形にできる機会を設定する
- 4 自らの考えを持ち、コミュニケーションを図りながら周りや協働できる授業を実施する

DP

目指す人材像
ディプロマポリシー

未来創造ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるビジネススキルを身につけている
- 2 デジタル技術を活用し、新たなビジネスを創造できるITスキルを身につけている
- 3 地域社会の課題をビジネスとITの両方の視点から捉え、解決できる提案力を身につけている
- 4 豊かな人間力を持ち、周囲と信頼関係が築けるコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- 宅地建物取引士 [国家資格]
- 管理業務主任者 [国家資格]
- 賃貸不動産経営管理士 [国家資格]
- マンション管理士 [国家資格]
- 簿記検定3級 (日本商工会議所主催)
- 3級ファイナンシャル・プランニング技能士 [国家資格]
- Word・Excel・PowerPoint (サーティファイ認定)

	1年次		2年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	不動産ビジネスに必要な法律・会計知識を習得するとともに、業界人の特別講義を通して職業意識の向上を図り、ビジネスパーソンとしての心構えを習得する。	宅地建物取引士試験、管理業務主任者試験合格に向けて主要科目の得点力を伸ばすとともに、不動産業界で必要なパソコン、金融知識、コミュニケーション能力を習得する。	企業と連携して不動産ビジネスを実践的に学ぶフィールドワークを実施し、主体的な活動を通して、課題を発見する能力を身につけ、それを解決できる実務的能力を習得する。	宅地建物取引士試験、管理業務主任者試験合格に向けて、主要科目の得点力を伸ばすとともに、不動産特別授業を通して、不動産の特性やメリットを見極め、それを活かした提案力を習得する。
カリキュラム	演習 宅建業法Ⅰ		演習 宅建業法Ⅱ	
	演習 宅建民法・法令Ⅰ		演習 宅建民法・法令Ⅱ	
	講義 管理業務基礎Ⅰ		講義 管理業務基礎Ⅱ	
		演習 管理業務対策Ⅰ		演習 管理業務対策Ⅱ
		演習 宅建士・管理業務主任者対策Ⅰ		演習 宅建士・管理業務主任者対策Ⅱ
		講義 デジタルコミュニケーション	演習 DX実践	
				演習 ドローン操作
	演習 商業簿記	演習 FP		
	演習 Excel基礎	演習 Word基礎	演習 PowerPoint基礎	
		演習 プレゼンテーション		
講義 キャリアデザイン	演習 インターンシップ	講義 ビジネスリテラシー		
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●宅地建物取引士試験 (国家資格)	4月 ●DX実践 (地域の課題を解決するための調査をする)	10月 ●ドローン活用実習 (ドローンをビジネスに取り入れた現場を見学する) ●宅地建物取引士試験 (国家資格)
	5月 ●住宅展示場見学	11月 ●マンション管理士試験 (国家資格) ●マンション管理実習 ●賃貸不動産経営管理士試験 (国家資格)	5月 ●不動産見学	11月 ●マンション管理実習 ●マンション管理士試験 (国家資格) ●賃貸不動産経営管理士試験 (国家資格)
	6月 ●マンション管理実習	12月 ●管理業務主任者試験 (国家資格) ●不動産特別講座 ●冬休み	6月 ●マンション管理実習	12月 ●管理業務主任者試験 (国家資格) ●不動産特別講座 ●冬休み
	7月 ●日商簿記検定 ●全経簿記検定 ●Excel (サーティファイ) ●穴吹祭	1月 ●ファイナンシャル・プランニング技能検定 (国家資格) ●Word (サーティファイ)	7月 ●DX実践 (地域の課題を解決するための提案をする) ●PowerPoint (サーティファイ) ●穴吹祭	1月
	8月 ●県外研修 ●夏休み	2月 ●就職キックオフ研修 ●就職面接研修 ●春休み	8月 ●夏休み	2月
	9月 ●スポーツ大会	3月	9月 ●ドローン操作 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式

主な科目内容	
宅建業法Ⅰ・Ⅱ	不動産取引について宅建業者・宅地建物取引士が守るべき法律である宅建業法、税法について事例を交えて学習する。さらに宅地建物取引士試験の宅建業法科目・税法その他の科目の基礎力・応用力を身につける。
宅建民法・法令Ⅰ・Ⅱ	不動産取引を含む全てのビジネスに関わる人が守るべき法律である民法、不動産の権利を保護するための不動産登記法、街づくりに関わる都市計画法、建築物の安全性や構造に関わる建築基準法などについて事例を交えて学習する。さらに宅地建物取引士試験の権利関係科目・法令上の制限科目の基礎力・応用力を身につける。
管理業務基礎Ⅰ・Ⅱ	マンション管理や管理組合について理解し、管理者視点のマンション管理に必要な知識や管理組合に対するサポート業務を学び、管理業務主任者としての必要な知識を身につける。マンション設備の見学を通して、設備ごとの特徴を理解し、マンション管理に必要な知識を身につける。
管理業務対策Ⅰ・Ⅱ	管理業務主任者試験合格のための主要科目(民法、区分所有法、マンション標準管理規約、管理委託契約書、建築知識等、税、マンション管理適正化法)の基礎力・応用力を身につける。
宅建士・管理業務主任者対策Ⅰ・Ⅱ	宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。宅地建物取引士試験対策では、宅地業法、民法、法令上の制限、その他の分野、管理業務主任者試験対策では民法、区分所有法、標準管理規約などの学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題に対応できる力を養う。
デジタルコミュニケーションⅡ	スマートフォンによる撮影、画像加工、動画処理、文章作成技術を学び、情報発信力を身につける。GoogleアナリティクスによりWebサイトのアクセス状況を分析し、効果的な情報発信に必要なデジタルマーケティング力を身につける。
商業簿記	商業簿記の基礎である取引の記録方法や財務諸表の作成方法の学びを通して、計算能力や仕訳の判断力を身につけ、貸借対照表、損益計算書を作成するために必要な実務に対応した能力を養う。
FP	人生の夢や目標を叶えるための総合的な資金計画を立てるため、経済的な要素である保険、金融、税金、不動産、相続・事業承継などの知識から実現に導く方法を学ぶ。さらにFP試験に合格できる基礎力を身につける。
Excel基礎	Excel2019の基本操作(表計算機能、グラフ作成機能、データベース機能、関数機能)を習得し、実務に即した技術を身につけるとともに、Excel表計算処理技能認定試験2級を取得する。
Word基礎	Word2019の基本操作を習得し、実務に即した技術を身につけるとともに、Word文書処理技能認定試験2級を取得する。タッチタイピングをマスターすることにより、事務処理能力を向上させる。
キャリアデザイン	自らの専門学校生活や将来の職業を主体的に考え、思い描くキャリアを積み上げるための基本的な知識や考え方を身につける。企業等から職業について学び、就職活動に必要なマナー、企業研究、自己PRの作成など自己分析力を養い、行動できる力を身につける。
プレゼンテーション	ビジネスの場面を想定したプレゼンを実践し、伝えたい内容・伝え方の工夫により聞き手が「共感」するプレゼンを理解する。さらに、その「共感」から聞き手を「動かせる」プレゼンの技術を習得する。
インターンシップ	業界における専門知識と様々なセクションでの作業を体験し、仕事の「内容」を知る。学内で学んだ知識・行動・倫理(マナー)を会社で体験実習し、仕事の「現場」を知る。
DX実践	課題解決の企画立案を行い、論理的思考とアイデア出しのための柔軟な発想力を身につける。企画コンペティションに参加し、伝えたいことを効果的に伝えるためのプレゼンテーション能力を身につける。
ドローン操作	ビジネスシーンでのドローンの活用事例を学ぶとともに、ドローンを安全に飛行させるための知識と操縦技能を身につける。
PowerPoint基礎	PowerPointの基本操作を習得し、プレゼンテーションを作成する方法を身につけるとともに、プレゼンテーション技能認定試験を取得する。
ビジネスリテラシー	ビジネスで必要となるビジネスマナー、論理的思考を学び、グループワークを通してコミュニケーションスキルを身につける。

外語ビジネス学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

外語ビジネス学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学科各学専科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人
- 2 実践的な英語力を身につけ、将来その語学力を生かして活躍したい人
- 3 自らが希望する言語領域はもちろん、その他の領域に関しても主体的に学ぶ意欲のある人
- 4 地元の香川県のみならず、日本全体のグローバル化に貢献しようとする人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

外語ビジネス学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 ネイティブ教師による指導や海外語学研修を通じて、実践的な語学力の定着を図る
- 2 「ビジネス知識」や「サービス知識」といったビジネス・スキルが習得できる授業を構成する
- 3 自分の進むべき進路の決定や実践力を身につけるためのインターンシップを充実させる
- 3 授業内外での外国人との交流を通し、異文化理解、異文化コミュニケーション能力の向上を図る

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

外語ビジネス学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる国際感覚を身につけている
- 2 グローバル社会での活躍に不可欠な専門的な外国語運用能力(英語系検定取得)を身につけている
- 3 国際性や異文化理解力を養い、多様な文化背景を持つ人々とともに生きる力を身につけている
- 4 予測不可能な様々な社会問題の解決に導くことのできるビジネス知識を身につけている

目指す資格

- 英語検定準1級
- TOEIC700点
- ビジネス実務マナー検定
- ビジネス文書技能検定
- 簿記能力検定3級(全国経理教育協会主催)
- サーティファイ認定(Word・Excel)
- ハングル能力検定試験
- HSK中国語検定

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	日常英会話や接客英会話を学ぶとともに、第二外国語中国語・韓国語の基礎を学習する。また、国際ビジネスで必須のマナーや観光インバウンド業界について学ぶ。	日常・接客英会話、中国語・韓国語の基礎を学習するとともに、プレゼンテーションスキルを養う。また、海外語学研修で、英語力はもちろん、国際感覚を身につける。	ビジネス英会話、中国語・韓国語の応用を学習するとともに、サービス系資格/ビジネス系資格の取得を目指す。	ビジネス英会話、中国語・韓国語の応用を学習するとともに、就職後に必要な知識を学び、職場で即戦力になれる人物を目指す。
カリキュラム	演習 検定対策Ⅰ(英検)	演習 検定対策Ⅰ(英検)	演習 検定対策Ⅱ(TOEIC)	演習 検定対策Ⅱ(TOEIC)
	演習 Listening & SpeakingⅠ	演習 Listening & SpeakingⅠ	演習 Listening & SpeakingⅡ	演習 Listening & SpeakingⅡ
	演習 Around the worldⅠ	演習 Around the worldⅠ	演習 Around the worldⅡ	演習 Around the worldⅡ
	演習 総合英語Ⅰ(接客英会話)	演習 総合英語Ⅰ(接客英会話)	演習 総合英語Ⅱ(ビジネス英会話)	演習 総合英語Ⅱ(ビジネス英会話)
	選択講義 第二外国語Ⅰ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅰ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅱ ・中国語 ・韓国語	選択講義 第二外国語Ⅱ ・中国語 ・韓国語
	講義 観光インバウンド概論	演習 ビジネス教養Ⅰ	講義 ビジネス教養Ⅱ	講義 サービスマナーホスピタリティ概論
	演習 パソコン演習Ⅰ(Word)	演習 パソコン演習Ⅰ(PowerPoint)	講義 パソコン演習Ⅱ(Excel)	演習 パソコン演習Ⅱ(総合)
演習 Speech & PresentationⅠ		講義 Speech & PresentationⅡ		
	演習 海外語学研修		演習 貿易実務概論	
スケジュール	4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション	10月 ●インターンシップ	4月	10月
	5月	11月	5月	11月 ●韓国語検定 ●ビジネス文書検定
	6月 ●英語検定	12月 ●海外語学研修 ●冬休み	6月 ●英語検定 ●韓国語検定	12月 ●中国語検定
	7月 ●PC検定 ●暗唱大会 ●穴吹祭	1月 ●英語検定 ●PC検定	7月 ●ビジネス実務マナー検定 ●PC検定 ●スピーチ大会 ●穴吹祭 ●TOEIC	1月 ●英語検定 ●TOEIC
	8月 ●夏休み	2月	8月 ●夏休み	2月 ●簿記検定
	9月 ●スポーツ大会	3月 ●TOEIC ●春休み	9月 ●TOEIC ●中国語検定 ●スポーツ大会	3月 ●卒業式

主な科目内容	
Listening & SpeakingⅠ・Ⅱ	ネイティブ英語講師から日常～ビジネスレベルの英会話を学ぶ。
総合英語Ⅰ・Ⅱ	接客英会話、ビジネス英会話を学ぶ。
検定対策Ⅰ・Ⅱ(英検、TOEIC)	英検上位級、TOEICハイスコア取得のためのテクニックを学ぶ。
Speech & PresentationⅠ・Ⅱ	1年次の英語暗唱大会、2年次の英語プレゼンテーション大会のために必要な能力を養う。
Around the worldⅠ・Ⅱ	海外ニュースを読み、世界の時事問題について討論(ディベート)を行う。
第二外国語Ⅰ・Ⅱ([選択]中国語/韓国語)	第二外国語として、中国語か韓国語を選択し、会話力を養い資格取得を目指す。
観光インバウンド概論	航空、旅行、ホテル業界のスペシャリストによる各業界に関する講義。
海外語学研修	海外の語学学校で約2週間の短期語学留学。
ビジネス教養Ⅰ・Ⅱ	ビジネスの基本知識を学ぶと共に、就職活動に不可欠なSPIの対策を行う。
パソコン演習Ⅰ・Ⅱ	Word、Excel、PowerPointの基礎から応用までを学び、資格取得を目指す。
貿易実務概論	貿易の基礎用語、英文書類作成など、輸出入取引の流れに沿って体系的に習得する。
サービスマナーホスピタリティ概論	サービス系スタッフとして必要なサービス、ホスピタリティの知識について学び、資格を取得する。

公務員ビジネス学科 [2年制/男女] ・ 公務員 学科 [1年制/男女]

AP
 入学者の受け入れ方針
 アドミッションポリシー

公務員系学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、各学校各学科で掲げる知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

【公務員ビジネス学科】

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人
- 2 「全体の奉仕者」として、職務の遂行に全力で取り組むという強い意志を持った人
- 3 人間としての成長を前向きにとらえ、高い倫理観を身につける意欲のある人
- 4 国民・地域住民のために努力を惜しまないという気概を持った人

【公務員学科】

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協議し、学び続ける意欲がある人
- 2 社会に貢献したいという強い意志を持ち、1年間で公務員試験合格を目指す人
- 3 人間としての成長を前向きにとらえ、高い倫理観を身につける意欲のある人
- 4 国民・地域住民のために努力を惜しまないという気概を持った人

CP
 教育課程編成・実施の方針
 カリキュラムポリシー

公務員系学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、各学科において必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 一般教養について、講義と演習との組み合わせで、公務員試験合格に必要な教養を身につけさせるとともに、それらが将来の礎となることについて理解を図る
- 2 ボランティア活動や「ゼミ学習」を通じ、人間力やコミュニケーション能力の向上を図る
- 3 官庁訪問や各種公務員の方による職業説明などを通じ、公務員として必要な資質の習得を図る
- 3 パソコン、簿記、社会人基礎教育を通じ、卒業後に社会人として十分に活躍できるだけのキャリア教育を実践する

DP
 目指す人材像
 ディプロマポリシー

公務員系学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号(公務員ビジネス学科のみ)を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる奉仕の精神を身につけている
- 2 初級公務員試験合格に向けて、幅広い教養を身につけている
- 3 「全体の奉仕者」という意味を理解し、「人のために尽くす」ことの大切さを身につけている
- 4 高い倫理観を持ち、国民・地域住民から信頼されるよう努力する姿勢を身につけている

目指す資格

- 国家公務員試験合格
- 地方公務員試験合格
- 簿記検定(日本商工会議所主催)
- サーティファイ認定(Word・Excel)

		2年次			
		<前期>		<後期>	
到達目標	初級公務員試験合格に向けて教養試験科目を習得するとともに、職業説明会やゼミ学習を通して人間力とコミュニケーション能力向上を図る。	パソコン、簿記、社会人基礎教育を通じ、卒業後に社会人として十分に活躍できるだけのキャリア教育を実践する。		初級公務員試験合格に向けて教養試験科目を習得するとともに、職業説明会やゼミ学習を通して人間力とコミュニケーション能力向上を図る。	
	<p>講義 社会科学Ⅰ(講義)</p> <p>演習 社会科学Ⅰ(演習)</p> <p>講義 人文科学Ⅰ(講義)</p> <p>演習 人文科学Ⅰ(演習)</p> <p>講義 自然科学Ⅰ(講義)</p> <p>演習 自然科学Ⅰ(演習)</p> <p>講義 判断推理Ⅰ(講義)</p> <p>演習 判断推理Ⅰ(演習)</p> <p>講義 数的推理Ⅰ(講義)</p> <p>演習 数的推理Ⅰ(演習)</p> <p>演習 公務員総合演習ⅠA</p> <p>演習 プラスワンⅠ</p>	<p>公務員二次試験</p> <p>演習 公務員総合演習ⅠB</p> <p>演習 検定Ⅰ</p>		<p>講義 社会科学Ⅱ(講義)</p> <p>演習 社会科学Ⅱ(演習)</p> <p>講義 人文科学Ⅱ(講義)</p> <p>演習 人文科学Ⅱ(演習)</p> <p>講義 自然科学Ⅱ(講義)</p> <p>演習 自然科学Ⅱ(演習)</p> <p>講義 判断推理Ⅱ(講義)</p> <p>演習 判断推理Ⅱ(演習)</p> <p>講義 数的推理Ⅱ(講義)</p> <p>演習 数的推理Ⅱ(演習)</p> <p>演習 公務員総合演習ⅡA</p> <p>演習 プラスワンⅡ</p>	<p>公務員一次試験</p> <p>演習 公務員総合演習ⅡB</p> <p>演習 検定Ⅱ</p>
カリキュラム	公務員一次試験	公務員二次試験		公務員一次試験	
	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●公務員試験説明会</p> <p>5月 ●県外官庁訪問</p> <p>6月 ●業務説明会 ●三者面談</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●受験申込</p> <p>9月 ●一次試験 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●二次試験 ●秋休み</p> <p>11月 ●合格発表</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●PC検定 ●日商簿記検定</p> <p>2月</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月 ●県外官庁訪問</p> <p>6月 ●業務説明会 ●三者面談</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●受験申込</p> <p>9月 ●一次試験 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●二次試験 ●秋休み</p> <p>11月 ●合格発表</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●PC検定 ●日商簿記検定</p> <p>2月</p> <p>3月 ●卒業式</p>	
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●公務員試験説明会</p> <p>5月 ●県外官庁訪問</p> <p>6月 ●業務説明会 ●三者面談</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●受験申込</p> <p>9月 ●一次試験 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●二次試験 ●秋休み</p> <p>11月 ●合格発表</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●PC検定 ●日商簿記検定</p> <p>2月</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月 ●県外官庁訪問</p> <p>6月 ●業務説明会 ●三者面談</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●受験申込</p> <p>9月 ●一次試験 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●二次試験 ●秋休み</p> <p>11月 ●合格発表</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月 ●PC検定 ●日商簿記検定</p> <p>2月</p> <p>3月 ●卒業式</p>	
	<p>公務員総合演習ⅠA・ⅠA</p> <p>公務員総合演習ⅠB・ⅠB</p> <p>プラスワンⅠ・Ⅱ</p>	<p>公務員対策模擬試験。</p> <p>ゼミ学習や職業説明会を通して、公務員二次試験(面接)に向けて資質向上を図る。</p> <p>科目授業では扱いきれない内容を補完することでプラス1点の向上を図る。</p>			

主な科目内容	
社会科学Ⅰ・Ⅱ(講義)	公務員試験科目である政治・経済・倫理分野の学習。
社会科学Ⅰ・Ⅱ(演習)	政治・経済・倫理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
人文科学Ⅰ・Ⅱ(講義)	公務員試験科目である日本史・世界史・地理分野の学習。
人文科学Ⅰ・Ⅱ(演習)	日本史・世界史・地理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
自然科学Ⅰ・Ⅱ(講義)	公務員試験科目である物理・化学・生物・地学分野の学習。
自然科学Ⅰ・Ⅱ(演習)	物理・化学・生物・地学分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
判断推理Ⅰ・Ⅱ(講義)	公務員試験科目である判断推理分野の学習。
判断推理Ⅰ・Ⅱ(演習)	判断推理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
数的推理Ⅰ・Ⅱ(講義)	公務員試験科目である数的推理分野の学習。
数的推理Ⅰ・Ⅱ(演習)	数的推理分野の過去問題等を通して実践力向上を図る。
公務員総合演習ⅠA・ⅠA	公務員対策模擬試験。
公務員総合演習ⅠB・ⅠB	ゼミ学習や職業説明会を通して、公務員二次試験(面接)に向けて資質向上を図る。
プラスワンⅠ・Ⅱ	科目授業では扱いきれない内容を補完することでプラス1点の向上を図る。

2021年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 海外ビジネス学科	
株式会社インターナカツ(JEANSFACTORY)	香川県
株式会社ヒラタ	香川県
株式会社フジプラン	香川県
株式会社ホンダオート香川	香川県
穴吹エンタープライズ株式会社	香川県
香川県医師国民健康保険組合	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科	
合同会社松北興業	愛知県
愛知県警察	愛知県
海上自衛隊一般層候補生	
株式会社MIST solution	東京都
株式会社リブコン	香川県
株式会社ロータリーハウス	香川県
丸亀市職員	香川県
警察庁	東京都
航空自衛隊自衛官候補生	
香川県警察	香川県
香川県職員	香川県
香川三菱自動車販売株式会社	香川県
高松刑務所	香川県
高松国税局	香川県
大川広域消防本部	香川県
東四国スバル株式会社	香川県
有限会社タイヤワールド	香川県
陸上自衛隊自衛官候補生	

穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科	
医療法人社団少将井 いがわ医院	香川県
医療法人力正会 小林整形外科医院	香川県
刑務官	山口県
航空自衛隊一般曹候補生	
香川ダイハツ販売株式会社	香川県
高松市職員	香川県
坂出市職員	香川県
社会福祉法人 朝日園	香川県
石井事務機株式会社	香川県
兵庫県警察	兵庫県

就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻	
香川県信用組合	香川県
株式会社ナカザワグループ(タイムステーションNEO)	香川県
株式会社ホンダ四輪販売四国	香川県
社会福祉法人同朋福祉会 幼保連携型認定こども園 同朋わくわく園	兵庫県
株式会社アイアイイズHD	香川県
株式会社かわよし(かにわしタルト店)	香川県
株式会社サンキ	香川県
株式会社喜和ホールディングス	愛媛県
観音寺信用金庫	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻	
アイラックホーム株式会社	香川県
穴吹不動産流通株式会社	香川県
株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県

2022年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ 海外ビジネス学科	
株式会社グランドホテル	香川県
株式会社JR四国ホテルズ	香川県
株式会社ヴァンドームヤマダ	香川県
高松市	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科	
讃岐リース株式会社	香川県
香川県警察	香川県
高松国税局	香川県
山城金属株式会社	香川県
株式会社サセキ中四国	広島県
西条刑務支所	愛媛県
株式会社豊和開発	香川県
四国警備保障株式会社	香川県
陸上自衛隊自衛官候補生	

穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科	
---------------------------------	--

徳島刑務所	徳島県
株式会社あなぶき建設工業	香川県
直島町職員	香川県
海上保安官	
琴平町職員	香川県
スミレタクシー株式会社	香川県
高松国税局	香川県
メタルファブリカ株式会社	香川県
兵庫県警察	兵庫県
観音寺市	香川県
株式会社エイダイ	香川県
国土交通省四国地方整備局	香川県
株式会社タダノアイレック	香川県
旭商工株式会社	香川県
さぬき市SA公社	香川県
高松刑務所	香川県
航空自衛隊自衛官候補生	
四鉄サービス株式会社	香川県

就職先	所在地
穴吹ビジネスカレッジ ビジネス速修学科	
株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県
株式会社オーキッド	香川県
二川上枝大前税理士法人	香川県
株式会社平山	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻	
西日本高速道路エンジニアリング四国株式会社	香川県
株式会社スズキ自販香川	香川県
株式会社ネクシーズ	東京都
あかり税理士法人	香川県
高橋石油株式会社	香川県
西村ジョイ株式会社	香川県
株式会社夢葉房たから	香川県
税理士法人Setup	香川県
香川県信用組合	香川県
株式会社一誠社	香川県
あなぶきビジネスサービス株式会社	香川県
ハウス美装工業株式会社	香川県
株式会社ファイブフォックス	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻	
株式会社日本ハウスホールディングス	東京都
観音寺信用金庫	香川県
株式会社グローバルセンター	香川県
株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県

2023年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地
-----	-----

穴吹ビジネスカレッジ 外語ビジネス学科

株式会社JR四国ホテルズ	香川県
宗教法人屋島寺	香川県
香川県立図書館会計年度任用職員	香川県
四国航空株式会社	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 公務員学科

海上保安学校	京都府
航空自衛隊自衛官候補生	香川県
ニチエイスクール株式会社	香川県
三豊総合病院	香川県
香川県公立学校臨時的任用職員	香川県
琴平町職員	香川県
高松国税局	香川県
兵庫県警察	兵庫県
高松市職員	香川県
航空自衛隊一般曹候補生	東京都

穴吹ビジネスカレッジ 公務員ビジネス学科

医療法人社団健愛会 あきやまクリニック	香川県
大川広域消防本部	香川県
高松国税局	香川県
小豆島中央病院	香川県
高松市消防局	香川県

就職先	所在地
-----	-----

穴吹ビジネスカレッジ ビジネス速修学科

株式会社ボディワークホールディングス	東京都
大和冷機工業株式会社	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 企業ビジネス専攻

株式会社藤田商店	香川県
あなぶきビジネスサービス株式会社	香川県
株式会社ホンダモビリティ中四国	香川県
株式会社ブレーン 中村会計	香川県
トヨタカローラ香川株式会社	香川県
株式会社グローバルセンター	香川県
株式会社フードレック	香川県
税理士法人ガイア	東京都
公益社団法人 香川県歯科医師会	香川県
株式会社穴吹ハウジングサービス	香川県

穴吹ビジネスカレッジ 企業ビジネス学科 不動産専攻

有限会社大進電設	岡山県
株式会社日本ハウスホールディングス	香川県
合田商事株式会社	香川県
株式会社コスモ不動産	香川県
株式会社アルファ・トマム	香川県
株式会社ネクシィーズグループ	香川県
株式会社リスコンス	東京都
金坂組	香川県

情報システム学科 [3年制/男女]

AP
入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

情報システム学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 地元香川県を中心に、目指すIT業界の専門職業人として、発展に貢献する意欲の高い人
- モノづくりに興味があり、世の中の暮らしをIT技術を活用してさらに便利にしたい人
- 業界で評価されるIT技術や高資格、高検定を取得し、即戦力として活躍したい人

CP
教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

情報システム学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせる授業を行う

- IT業界に必要な知識・技術を体系的に学び、国家資格が取得できる授業構成とする
- 他者理解・コミュニケーション能力を習得するため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- ITに関する最新の知識・技術を実感できる、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する
- チーム内での役割や他人との関わり方を学ぶため、グループワークや外部企業へのインターンシップの機会を設定する

DP
目指す人材像
ディプロマポリシー

情報システム学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 地域社会・国際社会に貢献できるコンピュータ全般の知識を有し、システム開発技術を身につけている
- システム設計・プログラミング・サーバー構築に関する専門知識・技能を習得し、なおかつそれを社会で発揮できる力を身につけている
- 常に新しいことに挑戦することで、課題解決に必要な柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応える企画提案力を身につけている
- 多様性を理解し、自ら積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけている

	1 年 次		2 年 次		3 年 次		
	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >	
到達目標	国家試験である基本情報技術者試験の科目A免除試験の合格を目標に、IT (情報技術) に関する基礎的な知識 (コンピュータ概論、ネットワーク・セキュリティ概論、システム開発概論) を学ぶ。またプログラミングに必要なアルゴリズムの基礎を理解し、Java言語で実装し理解を深める。	国家試験である基本情報技術者試験の科目B試験の合格を目標に、前期に学んだIT (情報技術) の基礎から一歩進んだ知識 (データベース設計演習、ネットワーク演習) を学ぶ。また前期より継続して学んでいるJava言語を用いてテーマに基づくプログラムを実装することができる。	システム開発でよく利用されているツール (サーバ、データベース) を使ってアプリケーション開発の演習を行い基本的な実装力をつけ、個人レベルで課題制作を行う。また引き続き国家試験の合格を目指す。	前期に引き続きシステム開発でよく利用されているツール (サーバ、データベース) を使ってアプリケーション開発の演習を行い実装力を高めチームでの課題制作を行う。また引き続き国家試験の合格を目指す。	卒業年次としてこれまで学んだことをベースにチームで卒業研究に取り組む。前期はそのスタートとしてチーム制作手法を詳しく学ぶ (アジャイル開発演習)。また新しい技術 (AIプログラミング、AWSクラウド) を学び、実装の幅を広げる。	卒業研究のチームでの制作を通じてシステムの実装力を高めるとともに、チーム内でのコミュニケーションを通じて社会性を高める。また新しい技術 (AIプログラミング、AWSクラウド) を学び、実装の幅を広げる。	
専門分野	<p>講義 コンピュータ概論</p> <p>講義 システム開発概論</p> <p>講義 ネットワーク・セキュリティ概論</p> <p>演習 アルゴリズム I</p> <p>演習 Java I</p> <p>演習 データベース基礎 I</p>	<p>講義 情報処理講座 I</p> <p>演習 ネットワーク演習</p> <p>演習 アルゴリズム II</p> <p>演習 Java II</p> <p>演習 データベース設計演習</p> <p>演習 インターネット実習基礎</p>	<p>講義 情報処理講座 II</p> <p>演習 IoT演習 I</p> <p>演習 UML</p> <p>演習 データベース開発演習</p> <p>演習 Webアプリケーション演習</p> <p>演習 JavaScript&Ajax I</p> <p>演習 専攻 I</p>	<p>講義 情報処理講座 III</p> <p>演習 IoT演習 II</p> <p>演習 ログ解析演習</p> <p>演習 サーバ構築演習</p> <p>演習 モバイルアプリケーション</p> <p>演習 JavaScript&Ajax II</p> <p>演習 専攻 II</p>	<p>演習 AIプログラミング言語</p> <p>演習 アジャイル開発演習</p> <p>演習 卒業研究 (企画・設計)</p> <p>演習 AWSクラウド演習</p> <p>演習 RPA演習</p> <p>演習 専攻 III</p>	<p>演習 AIプログラミング演習</p> <p>演習 卒業研究</p> <p>演習 UIデザイン</p> <p>演習 AWSクラウド応用</p> <p>演習 専攻 IV</p>	
教養分野			<p>演習 ビジネスプレゼン演習 I</p>	<p>演習 ビジネスプレゼン演習 II</p> <p>講義 社会人基礎講座 I</p>	<p>講義 ビジネス文書</p> <p>講義 社会人基礎講座 II</p>		
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション</p> <p>5月</p> <p>6月 ●サーティファイ情報処理能力認定試験3級 ●基本情報技術者試験科目A免除試験</p> <p>7月 ●校内プログラミングハッカソン① ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●サーティファイ情報処理能力認定試験2級 ●基本情報技術者試験 ●J検 (情報システム試験) ●スポーツ大会</p>	<p>10月</p> <p>11月</p> <p>12月 ●校内プログラミングハッカソン② ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月 ●サーティファイWebクリエイター能力認定試験 ●サーティファイJava能力認定試験3級/2級 ●J検 (情報システム試験)</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月 ●応用情報技術者試験</p> <p>5月 ●基本情報技術者試験</p> <p>6月</p> <p>7月 ●校内プログラミングハッカソン③ ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●応用情報技術者試験</p> <p>11月 ●IT研修 ●基本情報技術者試験</p> <p>12月 ●校内プログラミングハッカソン④ ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月 ●LPIC ●校内IT企業セミナー</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月 ●応用情報技術者試験</p> <p>5月 ●基本情報技術者試験</p> <p>6月</p> <p>7月 ●校内プログラミングハッカソン⑤ ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●応用情報技術者試験</p> <p>11月 ●基本情報技術者試験</p> <p>12月 ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月</p> <p>3月 ●卒業式</p>	

目指す資格

- 基本情報技術者試験 [国家資格]
- 応用情報技術者試験 [国家資格]
- サーティファイ主催 Javaプログラミング能力認定試験
- Linux技術者認定試験 (LPIC)

主な科目内容

コンピュータ概論	基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。
ネットワーク・セキュリティ概論	基本情報技術者試験合格に必要な情報技術、特にネットワーク、情報セキュリティ分野の基本的な知識を習得する。
システム開発概論	基本情報技術者試験合格に必要な、コンピュータシステムの開発技術やマネジメント知識を習得する。
アルゴリズム I・II	プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目 (フローチャート・擬似言語) の理解度を高める。
Java I・II	現在広く利用されているJava言語を習得する。アルゴリズムの基本 (順次、分岐、繰り返し) を踏まえたプログラミングを習得する。本格的なプログラミングに必須となるオブジェクト指向を理解し、例外処理等も考慮した開発技術まで習得する。
データベース基礎 I	基本情報技術者試験にも出題されるデータベース操作言語であるSQL文の基本的な使い方を習得する。
データベース設計演習	システムの構築・開発で必ずと言っていいほど必要となるデータベースの設計の考えを基本から学ぶ。また実際に構築し運用技術を学ぶ
データベース開発演習	1年次に学んだデータベースに対しデータの検索、追加、更新、削除をjavaプログラムから行う方法を習得する。
インターネット実習基礎	Webサイトを構築するために必須となる言語を学び、静的なWebサイトの構築技術を習得する。
ネットワーク演習	システムエンジニアとして必要なネットワーク技術の基本を習得する。
情報処理講座 I・II・III	基本情報技術者試験、応用情報技術者試験の対策を行う。
サーバ構築演習	LinuxOSのインストールと各種サーバの構築手法を学ぶ。
ログ解析演習	ログ解析ツールであるSplunkの利用方法を理解するとともに、セキュリティエンジニアの業務の理解を深めSoC業務への関心を高める。
UML	オブジェクト指向の基本概念を理解する。UMLダイアグラムを理解する。プログラムを設計するための指標とする。
JavaScript&Ajax I・II	Webアプリケーションを作成するために利用されているJavaScript言語を学習する。特にWebブラウザとWebサーバ間のデータ連携によく利用されているAjax通信技術を中心に学ぶ。また、各種フレームワークを利用した効率の良い制作技術も習得する。
Webアプリケーション演習	PHPを使ったWebアプリケーションを作成するスキルを養う。MySQLを使ってSQLを学習する。HTTPの基本的な仕組みについて理解する。
IoT演習 I・II	マイクログコンピュータを用いて電気回路の基礎を学習する。発展した電子回路を組み立てインターネットへの情報発信を学習する。
モバイルアプリケーション	ハイブリッドアプリ開発環境であるMonacaを利用し、スマートフォンが持つカメラ、GPS、API、各種センサーを利用したアプリケーションの作成技術を学習する。
アジャイル開発演習	スパイラルモデル、アジャイル、スクラムでの開発手法に基づいたシステム開発を行う。開発手法を通じて、開発チームで必須のコミュニケーション能力を養う。
AIプログラミング言語・演習	Python言語の基礎を学ぶ。他言語との違いや得意分野を学ぶ。またPython言語の様々なライブラリを活用して機械学習の基礎を習得する。
RPA演習	Python言語からExcelを操作する手法を理解しRPAの基本を習得する。
AWSクラウド演習・応用	オーソドックスなWebアプリケーションの実行環境をAWS (Amazon Web Services) に構築する手法を習得する。またAWS認定試験の合格を目指す。
UIデザイン	スマートフォンアプリやWebサイトに求められる使いやすいユーザーインターフェースについて理解し、卒業研究で制作中のアプリケーションに活かす。
卒業研究 (企画・設計)	卒業研究は提示されたテーマをITで実現することを目的とします。前期は実現する具体的なシステムの内容を企画する。
卒業研究	前期に企画した内容を元にシステムの制作を完成する。プロジェクトチームの一員として、協働してより良いシステム開発を目指す。
社会人基礎講座 I・II	就職活動に臨むにあたり必要な常識、マナー、ルールを理解する。自己分析を行うとともに、自分の考えを他人に理解してもらうために必要な表現力を高める。
専攻 I~専攻 IV	データサイエンス専攻、ドローン・ロボット専攻、e-sports専攻から選択する

AIテクノロジー学科 [3年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

AIテクノロジー学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 地元香川県を中心に、目指すIT業界の専門職業人として、発展に貢献する意欲の高い人
- 3 人工知能、機会学習などの最先端技術に対して熱意と探究心を持ち、STEM分野に興味を持つ人
- 4 業界で評価されるIT技術や高資格、高検定を取得し、即戦力として活躍したい人

CP

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

AIテクノロジー学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせる授業を行う

- 1 IT業界に必要な知識・技術を体系的に学び、国家資格が取得できる授業構成とする
- 2 他者理解・コミュニケーション能力を習得するため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- 3 AI技術が社会に与える影響を理解し、倫理的な観点から技術を利用できる専門家を育成する
- 4 チーム内での役割や他人との関わり方を学ぶため、グループワークや外部企業へのインターンシップの機会を設定する

DP

目指す人材像

ディプロマポリシー

AIテクノロジー学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるコンピュータ全般の知識を有し、システム開発技術を身につけている
- 2 システム設計・プログラミング・AIに関する専門知識・技能を習得し、なおかつそれを社会で発揮できる力を身につけている
- 3 常に新しいことに挑戦することで、課題解決に必要な柔軟な発想力を有し、様々なニーズに応える企画提案力を身につけている
- 3 多様性を理解し、自ら積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけている

	1 年 次		2 年 次		3 年 次	
	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >
到達目標	基本情報技術者試験(国家試験)の午前免除試験の合格を目標に、ITに関する基礎的な知識(コンピュータ概論、ネットワーク概論、システム開発概論)を学ぶ。またプログラミングに必要なアルゴリズムの知識を理解し、Java言語で実装理解を深める。	基本情報技術者試験(国家試験)の午後試験の合格を目標に、前期に学んだITの基礎から一歩進んだ知識(ネットワーク演習、データベース設計演習)を学ぶ。また前期より継続して学んでいるJava言語を用いてテーマに基づくプログラムを実装することができる。	AIを学ぶ上で必要となる基礎理論を学習する。システム開発でよく利用されているツール(サーバー、データベース)を使ってWebアプリケーション開発の演習を行い基本的な実装力を身につける。	前期に引き続きAIの基礎理論、機械学習の基礎を学ぶ。また、IoT技術を学び機器から得られたデータを用いて機械学習の実践を行いAIの理解を深めていく。	2年次から引き続き、IoT技術と機械学習について学ぶ。また、システム開発でよく利用されているAWSクラウド環境を使って、アプリケーション開発の演習を行い実装力を高める。	卒業研究を通して、世の中にある様々なデータベースから機械学習、深層学習の知識を活かす研究をする。また、システムの実装力を高めるとともに、チーム内でのコミュニケーションを通じて社会性を高める。
カリキュラム	専門分野 講義 ネットワーク・セキュリティ概論 演習 ネットワーク演習 演習 インターネット実習基礎 演習 JavaScript&Ajax I 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 Java I 演習 Java II 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 II 演習 IoT演習 I 演習 IoT演習 II 演習 専攻授業 I (データサイエンス) 演習 専攻授業 II (データサイエンス) 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 I 演習 AWS AI演習 II 演習 機械学習 II 演習 深層学習入門 演習 卒業研究(企画・設計) 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV	専門分野 演習 ネットワーク演習 演習 インターネット実習基礎 演習 JavaScript&Ajax I 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 Java II 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 II 演習 IoT演習 II 演習 専攻授業 II (データサイエンス) 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 I 演習 AWS AI演習 II 演習 機械学習 II 演習 深層学習入門 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV	専門分野 演習 JavaScript&Ajax I 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 II 演習 IoT演習 II 演習 専攻授業 II (データサイエンス) 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 I 演習 AWS AI演習 II 演習 機械学習 II 演習 深層学習入門 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 III 演習 専攻授業 IV	専門分野 演習 JavaScript&Ajax II 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 III 演習 IoT演習 III 演習 専攻授業 III (データサイエンス) 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 II 演習 AWS AI演習 III 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 III 演習 AWS AI演習 IV 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V	専門分野 演習 JavaScript&Ajax II 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 III 演習 IoT演習 III 演習 専攻授業 III (データサイエンス) 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 II 演習 AWS AI演習 III 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 III 演習 AWS AI演習 IV 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V	専門分野 演習 JavaScript&Ajax II 演習 Webアプリケーション演習 講義 UML 演習 AIプログラミング言語 演習 データベース開発演習 講義 情報処理講座 III 演習 IoT演習 III 演習 専攻授業 III (データサイエンス) 演習 専攻授業 IV 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 II 演習 AWS AI演習 III 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V 演習 AWSクラウド演習 演習 AWS AI演習 III 演習 AWS AI演習 IV 演習 機械学習 III 演習 深層学習 II 演習 卒業研究 演習 デザイン思考 演習 RPA演習 演習 専攻授業 IV 演習 専攻授業 V
教養分野				講義 社会人基礎講座 I 講義 社会人基礎講座 II 講義 ビジネス文書	講義 社会人基礎講座 II 講義 ビジネス文書	演習 動画制作
スケジュール	●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション ●校内プログラミングハッカソン① 10月	11月 ●校内プログラミングハッカソン② ●冬休み	4月 ●応用情報技術者試験 5月 ●基本情報技術者試験 6月 ●校内プログラミングハッカソン③ ●穴吹祭 7月 ●校内プログラミングハッカソン④ ●冬休み 8月 ●夏休み 9月 ●スポーツ大会	10月 ●応用情報技術者試験 11月 ●IT研修 ●基本情報技術者試験 12月 ●校内プログラミングハッカソン④ ●冬休み 1月 ●校内プログラミングハッカソン⑤ ●穴吹祭 2月 ●校内IT企業セミナー 3月 ●AWSクラウドプラクティショナー ●春休み	4月 ●応用情報技術者試験 5月 ●基本情報技術者試験 6月 ●AWSソリューションアーキテクト ●校内プログラミングハッカソン⑤ ●穴吹祭 7月 ●AWSソリューションアーキテクト ●校内プログラミングハッカソン⑤ ●穴吹祭 8月 ●夏休み 9月 ●G検定 ●スポーツ大会	10月 ●応用情報技術者試験 11月 ●基本情報技術者試験 12月 ●冬休み 1月 ●卒業式

目指す資格

- 基本情報技術者試験 [国家資格]
- 応用情報技術者試験 [国家資格]
- Pythonエンジニア認定基礎試験
- Pythonエンジニア認定データ分析試験
- G (ジェネラリスト) 検定
- AWS認定クラウドプラクティショナー
- AWS認定ソリューションアーキテクト- アソシエイト

主な科目内容	
コンピュータ概論	基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。
ネットワーク・セキュリティ概論	基本情報技術者試験合格に必要な情報技術、特にネットワーク・セキュリティ分野の基本的な知識を習得する
システム開発概論	基本情報技術者試験合格に必要な、コンピュータシステムの開発技術やマネジメント知識を習得する。
アルゴリズム I・II	プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目(フローチャート・擬似言語)の理解度を高める。
情報処理講座 I・II・III	国家試験対策を中心とした対策講座。
Java I・II	世界中の基幹システムで使われているJAVA言語を習得する。基本プログラミングからオブジェクト指向プログラミングを実践しながら学ぶ。
ネットワーク演習	システムエンジニアとして必要なネットワーク技術の基本を習得する。
インターネット実習基礎	Webサイトを構築するために必須となる言語を学び、静的なWebサイトの構築技術を学習する。
データベース基礎	基本情報技術者試験のデータベース分野を理解する。特にSQLを中心に学ぶ。
データベース設計演習	基本情報技術者試験のデータベース分野を理解する。特にSQLを中心に学ぶ。
データベース開発演習	MySQLやPostgreなどのデータベースの構築方法を習得する。また、SQL言語のDDLとDMLについてマスターする。
AIと社会	AI概念の理解だけでなく、AIを活用した戦略、AIが社会にどのような変化をもたらすかについて学習する。また、機械学習やディープラーニングの仕組みや、人工知能ビジネスが必ずぶつかる「法律の壁」についても学習する。
AIプログラミング言語・演習 I	AI分野で広く利用されているPython言語を習得する。アルゴリズムの基本(順次・分岐・繰り返し)を踏まえたプログラミングを習得する。また、データ分析に利用される標準ライブラリの利用についても学習する。
Webアプリケーション演習	Webアプリ開発言語のPHPを基本プログラミングからフレームワークを活用したプログラミング技術を習得する。
JavaScript&Ajax I・II	Webアプリケーションを作成するために利用されているJavaScript言語を学習する。特にWebブラウザとWebサーバ間のデータ連携によく利用されているAjax通信技術を中心に学ぶ。また、各種フレームワークを利用した効率の良い制作技術も習得する。
機械学習 I・II	IBM社のWatson等のクラウドサービスで提供されている学習済みAIを利用して、画像認識などを行うプログラムを作成する。
IoT演習 I・II	電気回路の基礎を学習する。Arduinoのプログラム基礎を学習する。
UML	オブジェクト指向分析や設計するための記法を学ぶ。
G検定対策	JDLA Deep Learning for GENERAL (G検定)の対策を行う。
RPA演習	コンピュータ上で行われる業務プロセスや作業を人に変わり自動化する技術を習得する。
深層学習入門	IBM社のWatson等のクラウドサービスで提供されている深層学習の機能を使い、画像分類をするAIサービスを作成する。
AWSクラウド演習	様々なサービスをクラウド上で提供しているAWSを利用したAIサービスの構築技術を習得し、その技術認定資格であるAWSクラウドプラクティショナー、AWSソリューションアーキテクトを取得する。
AWS AI演習 I・II	AWS上で機械学習プログラミングを学習する
人工知能の法と倫理	人工知能やロボット、一般的に先端的な情報技術に関連する倫理的・法的な問題を理解するとともに、世界での動向についても調べ学習を行う。
デザイン思考	デザイン(設計)を行う際のプロセスを用いてユーザーの課題を定義し、解決策を見いだすマインドセットを実践を通して学習する。
動画制作	動画制作の流れ「企画・構成、撮影、編集、公開」の「企画・構成」について学びながら、効率的な動画制作方法を学習する。
専攻 I・II・III・IV	データサイエンス専攻・ドローンロボット専攻・eSport専攻から選択 ※AI2年次はデータサイエンス専攻が必須
卒業研究	チームでAIを使ったシステムの開発を行う。プロジェクトチームの一員として、協働してより良いシステム開発を目指す。
社会人基礎講座 I・II・III	就職活動に臨むにあたり必要な常識、マナー、ルールを理解する。自己分析を行うとともに、自分の考えを他人に理解してもらうために必要な表現力を高める。
ビジネスプレゼン演習	様々な演習に取り組み、資料の作成や実演を行うことで、プレゼンターとしてのトレーニングをくり返すとともに、聴き手が様々なプレゼンテーションをどのように受け取るかを体感しながら、伝わり、動かすプレゼンテーションを身につける。
ビジネス文書	社内や取引先との間で交わされる報告書、礼状など、様々なビジネスシーンで使われるビジネス文書作成技術や知識を学習する。

ネットワークセキュリティ学科 [2年制/男女]

AP

入学者の受け入れ方針
アドミッションポリシー

ネットワークセキュリティ学科では、卒業認定・専門士授与の方針(DP)および教育課程編成・実施の方針(CP)に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 情報知識・技術を修得するために、高等学校の教育内容を幅広く学修している人
- 3 ネットワーク・セキュリティに興味があり、安心安全なネットワーク環境を構築し、さらに便利にしたい人
- 4 情報インフラとしてのネットワーク・セキュリティ業界の専門職業人として、発展に貢献する意欲のある人

CP

教育課程編成・実施の方針
カリキュラムポリシー

ネットワークセキュリティ学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 ネットワーク・セキュリティ業界に必要な知識・技術を体系的に学び、国家資格が取得できる授業構成とする
- 2 他者理解・コミュニケーション能力を習得するため、アクティブラーニング形態の授業を実施する
- 3 ネットワーク・セキュリティに関する最新の知識・技術を実感できる、業界で活躍中のプロ講師による授業を実施する
- 4 チーム内での役割や他人との関わり方を学ぶため、グループワークや外部企業へのインターンシップの機会を設定する

DP

目指す人材像
ディプロマポリシー

ネットワークセキュリティ学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できるコンピュータ全般の知識を有し、ネットワーク・セキュリティ技術を身につけている
- 2 ネットワーク設計、サーバー構築、情報セキュリティに関する専門知識・技能を習得し、なおかつそれを社会で発揮できる力を身につけている
- 3 常に新しいことに挑戦することで、情報インフラを支えるために必要な柔軟な発想力を有し、想定されるあらゆる事態に応える企画提案力を身につけている
- 4 多様性を理解し、自ら積極的に信頼関係を構築できるコミュニケーション能力を身につけている

目指す資格

- 基本情報技術者試験 [国家資格]
- 情報セキュリティマネジメント試験 [国家資格]
- 情報処理安全確保支援士試験 [国家資格]
- CompTIA Security+
- CCNA
- J検 (情報システム試験)

	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
到達目標	ITエンジニアに必要な基礎的な知識と技術を、国家試験「基本情報技術者」の取得レベルまで高める。サーバーとネットワークの基礎的な技術を習得し、利用できるようになる。	サーバーでほとんどのサービスを設定、運用できるようになり、複数のネットワーク機器を使用したネットワーク設計が行えるようになる。双方のセキュリティ知識も習得する。	様々なサイバー攻撃の具体的な手法を知り、その防御方法を習得する。サーバーとネットワークを組み合わせた、より実践的なセキュリティの知識を身につける。	1年次に習得したサーバー・ネットワーク・セキュリティの技術を組み合わせ、最適なインフラシステムを提案できる。稼働しているシステムの問題発生時に適切に対応する手法を習得する。
カリキュラム	<p>講義 コンピュータ概論</p> <p>講義 アルゴリズム I</p> <p>講義 システム開発概論</p> <p>演習 ネットワーク・セキュリティ概論</p> <p>演習 Java I</p>	<p>講義 情報処理講座 I</p> <p>講義 アルゴリズム II</p> <p>演習 インターネット実習</p> <p>演習 サーバー構築演習</p> <p>演習 ログ解析演習</p> <p>演習 ネットワーク演習基礎</p> <p>講義 社会人基礎講座 I</p>	<p>演習 セキュアプログラミング演習 I</p> <p>演習 サイバー攻撃・防御演習</p> <p>演習 ネットワーク演習応用</p> <p>演習 情報セキュリティ</p> <p>演習 AWSクラウド演習</p> <p>演習 専攻 I</p> <p>講義 社会人基礎講座 II</p>	<p>演習 セキュアプログラミング演習 II</p> <p>演習 インシデント演習</p> <p>演習 セキュリティ実践演習</p> <p>演習 ビッグデータ活用演習</p> <p>演習 専攻 II</p>
スケジュール	<p>4月 ●入学前学習 ●入学式 ●新入生オリエンテーション</p> <p>5月</p> <p>6月 ●基本情報技術者試験科目A免除試験</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●J検 (情報システム試験) ●スポーツ大会</p>	<p>10月</p> <p>11月 ●IT研修 ●基本情報技術者試験</p> <p>12月 ●学内ミニトラブルシューティングコンテスト (競技参加) ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月 ●学内トラブルシューティングコンテスト (競技参加) ●J検 (情報システム試験)</p> <p>3月 ●春休み</p>	<p>4月</p> <p>5月 ●情報セキュリティマネジメント試験</p> <p>6月</p> <p>7月 ●穴吹祭</p> <p>8月 ●夏休み</p> <p>9月 ●スポーツ大会</p>	<p>10月 ●情報処理安全確保支援士</p> <p>11月</p> <p>12月 ●学内ミニトラブルシューティングコンテスト (運営) ●冬休み</p> <p>1月</p> <p>2月 ●学内トラブルシューティングコンテスト (運営)</p> <p>3月 ●卒業式</p>

主な科目内容	
コンピュータ概論	基本情報技術者試験合格に必要な、情報技術の基本的な知識を習得する。
アルゴリズム I・II	プログラミングに必要な手順や計算法であるアルゴリズムについて学習し、基本情報技術者試験の科目(フローチャート・擬似言語)の理解度を高める。
システム開発概論	基本情報技術者試験合格に必要な、コンピュータシステムの開発技術やマネジメント知識を習得する。
サーバー構築演習	代表的なサーバーOS「Linux」の操作方法を学び、内部サーバー、外部サーバーそれぞれに適したサービス・セキュリティ対策の構築・設定方法を習得する。
ネットワーク演習 基礎・応用	国家試験のネットワーク分野やCCNAの取得を目指すだけでなく、実際にネットワーク機器を用いて高度なネットワーク技術を習得し、設計・トラブルシュートを的確に行う力を身につける。
情報処理講座 I	国家資格(基本情報技術者、情報セキュリティマネジメント)の分野別対策を行い、問題解答を通して、応用力を習得する。
情報セキュリティ	基本的なネットワークやセキュリティに関する知識や技術を学び、国家資格(基本情報技術者)やCompTIA Security+の取得ができるレベルを目指す。
セキュアプログラミング演習 I・II	PHPを使ったWebアプリケーションの作成手法を学び、様々な既知の脆弱性に対応できるセキュリティの高いプログラミング技術を習得する。
サイバー攻撃・防御演習	仮想環境を使って、安全な環境下でXSSやSQLインジェクションなど、様々な攻撃手法とその防御方法を実践的に習得する。
インシデント演習	ネットワークとサーバーの構築技術を組み合わせ、総合的なシステムを構築し、システム運用時に起こる様々なインシデントを発見し、現象を把握して報告する流れを習得する。
ビッグデータ活用演習	マーケティングの基本、データ分析・整理手法の基礎を学習し、グループごとにオープンデータを収集、分析する。分析後、得た問題点や改善点を発表する。
AWSクラウド演習	AIをはじめ様々なサービスをクラウド上で提供しているAWSを利用したAIサービスの構築技術を習得し、その技術認定資格であるAWSクラウドプラクティショナー、AWSソリューションアーキテクトを取得する。
セキュリティ実践演習	習得したネットワーク・サーバー構築・セキュリティの技術を活かし、様々な問題を設問し、学内トラブルシューティングコンテストの企画・環境構築・準備・開催までを行う。
社会人基礎講座 I・II	就職活動に臨むにあたり必要な常識、マナー、ルールを理解する。自己分析を行うとともに、自分の考えを他人に理解してもらうために必要な表現力を高める。

2021年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹コンピュータカレッジ 情報システム学科		穴吹コンピュータカレッジ ネットワークセキュリティ学科	
株式会社エレパ	高知県	株式会社都築ソフトウェア	東京都
ジャパニクス株式会社	神奈川県	株式会社高松ホットスタンプ	香川県
ナビオコンピュータ株式会社	東京都	株式会社サンブレラ	岡山県
丸善織物株式会社	香川県	サヌキ畜産フーズ株式会社	香川県
山田電建株式会社	香川県	パナソニックSSサービス株式会社 西日本支社	香川県
有限会社KRKシステム	香川県	株式会社IIJプロテック	東京都
株式会社アスプコミュニケーションズ	富山県	株式会社コスモス薬品	香川県
株式会社テクノプロ(テクノプロ・IT社)	香川県	株式会社フェイスグループ	香川県
株式会社トスパックシステムズ	香川県	株式会社ロジック	香川県
株式会社メイテックフィルダーズ	東京都	株式会社穴吹カレッジサービス 穴吹デザインプラス	香川県
株式会社ロジック	香川県	株式会社日本プレースメントセンター	東京都
株式会社香川ダイハツモータース	香川県	株式会社百十四システムサービス	香川県
株式会社日本テクニクス	香川県	株式会社富士鋼材スチールセンター	香川県
中央コンピューター株式会社	香川県	航空自衛隊一般曹候補生	東京都
東洋工業株式会社	香川県	扶桑電通株式会社	香川県
扶桑電通株式会社	香川県		

2022年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹コンピュータカレッジ 情報システム学科		穴吹コンピュータカレッジ ネットワークセキュリティ学科	
株式会社アイ・エス・アイソフトウェア	大阪府	株式会社IIJエンジニアリング	東京都
中央コンピューター株式会社	香川県	クラウドエース株式会社	大阪府
ウェブシステムテクノロジー株式会社	香川県	株式会社Polestar-ID	東京都
株式会社ミトラ	香川県	株式会社トスパックシステムズ	香川県
株式会社S.E.C	東京都	株式会社日本テクニクス	香川県
株式会社百十四システムサービス	香川県		
株式会社ドリームキャリア	東京都		
株式会社コサウェル	静岡県		
株式会社三好製作所	香川県		

2023年度 卒業生就職先一覧 (順不同)

就職先	所在地	就職先	所在地
穴吹コンピュータカレッジ 情報システム学科		穴吹コンピュータカレッジ ネットワークセキュリティ学科	
株式会社ソフトウェア・サービス	大阪府	富士通エフサス西日本カスタマサービス株式会社	大阪府
YKK AP株式会社 四国支社	香川県	トモニホールディングス株式会社	香川県
プライマル株式会社	東京都	株式会社クイックサーブ	東京都
トモニホールディングス株式会社	香川県	NDIソリューションズ株式会社	東京都
株式会社リーディ	大阪府	株式会社アルファシステムズ	神奈川県
株式会社エイジェック	香川県	三井物産セキュアディレクション株式会社	東京都
株式会社ドリームキャリア	東京都	アンダーデザイン株式会社	大阪府
株式会社アルプス技研	東京都	株式会社IIJエンジニアリング	東京都
扶桑電通株式会社	東京都	株式会社四電工	香川県
株式会社共立ソリューションズ	東京都	株式会社百十四システムサービス	香川県
株式会社シスナビ	東京都	国土交通省 四国地方整備局	香川県
カスタマシステム株式会社	東京都		
穴吹コンピュータカレッジ AIテクノロジー学科			
株式会社アイタイズ	東京都		
株式会社アルモ	香川県		
株式会社ユタカ	香川県		
株式会社日本テクニクス	香川県		
コンピューターマネージメント株式会社	大阪府		
株式会社ハイマックス	神奈川県		
株式会社トスパックシステムズ	香川県		
株式会社アウトソーシングテクノロジー	東京都		
株式会社都築ソフトウェア	東京都		
株式会社ロジック	香川県		
株式会社ソフトウェアサービス	東京都		
アクサス株式会社	香川県		